

東戸塚駅自転車駐車場設計

設計図

昭和60年 月

横浜市道路局街路課

八千代エンジニアリング株式会社

NO.	図面名称	縮尺	NO.	図面名称	縮尺	NO.	図面名称	縮尺
01	設計概要	—	38	A棟 鉄骨詳細図(4)	S=1:30			
02	特記仕様書(建築工事) ㊦1	—	39	、 Xi・Yo角詳細図	S=1:20 S=1:50	74	特記仕様書(電気設備)	—
03	、 ㊦2	—	40	、 斜路・階段詳細図(1)	S=1:20	75	電気設備 凡例・配置図	S=1:300
04	配置図	S=1:300	41	、 斜路詳細図(2)	S=1:20	76	A棟 電気設備 地階・1階平面図	S=1:100
05	A棟 面積表	S=1:200	42	、 通路橋梁、鉄骨詳細図	S=1:10 S=1:20	77	、 電気設備 2階・R階平面図	S=1:100
06	、 仕上表	—	43	、 平面詳細図・展開図	S=1:30	78	、 電気設備 1階話所平面図	S=1:30
07	、 フロア平面図・凡例	S=1:100	44	B棟 基礎図・面積表	S=1:200	79	通路橋 電気設備 平面図	S=1:100
08	、 地階・1階平面図	S=1:100	45	、 平面図	S=1:200	80	B棟 電気設備 平面図(1)	S=1:200
09	、 2階・R階平面図	S=1:100	46	、 立面図	S=1:200	81	分電盤 結線図	—
10	、 PH屋根伏図	S=1:100	47	、 断面図	S=1:200	82	照明器具 姿図	—
11	、 北・面立面図	S=1:100	48	、 短計図	S=1:50	83	自動火災報知設備系統図・凡例	—
12	、 南・東立面図	S=1:100	49-1,2,3	、 斜路詳細図 A,B,C	S=1:50	84	自動火災報知設備 地階・1階平面図	S=1:100
13	、 東西断面図	S=1:100	50	、 階段詳細図	S=1:50 S=1:10	85	自動火災報知設備 2階・R階平面図	S=1:100
14	、 南北断面図	S=1:100	51	、 部分詳細図	S=1:20	86-1,2	B棟 電気設備平面図(2), B棟 管理小屋平面図	S=1:200, 1:30
15	、 短計図	S=1:50	52	、 有効開口面積計算	S=1:200 S=1:50			
16	、 斜路 A・B 平面図	S=1:50	53	、 伏図(1)	S=1:200	87	通路橋 一般図	S=1:100
17	、 斜路 A・B 立面図	S=1:50	54	、 伏図(2)	S=1:200	88-1,2	、 床版(㊦1), (㊦2)	S=1:30
18	、 斜路 C 平面図・断面図	S=1:50	55	、 軸組図	S=1:200	89-1,2,3,4,5	、 主桁(㊦1), (㊦2), (㊦3), (㊦4), (㊦5)	S=1:20
19	、 階段平面図・断面図	S=1:50	56	、 杭・基礎・スラブ・リスト・柱状図	S=1:30	90-1,2	、 高欄(㊦1), (㊦2)	S=1:20
20	、 外壁廻り詳細図	S=1:20	57	、 場所打ち杭配筋図	S=1:50	91	、 支柱 杏	図示
21	、 建具表(1)	S=1:50	58	、 地中梁リスト	S=1:30	92	、 排水装置	S=1:20
22	、 建具表(2)	S=1:50	59	、 梁・スラブ リスト	—	93	、 伸縮装置・地覆	図示
23	、 部分詳細図(1)	S=1:10	60	、 部分詳細図	S=1:30	94	、 落橋防止装置	S=1:5
24	、 部分詳細図(2)	S=1:10	61-1,2	、 部分詳細図, 通路橋梁鉄骨詳細図	S=1:30 S=1:10	95	、 杭・根巻き	図示
25	、 部分詳細図(3)	S=1:10 S=1:20	62	、 部分詳細図	S=1:20	96	、 照明受台詳細	—
26	、 部分詳細図(4)	S=1:10 S=1:20	63	、 部分詳細図	S=1:20	97	、 給排水管受台	—
27	、 有効開口面積計算	S=1:100	64-1	A・B棟 鉄骨構造標準図	—	64-2	B棟 管理小屋	S=1:50, 20
28-1,2	、 伏図(1)	S=1:100 S=1:200				64-3	山留計画図	S=1:100
29	、 伏図(2)	S=1:200	65	特記仕様書(給排水・換気設備)	—	64-4	A棟 外壁平面図, 立面図	S=1:100
30	、 X通り軸組図	S=1:200	66	器具表・機器表	—	64-5	、 側溝詳細図	S=1:30
31	、 Y通り軸組図	S=1:200	67	ドレンキャ-設備系統図	—	64-6	、 部分詳細図	S=1:30, 10
32	、 基礎リスト・柱状図・杭図補強	S=1:20 S=1:30	68	A棟 地階・1階平面図	S=1:100	64-7	B棟 駅舎間通路 取合詳細図	S=1:20, 10
33	、 地中梁リスト・擁壁配筋図	S=1:30	69	、 2階・R階平面図	S=1:100	64-8	、 鉄骨詳細図	S=1:20, 10
34	、 柱・梁リスト表	—	70	通路橋 給水設備平面図	S=1:100	64-9	A棟 軒天伏図, 断面図	S=1:50
35	、 鉄骨詳細図(1)	S=1:10 S=1:30	71	B棟 給水設備平面図	S=1:200			
36	、 鉄骨詳細図(2)	S=1:30	72	ドレンキャ-ポンプ制御盤結線図他	S=1:200			
37	、 鉄骨詳細図(3)	S=1:30	73	給排水設備系統図	—			—

設計概要

1. 地名地番 横浜市戸塚区品濃町 515-2 他

2. 用途地域 住居地域 商業地域

防火地域 防火地域 準防火地域

3. 主要用途 自転車駐車場

4. 建ぺい率・容積率 62.7% ・ 157.8%

5. 構造 A棟 B棟

躯体 鉄骨造 鉄骨造

基礎 杭基礎 杭基礎

杭 P H C 杭 A種 (プレホーリング工法) 現場造成杭 (ベント工法)

6. 面積

1) 敷地面積 1200 m²

2) 建築面積 A棟 423.376m² B棟 328.963m² 計752.339m²

3) 延床面積

	B1階	1階	2階	R階	合計
A棟	351.063	347.073	423.376	52.554	1,174.07 m ²
B棟		307.211	307.211	105.282	719.71 m ²
合計	351.063	654.284	730.587	157.836	1,893.78 m ²

件名	横浜駅自転車駐車場設計		
図面名	設計概要		
縮尺	図面番号	1/	
設計年月日	昭和 62 年 3 月 7 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

特記仕様書(建築工事)

1 一般共通事項

1. 総則	
1 適用範囲	本仕様書に記載されていない事項は、全て建設大臣官庁官庁営繕部監修の「建築工事共通仕様書」、横浜市建築局の「横浜市建築工事特記仕様書」(昭和60年度版)に依る。
2 工期	工期は契約工期を厳守する。
3 工程表・施工計画書	着工に先立ち工程表とともに施工計画書を作成し係員の承認を受ける。
4 施工図	施工上必要な図面は遅滞なく作成し係員の承認を受ける。
5 施工の検査	着工時検査：地盤高低図・各種施工図・敷地測量図・建物位置の確認及び検査 中間検査：杭製品検査、杭芯検査、杭打検査、根切検査、アンカーボルト検査、鉄骨現寸検査、鉄骨製品検査、鉄骨建方検査、スラブ配筋検査。 竣工検査：竣工期日前に両者(市・施工者)立会にて検査を行ない手直し、残工事完了の上再検査を竣工日までに行う。
6 官公署その他の手続	本工事に必要な諸官公署その他の許可申請手続は、施行者に行う。
7 養生その他	工事中各工事に明示したもののほか、係員の必要と認められた場合には隣接歩道その他に対し損傷を生じないように養生を施す。又万一損傷部分に付ては現況に復旧する。
8 軽微な変更	現場のおおまり、取合わせなどの関係で材料の寸法、取付位置、取付け工法を多少変えるあるいはこれらにより取付け数をいくぶん増減するなどの軽微な変更は係員の指示により行う。
9 工事に関する報告	許可申請(手続)、障害物、着工、根切、鉄骨現寸、建方施工等の写真と工事進行状況を文章にて提出する。
10 工事写真	各工事毎の写真をフリーアルバムに整理し提出する。
11 竣工図書	竣工検査時に竣工図作成の上、3部提出する。
12 契約	市指定による。
13 保険	労災保険：各建設場所毎にかけること。火災保険についてはその限りにあらず。
14 発生物件	現場において発生した有価物件は一定の場所にとり、係員の指示により処理する。又、工事中支障となる物件は係員の指示により処理する。
15 使用材料	特記なき限り市の指定材料とし、特記ある場合は係員の承認を得るものとする。又、特に係員の指定する材料については見本品提出の上決定する。
16 工事範囲	建築工事・電気設備工事・給排水衛生設備・外構工事
17 工事規模	A棟 鉄骨造 地下1階 地上2階 延床面積 1,174.07 m ² B棟 鉄骨造 地上3階 延床面積 719.71 m ² 合計 1,893.78 m ²
18 工事用看板	工事用看板を設置すること。

2. 仮設工事

1 敷地測量	建物の位置及びFLに付いての決定は、係員立会の上行う。
2 仮囲い	敷地の周囲には適当な材料で仮囲いを設置する。尚、方法、材料等は係員の指示による。
3. 土工事	
1 堀削	歩道に隣接する部分の工事に際しては、係員の指示により適当な養生を要する。
2 残土処分	残土は場外搬出とし、搬出場所は係員の指示による。指示なき場合も係員の承認を得るものとする。
3 埋戻し	埋戻しは係員の指示する場所へ置く。
4 土留工事	掘削 オープンカット 山留壁 シートパイル 支保工 井型切梁

4. 地業及び基礎スラブ工事

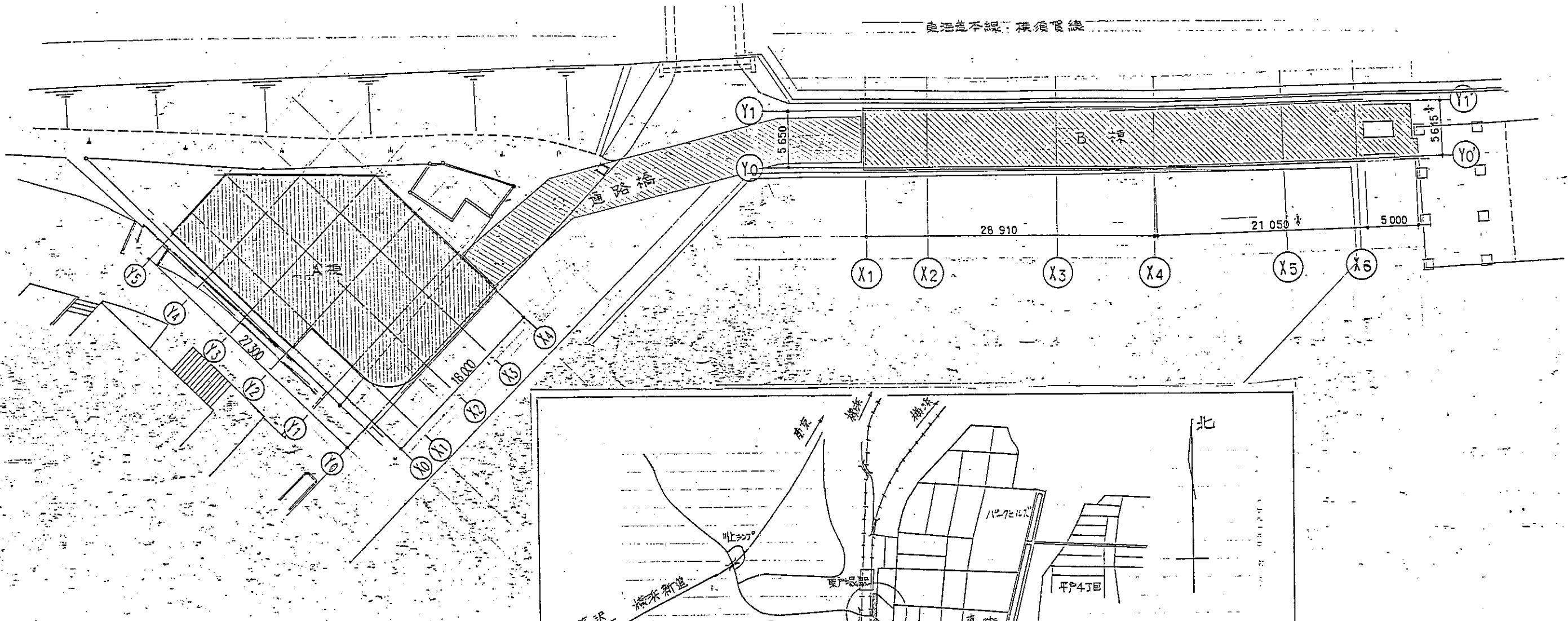
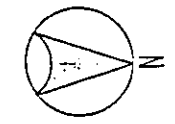
1 杭	A棟 PHC杭 B棟 場所打コンクリート杭
2 工法	プレボーリング工法(A棟)及び、オルケーシング・ベント工法(B棟)とし、施工計画書提出の上係員の承認を得る。
3 砂利材料	砂利は大きき40~0mmの切込砂利または碎石とする。
4 割り石材料	割り石はJIS A5006に適合する硬質のものまたは硬質の割玉石とする。
5 捨コンクリート	捨コンクリートの圧縮強度はFc=150 kg/cm ² 以上とし、ワカビリティーのよいものとする。

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	特記仕様書(建築工事) その1		
縮尺	図面番号	2 /	
設計年月日	昭和 62 年 9 月 29 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

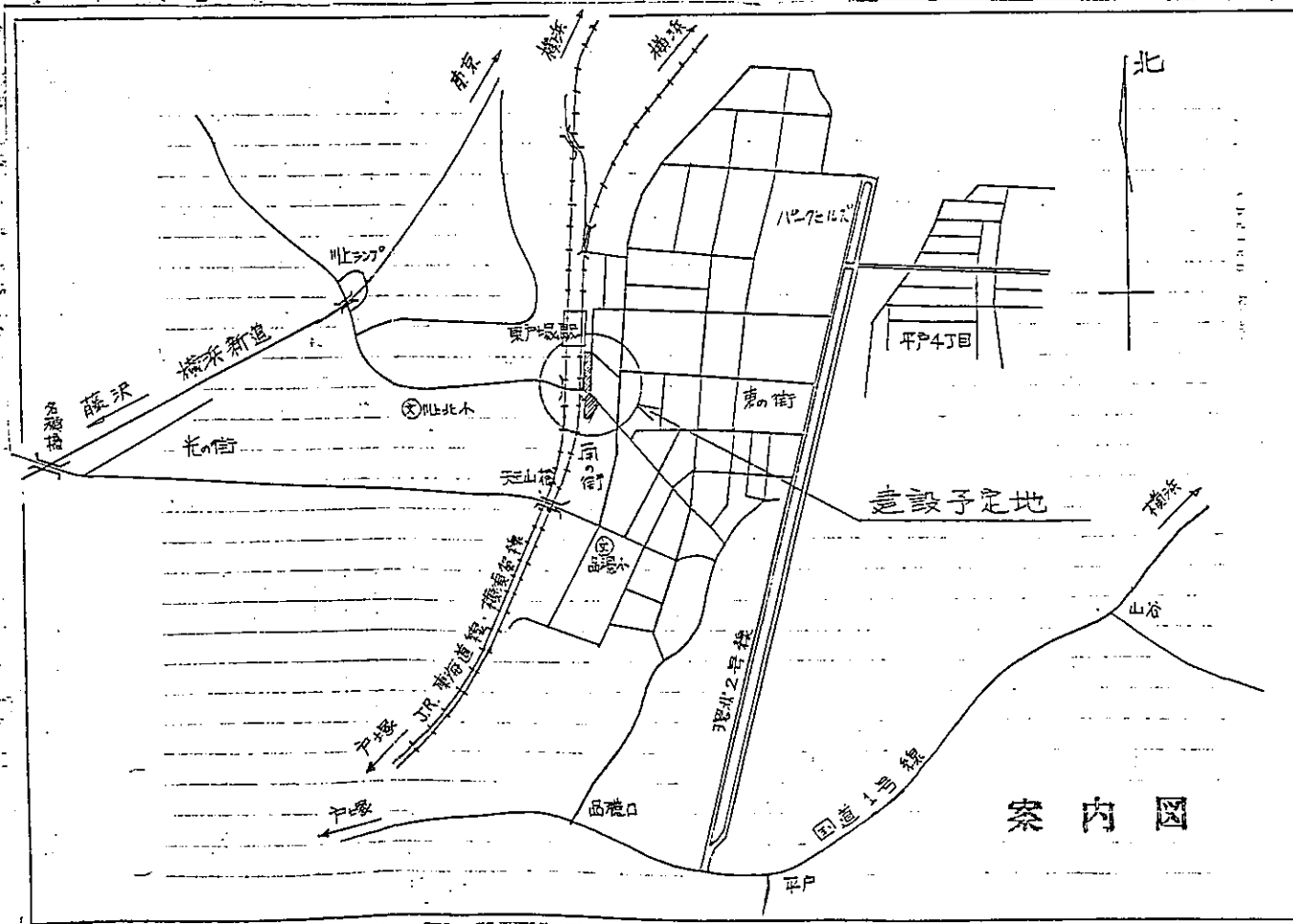
5. コンクリート工事	
1	セメント材料 普通ポルトランドセメントを用いる。
2	設計基準強度 コンクリートの圧縮強度は $F_c 28 = 210 \text{ kg/cm}^2$ 以上とする。
3	所要スランプ コンクリートの所要スランプは 15cm 以下とする。
4	製造 レディミクストコンクリートとし、調合表を前もって提出し、係員の承認を得るものとする。
5	鉄筋 DI16以下はSD30 DI19以上はSD35とする
6	圧縮試験 各工事箇所テストピースを採取し、1週及び4週、圧縮強度試験を行う。試験表を提出する事。 テストピースの本数は係員の指示による。
6. 鉄骨工事	
1	品 種 SS41 (形鋼鋼板)・SS41 (軽量形鋼)・ボルト：中ボルト・高張力ボルト：F10T ワッシャーはダブルナット締めとする。
2	塗装 素地ごしは C種素地ごしとし、仕上げ塗料は JIS K 5622 (鉛丹仕上げペイント)とする。
7. 防水工事	
1	種 別 アスファルト保護防水 B-1種とする
8. 金属工事	
1	手摺 類 一般構造用炭素鋼 鋼管 (SGP) 各所別に製作図を作成の上、係員の承認を得た後、加工製作する。
9. 建具工事	
1	アルミサッシ 建具 アルミ製サッシは一般用及びALC用 (シルバーサッシ見込 70%、木切幅 50%) とする
2	鋼製建具 鋼製建具は、甲種防戸 (常時閉鎖型) とする
3	木製建具 木製建具の表面板は 桧合板 $\phi 40 \text{ mm}$ とする
4	重量シャッター シャッターは防火シャッターとし、煙感知器又は熱感知器と連動させる。
10. ガラス工事	
1	ガラス取付材料 ガラス取付は、ポリサルファイド系コーキング材を使用する。

11. 塗装工事	
1	調合ペイント 一般鉄部 屋外・屋内共に 17.4.4.表による (F塗2回 中塗1回 上塗1回)。 亜鉛めっき面 屋外・屋内共に塗料種別はC種とする (F塗2回 中塗1回 上塗1回)。 仕上塗装色は係員の指示により、塗り見本を提出の上決定する。
2	通路等標識塗装 白線マーキングはトラスティックペイント同等品以上、仕上厚は 0.2mm 以上とする。
12. その他工事	
a.	マーク・サイン 製作図を提出し、係員の承認後、製作する。尚、色彩は係員の指示により見本品を提出し、承認を得ること。
b.	白線マーキング 墨出しの際は、自転車を立位置を確認し、係員立会いの上決定する事。
c.	エポキシ樹脂系塗料 ノースリップ工法
d.	外構 敷地内で工事に支障のある樹木は係員の指示により処分する。 工事中損傷した歩道部分は、現状に復旧する。
e.	軽量型コンクリート板 50mm, 100mm (平板) および、100+25mm (7'サインパネル) とし、割付は施工図を提出し、係員の承認を得ること。
f.	ホロ-鋼板パネル工事 鋼板は $\phi 1.6 \text{ mm}$ とし、裏打ち材 A種は吹付ロックウール $\phi 30$ B種は吹付ロックウール $\phi 30$ とする。 ホロ-の厚さは $0.1 \sim 0.6 \text{ mm}$ とする。 表面の色調・光沢、仕上は見本品を提出し、係員の承認を得ること。 パネルの割付及び工法は施工図を提出し、係員の承認を得ること。

件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	特記仕様書 (建築工事) その2		
縮尺	図面番号	3 /	
設計年月日	昭和 62 年 9 月 29 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

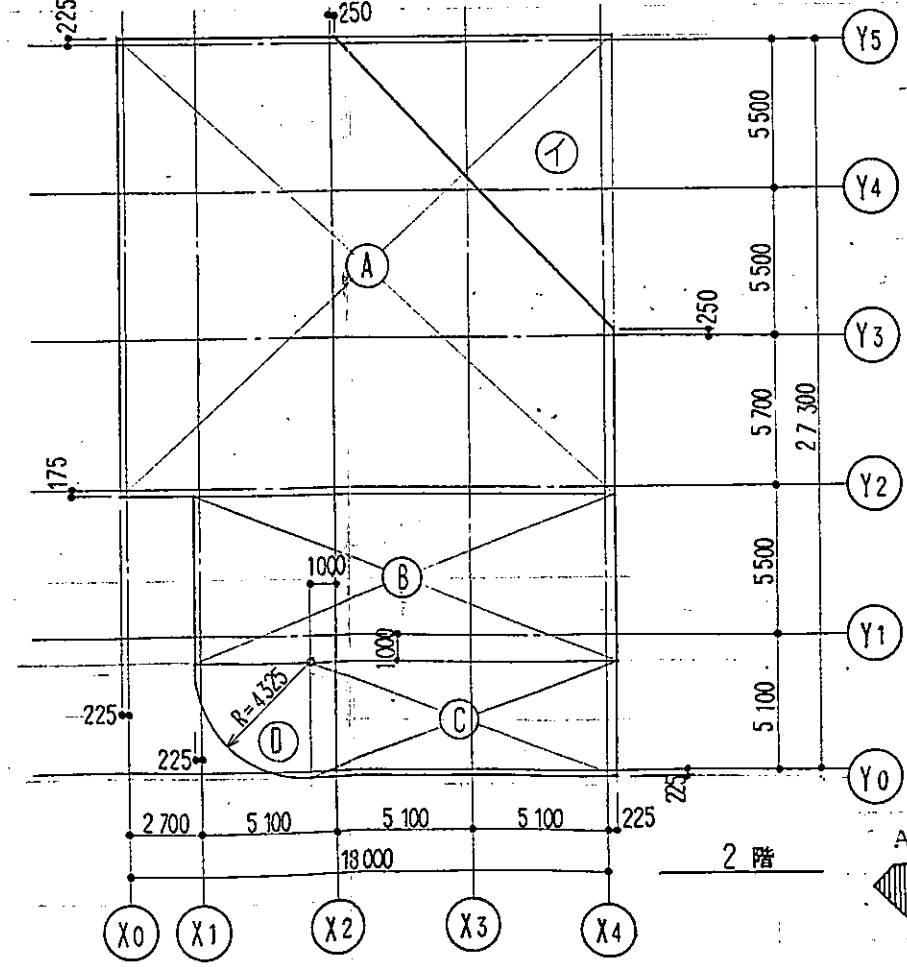
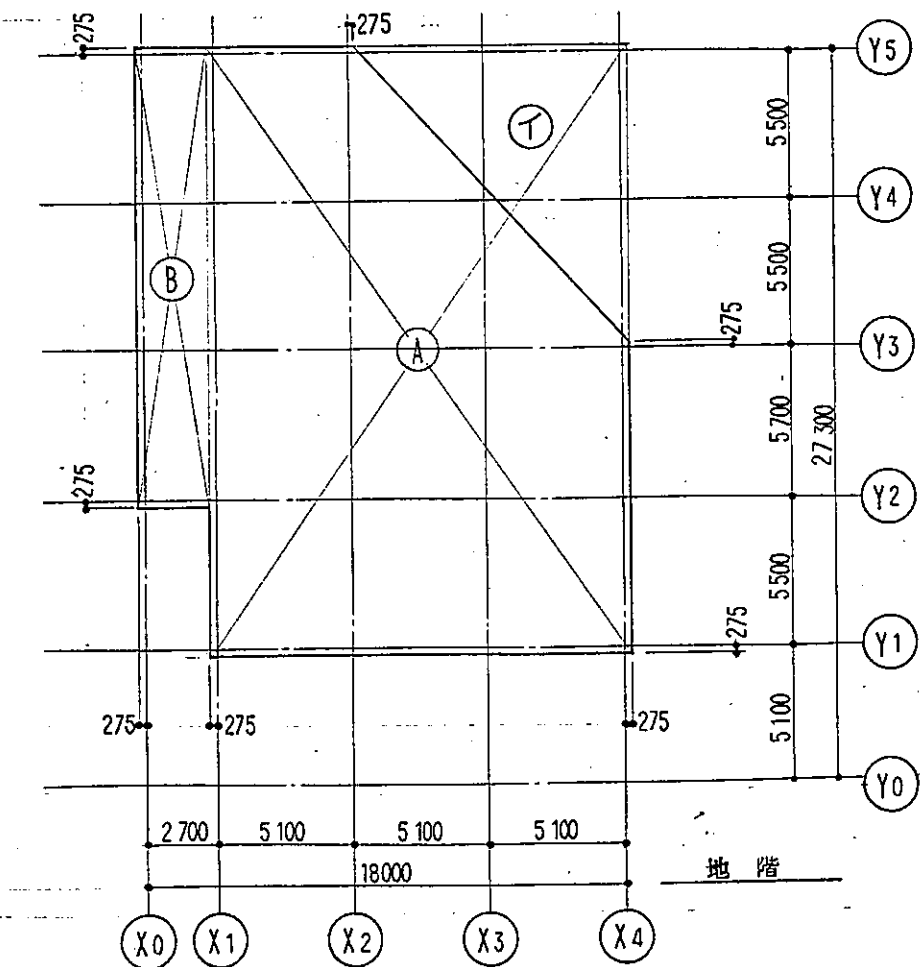
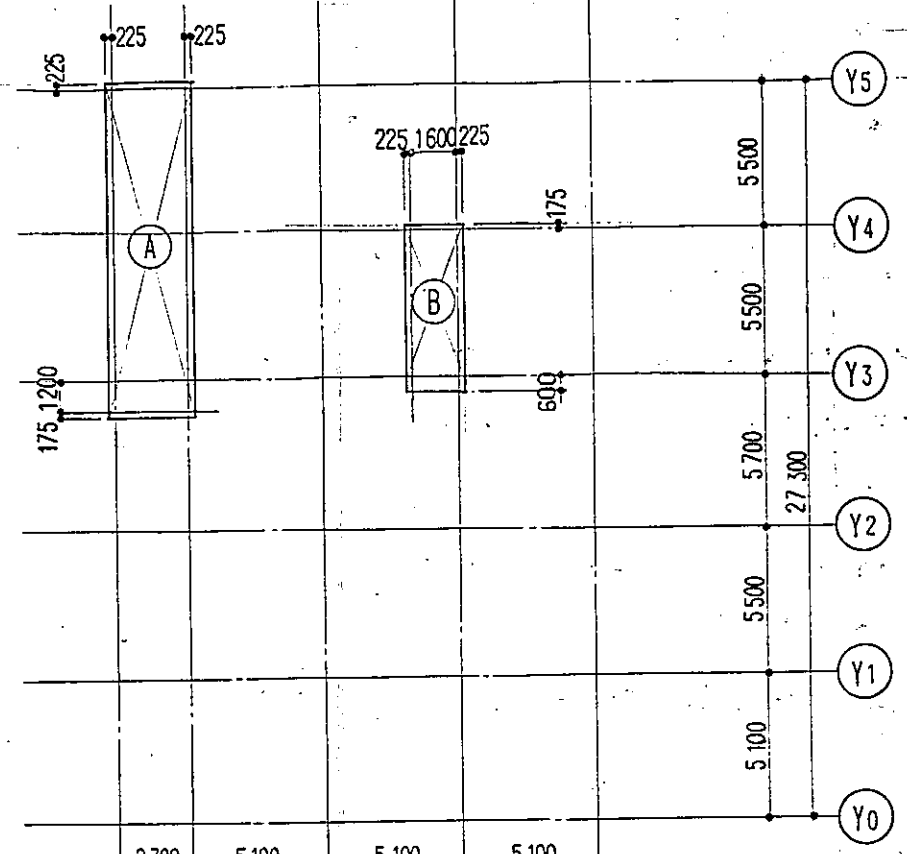
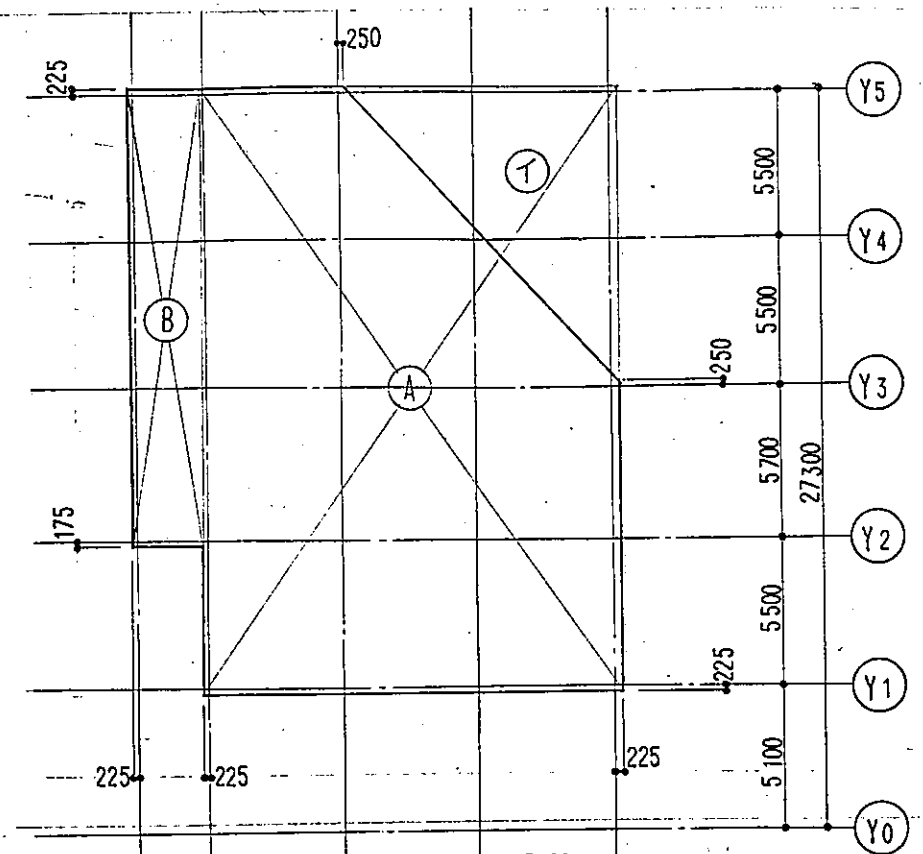


配置図 S=1:300

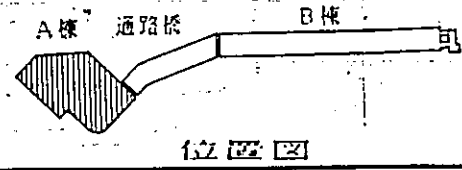


案内図

件名	泉戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	配置図		
縮尺	1/300	図面番号	4/
設計年月日	昭和 62 年 8 月 5 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



面積表		
地階床面積		
Ⓐ	15,850 x 22,750	360,588
Ⓑ	2,700 x 17,250	46,575
①	10,200 x 11,000 x 1/2	56,100
Ⓐ+Ⓑ-①		351,063
1階床面積		
Ⓐ	15,750 x 22,650	356,738
Ⓑ	2,700 x 17,100	46,170
①	10,175 x 10,975 x 1/2	55,835
Ⓐ+Ⓑ-①		347,073
2階床面積		
Ⓐ	18,450 x 17,100	315,495
Ⓑ	15,750 x 6,325	99,619
Ⓒ	11,425 x 4,325	49,413
Ⓓ	4,325 x 4,325 x 3.14 x 1/4	14,684
①	10,175 x 10,975 x 1/2	55,835
Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ+Ⓓ-①		423,376
R階床面積		
Ⓐ	3,150 x 12,600	39,690
Ⓑ	2,050 x 6,275	12,864
Ⓐ+Ⓑ		52,554
延床面積		1174,066^m



件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟面積表		
縮尺	1/200	図面番号	5/
設計年月日	昭和 62 年 3 月 6 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

外部仕上表

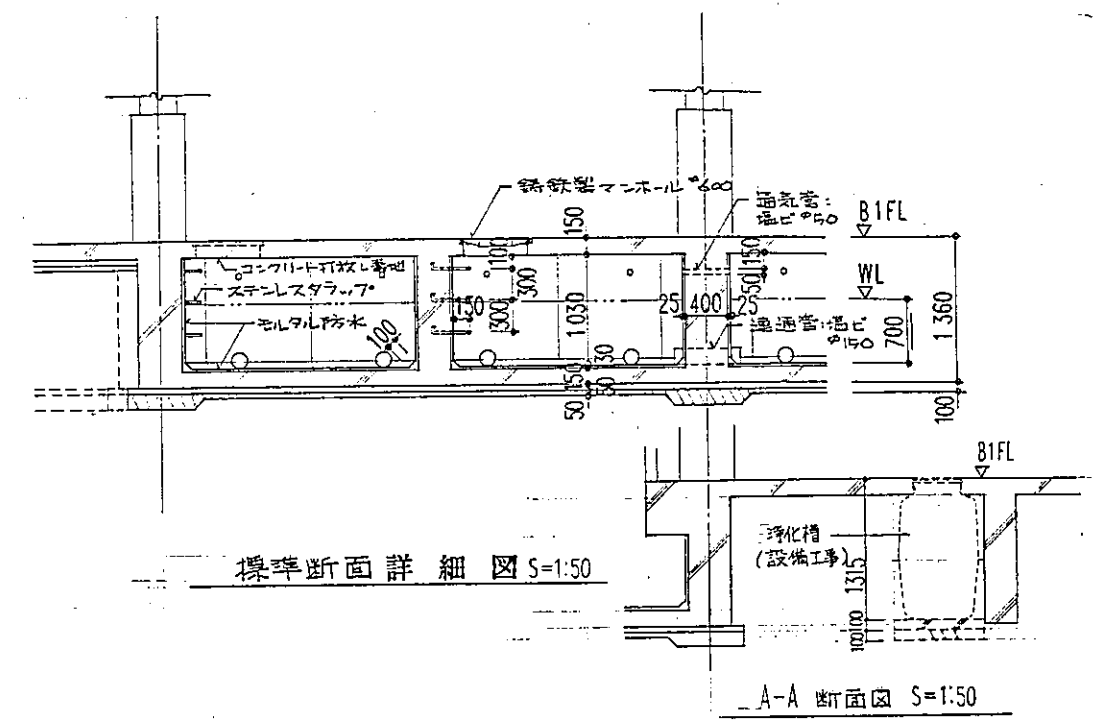
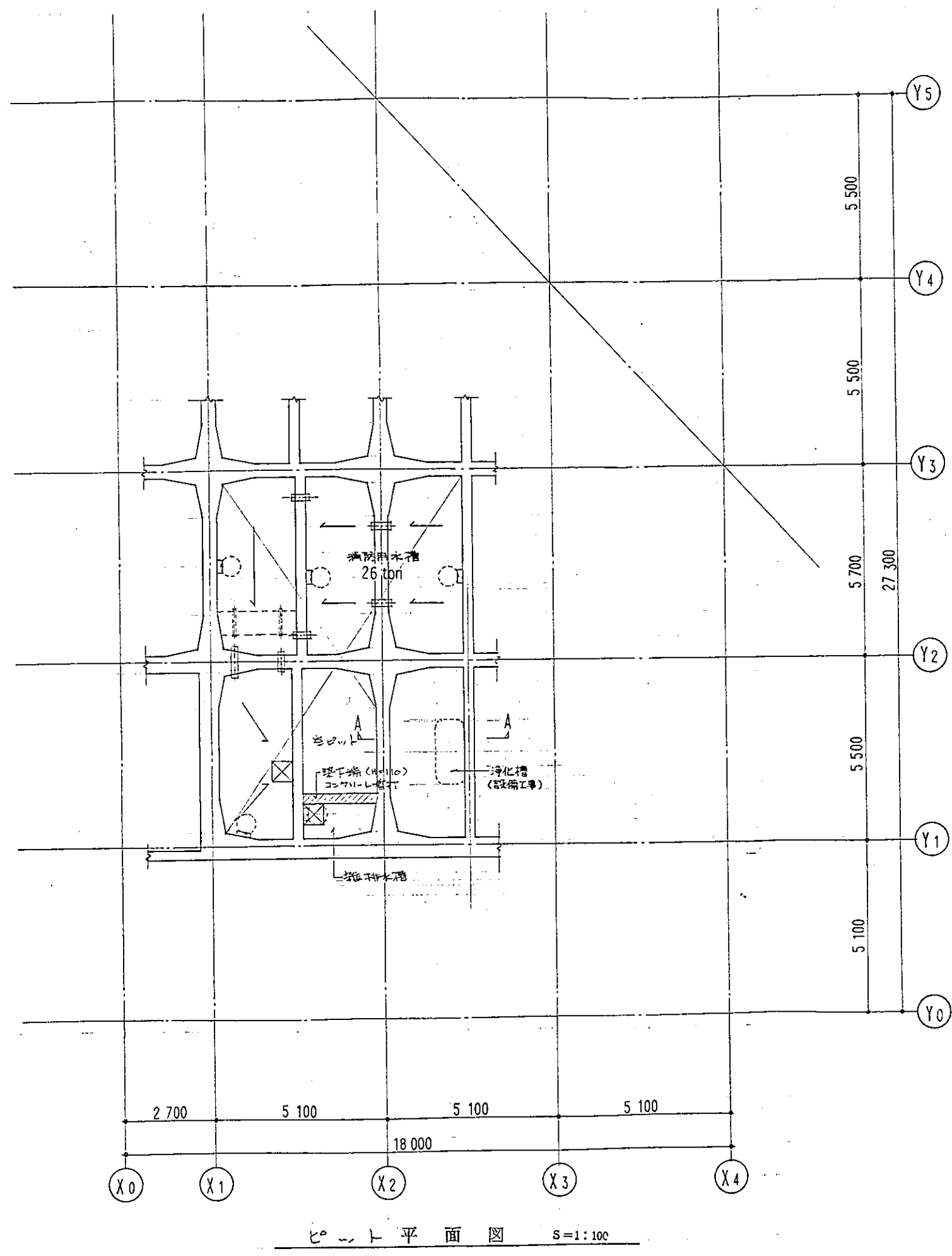
部 位	仕 上	備 考	部 位	仕 上	備 考
屋 上	コンクリート金ゴテ押+アスファルト防水(B-1)+押=コンクリート@60~140金ゴテ押=フェロコンハード仕上(溶接金網#6 @100);伸縮目地:W25	転倒防止柵:スチールパイプ OP	フェ ンス	スチール FB-9x50 B0 FB-6x40 OP	
屋上手摺	外面:外壁と同じ 内面(H=500以上):軽鉄下地 ALCパネル@50 アクリル系吹付タイル 扉:ホロー鋼板パネル;水切:ガラス鉄板@0.8曲げ加工	目かくしフェンス(アルミ既製品)	外 中 木	コンクリート打放し補修	
塔屋屋根	コンクリート金ゴテ押+アスファルト露出防水(D-1)	消火水槽基礎 配管取出用孔あり			
ベランダ壁木	アルミ(既製品)アルマイト処理		EXP.ジョイント (屋上のみ)	コーティング: L-65x65x6 BWR-6x10 タイル焼付 ジョイントカバー: C.R-6 タイル焼付 軒樋: スチール@0.9 HL W:125 H:250;ドレンカバー: スチール金網	
外 壁	ホロー鋼板パネル張り又は ALCパネル@100+25 アクリル系吹付タイル;目地(共通):シリコン(B種) <small>(10x10) (15x10) (20x10)</small>	ALCパネル出隅部(一部): ガラス鉄板@0.8曲げ加工 2F ALC 継ぎ目:ガラス鉄板@0.8曲げ加工			
開口部	アルミサッシ(ALC用専用)アルマイト処理;ガラス:超入塵鋼板ガラス@6.8	木切皿板:アルミ既製品			
通気口	鉄製ルーフトライン(種別型)φ80,100 B0 150 タイル焼付 硬質塩ビパイプ φ80,100 B0 150 VP		側 溝	現場打ちコンクリート打放し補修(天端のみ金ゴテ仕上);U字溝既製品 U-180, U-240	
軒 裏	軽鉄下地 アルミスパンフレット張り		受水槽基礎	天端:コンクリート金ゴテ仕上 側面:コンクリート打放し補修	
			桌椅用階段	踏面・蹴上:モルタル金ゴテ仕上 側面:コンクリート打放し補修 手摺:スチールパイプ OP 柱:スチール製 10x110x70	
外部斜路 (斜路A)	スロープ:コンクリート金ゴテ押+上 エポキシ樹脂系塗料(10x110x70仕様) 蹴上:鋼板表わし OP 2面塗;踏面:10x110x70付コンクリート平板700x300x300 スロープ:鋼板表わし OP 2面塗;手摺:スチールパイプ OP				

内部仕上表

階	室 名	床	巾 木	高 さ	壁	天 井	高 さ	柱・梁	備 考
B1階	ミニバイク置場	コンクリート金ゴテ押+フェロコンハード仕上			コンクリート打放し補修	デッキフロート E12 表わし		耐火被覆: H≦FL+1200 ALC@507711吹付タイル H≦FL+1200 鉄骨丸棒@25 AEP	排水水溝:W=100,H=10x40 コンクリート金ゴテ 床下排水マンホール:鉄鉄管φ600 床下排水マンホール:スチール既製品 ネットフェンス ポンプ基礎 床下排水マンホールφ90x70:全上
	ドレンホース室	コンクリート金ゴテ仕上			コンクリートアロウ@120化粧板	全 上			
1階	ミニバイク置場	コンクリート金ゴテ押+フェロコンハード仕上			外壁ホロー鋼板パネル部: ALCパネル@50 アクリル系吹付タイル 外壁 ALCパネル部:アクリル系吹付タイル ALCパネル@100 アクリル系吹付タイル一部(軽鉄下地 吹付) 鉄板アルミ鋼板@12 AEP	デッキフロート E12 表わし		耐火被覆: H≦FL+1200 ALC@507711吹付タイル H≦FL+1200 鉄骨丸棒@25 AEP	排水水溝:W=100,H=10x40 コンクリート金ゴテ ネットフェンス
	管理人詰所	コンクリート金ゴテ押+長尺塩ビシート貼	ビニル巾木	60		7Lキニアルボード@4	2 350	全 上	透け付受付カウンター:メラミン化粧板貼 スチール流し台φ=1500 吊戸棚φ=900 スチール支柱φ=900
	廊下	全 上	全 上	60	全 上	全 上	2 200	全 上	
2階	自転車置場	コンクリート金ゴテ押+フェロコンハード仕上			外壁ホロー鋼板パネル部: ALCパネル@50 アクリル系吹付タイル 外壁 ALCパネル部:アクリル系吹付タイル	デッキフロート E12 表わし		鉄骨表わし OP 2面塗	排水水溝:W=100,H=10x30 コンクリート金ゴテ 転倒防止柵:スチールパイプ OP
	階段室	コンクリート金ゴテ押+フェロコンハード仕上			外壁(ALCパネル) アクリル系吹付タイル	デッキフロート E12 表わし		鉄骨表わし OP 2面塗	
各階 共通	斜路 B,C	スロープ:コンクリート金ゴテ 上 エポキシ樹脂系塗料 (10x110x70仕様) 踏面:10x110x70付コンクリート平板700x300x300 蹴上:鋼板表わし OP						段差:鉄骨表わし OP 2面塗	手摺:スチールパイプ OP
	階段 A,B	踏面:モルタル金ゴテ仕上(7x11x2750用) 蹴上:鋼板表わし OP						全 上	10x110x70:スチール製

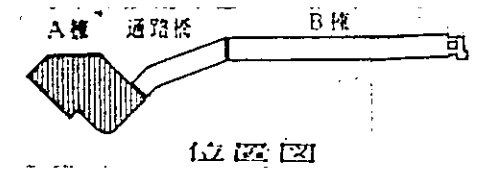
材料記号番号 7Lキニアルボード 不燃 1001号
 硬質塩ビ板 1061号

件 名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図 面 名	A棟仕上表		
縮 尺		図面番号	6 /
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部 長	課 長	係 長	担 当
横浜市道路局			

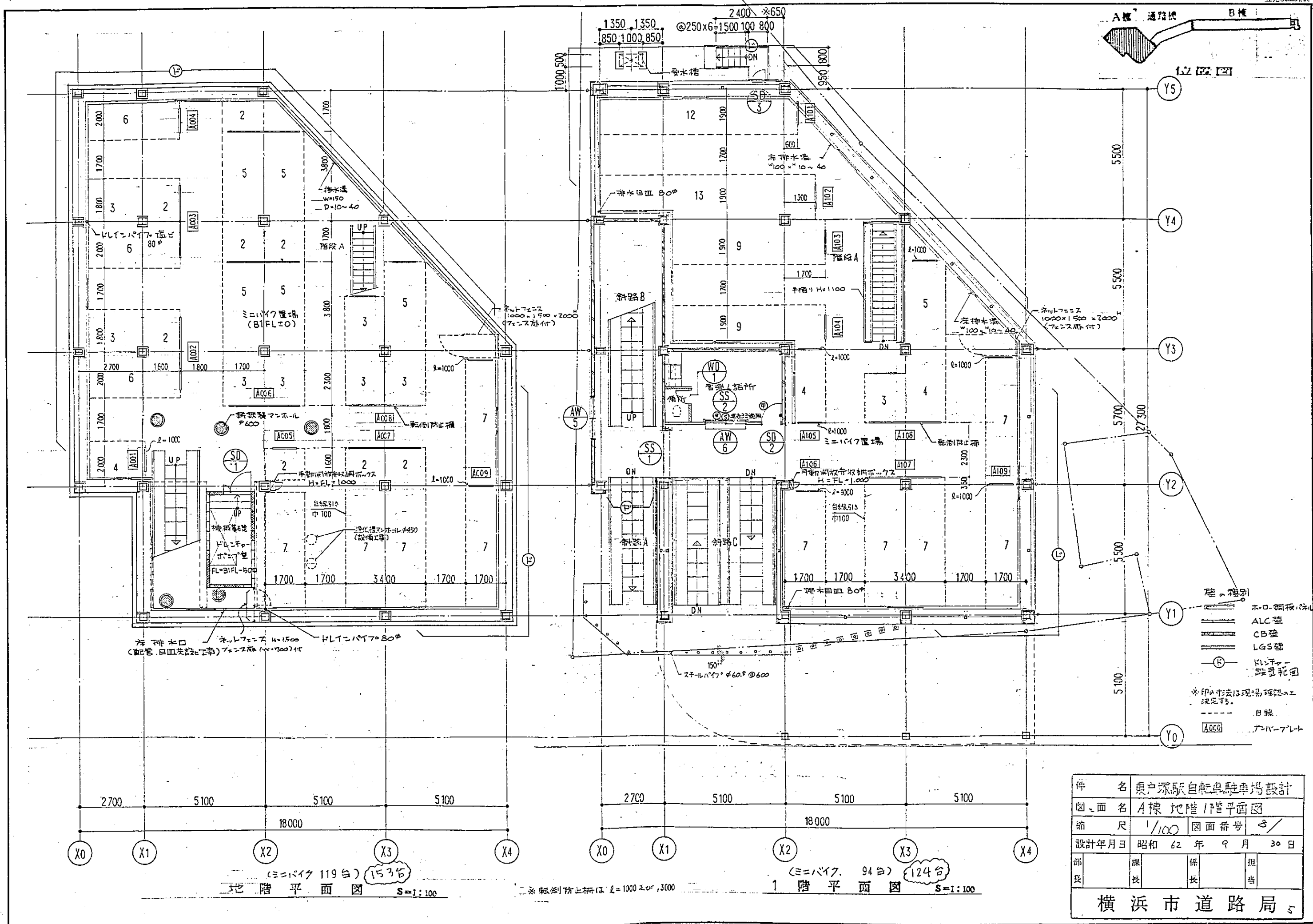


凡 例

記号	記 号
	上部: 通気管 塩ビパイプ 50φ
	下部: 通気管 150φ
	通気管・塩ビパイプ 25φ
	管端: 600 ^φ × 600 ^H
	ステンレスグラツフ (既製品)
	上部 鉄製マンホール 600



件 名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図 面 名	A棟ピット平面図・凡例		
縮 尺	1/100	図面番号	7/
設計年月日	昭和 62 年 3 月 30 日		
部 長	課 長	係 長	担 当
横浜市道路局			



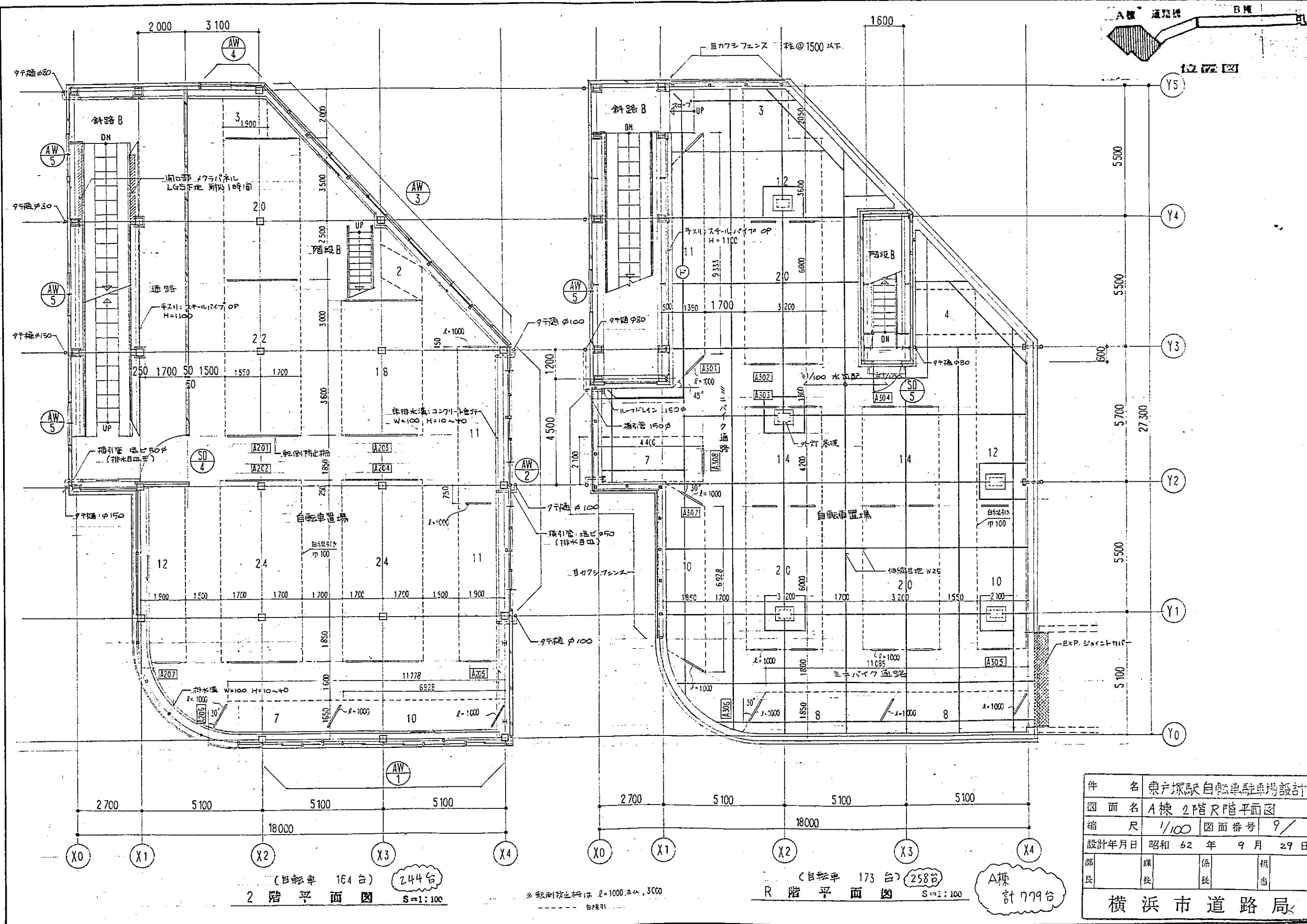
- 部材記号
- ホ-ロ鋼板/鉄筋
 - ALC壁
 - CB壁
 - LGS壁
 - 柱/梁
 - 設置範囲
 - 日線
 - AC000 ナンバープレート
- *印の形状は現場確認の上決定す。

件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A棟 地階1階平面図		
縮尺	1/100	図面番号	3/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

(ミニバイク 119台) 153台
地階平面図 S=1:100

(ミニバイク 94台) 124台
1階平面図 S=1:100

※転倒防止柵は L=1000及び、3000



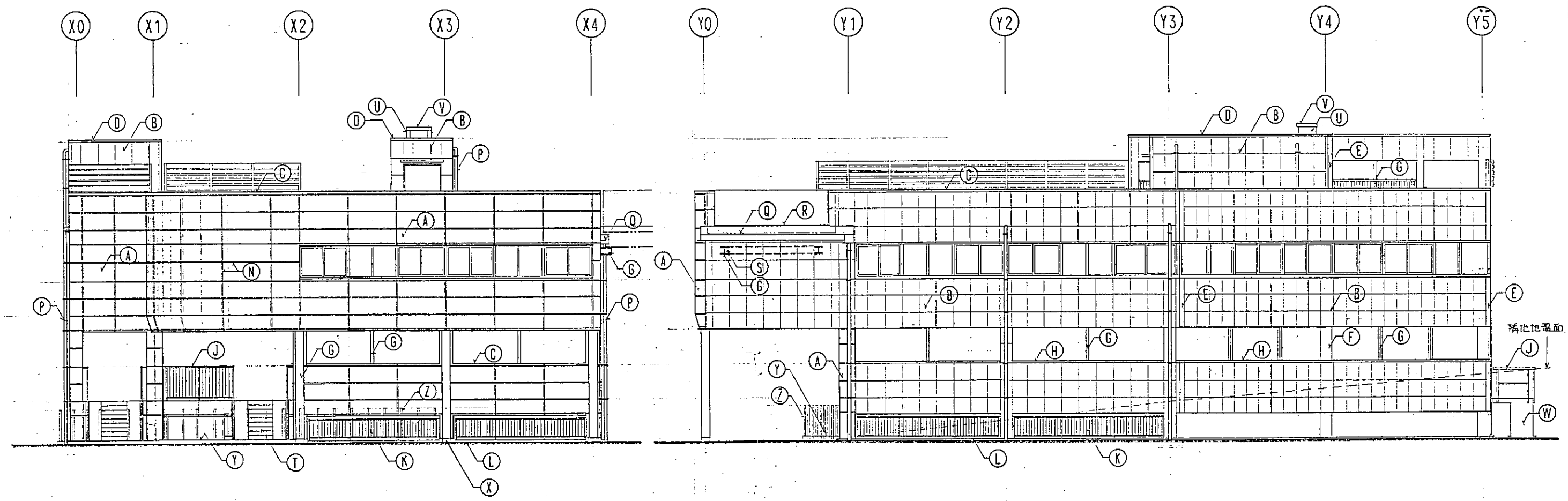
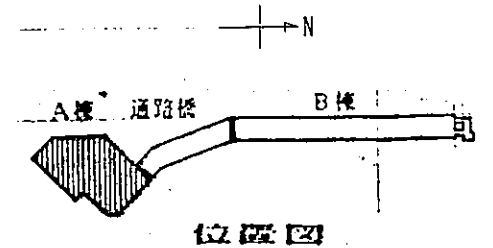
(自転車 164台) 244台
2階平面図 S=1:100

* 転倒防止柵は R=1000, 2000, 3000
白線引

(自転車 173台) 258台
R階平面図 S=1:100

A棟 計779台

件名	東戸塚駅自転車駐留場設計		
図面名	A棟 2階R階平面図		
縮尺	1/100	図面番号	9/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 29 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

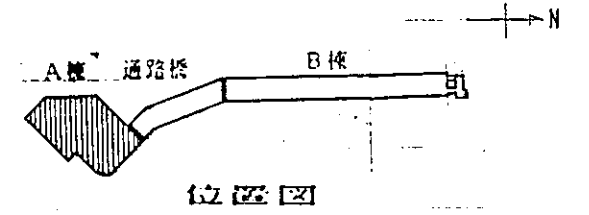


北立面図 S=1:100

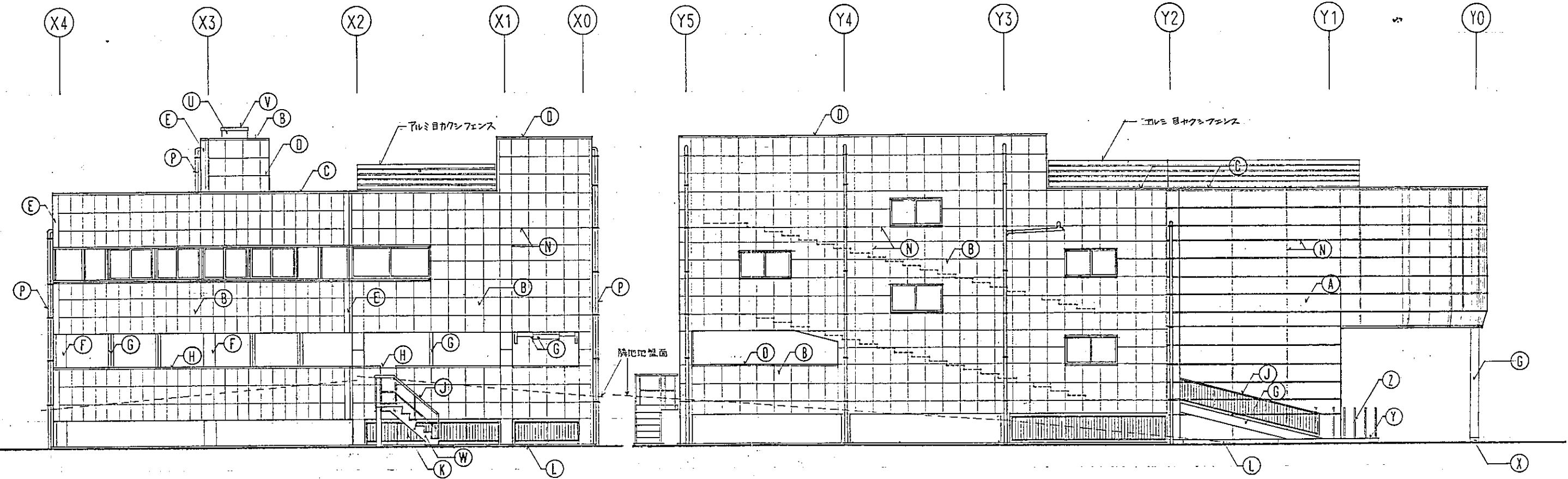
西立面図 S=1:100

記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
A	外壁面仕様: F-0-鋼板パネル	J	手摺面仕様: スチールパイプφ43 ^b 、42 ⁷ 、34 ^b 、21 ⁷ OP	S	メクラ板: 鋼板の加工 OP
B	外壁: ALCパネルφ100+25 アクリル系吹付タイル	K	フェンス: スチールFB-9x50 2x FB-6x40 OP	T	階段面仕様: 蹴上部 鉄骨板 OP 斜路部 3x7 ⁷ 土金ゴキ押し コンクリート打放し補修
C	手摺面仕様: F-0-鋼板パネル	L	外壁面: コンクリート打放し補修	U	配管上り外壁: コンクリート打放し補修 アクリル系吹付タイル
D	バルコニー面仕様: アルミ既製品 タイル処理	N	外壁面仕様: 木目付サイディング	V	配管上り屋根: 防水処理タイル金ゴキ押し
E	コーティング: 鋼板の加工	P	壁面: 硬質塩ビパイプφ80、100及び150 VP	W	屋根階階面仕様: コンクリート打放し補修
F	耐火被覆: 珪酸塩ハルシウム板φ25 アクリル系吹付タイル	Q	野地板 (Exp. ジョイント部): 鋼板φ32 加工 (X+LxLφ0.5 HL 内貼)	X	根巻: スチールφ1.0 Aライン
G	鉄骨板の加工 OP 2面塗	R	コーティング仕様: L-65x65x6 タール焼付	Y	コンクリート金ゴキ押し
H	手摺面仕様: 鋼板の加工			Z	スチールパイプφ60 ^b OP

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟北西立面図		
縮尺	1/100	図面番号	11/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



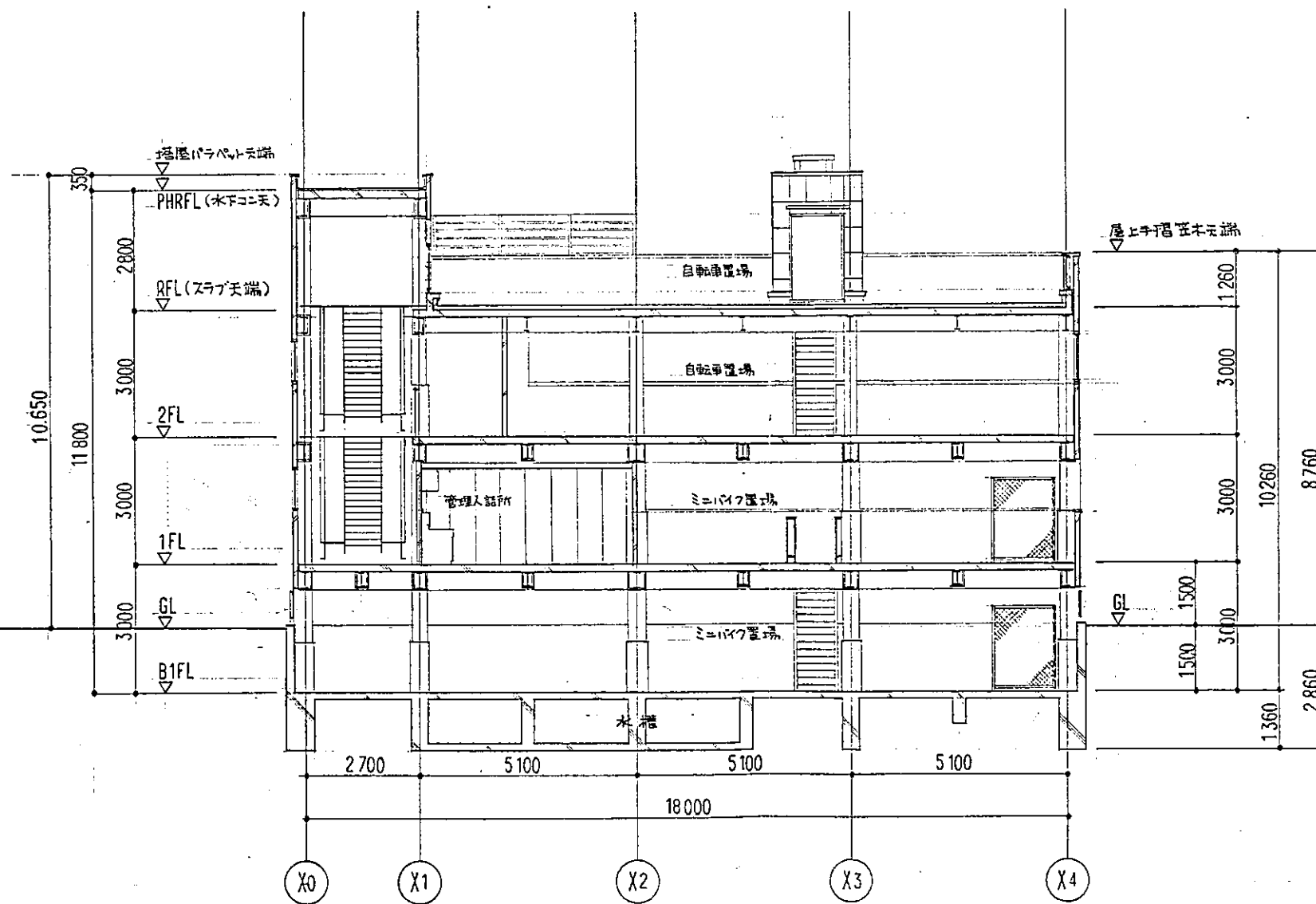
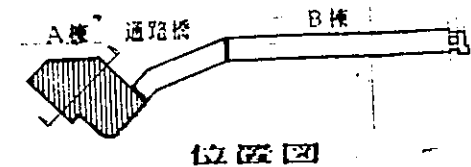
位置図



南立面図 S=1:100

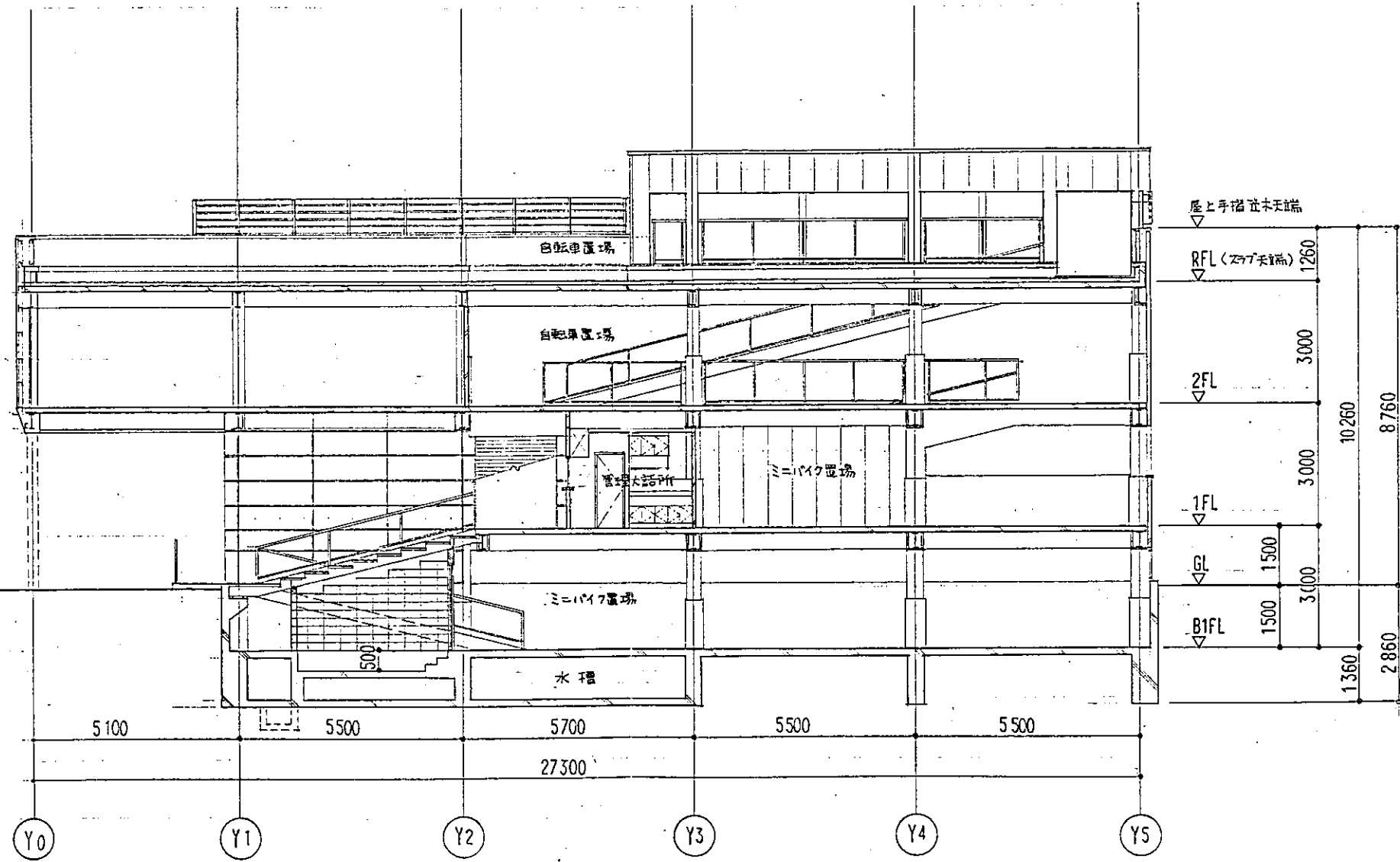
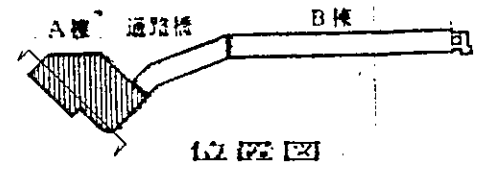
東立面図 S=1:100

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟南東立面図		
縮尺	1/100	図面番号	12/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



Y2 ~ Y3 間

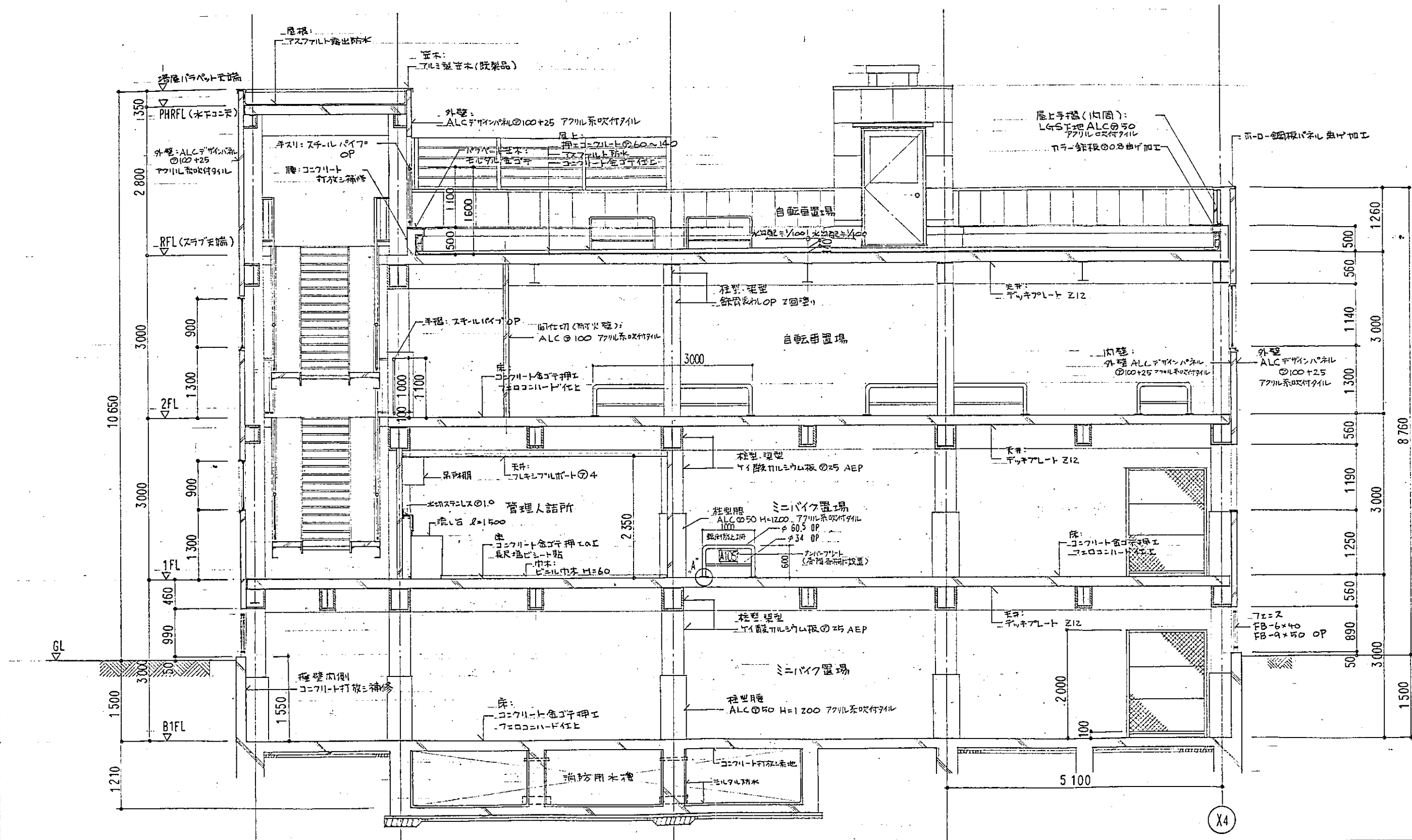
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟東西断面図		
縮尺	1/100	図面番号	13/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



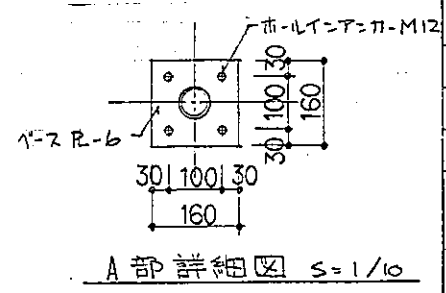
南北断面図 S=1:100

(X1)~(X2) 向

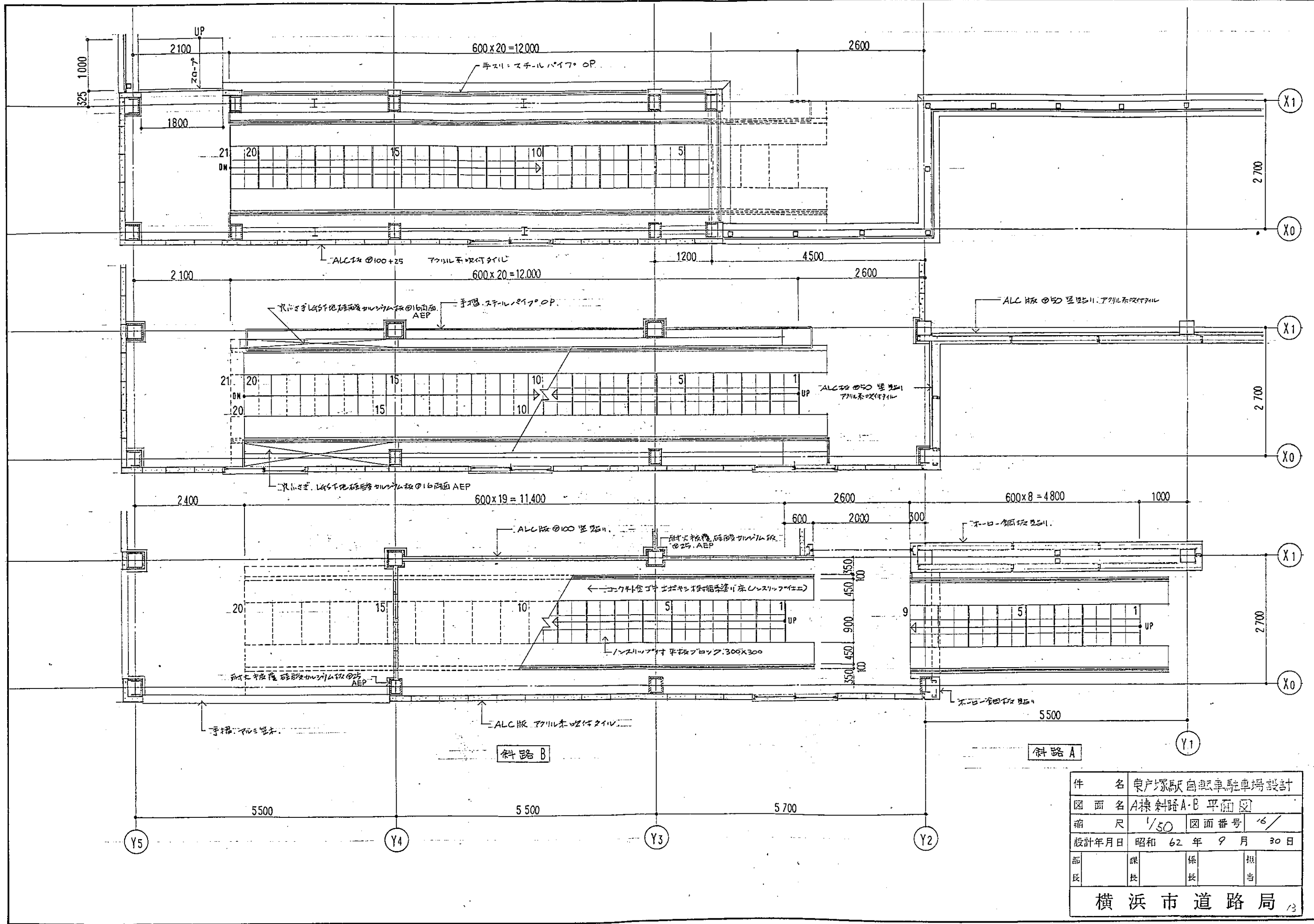
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟南北断面図		
縮尺	1/100	図面番号	14/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



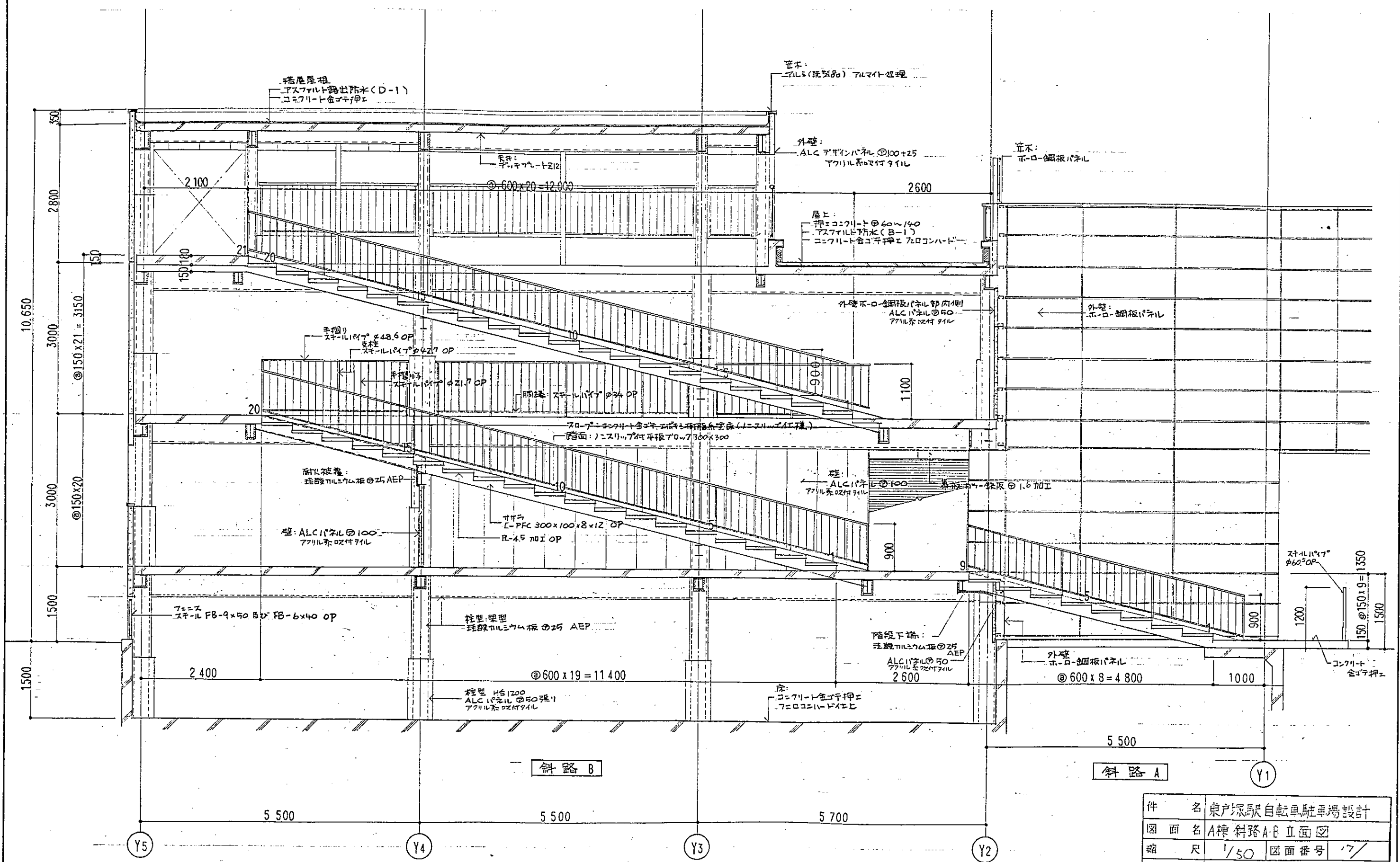
矩計図 S=1:50



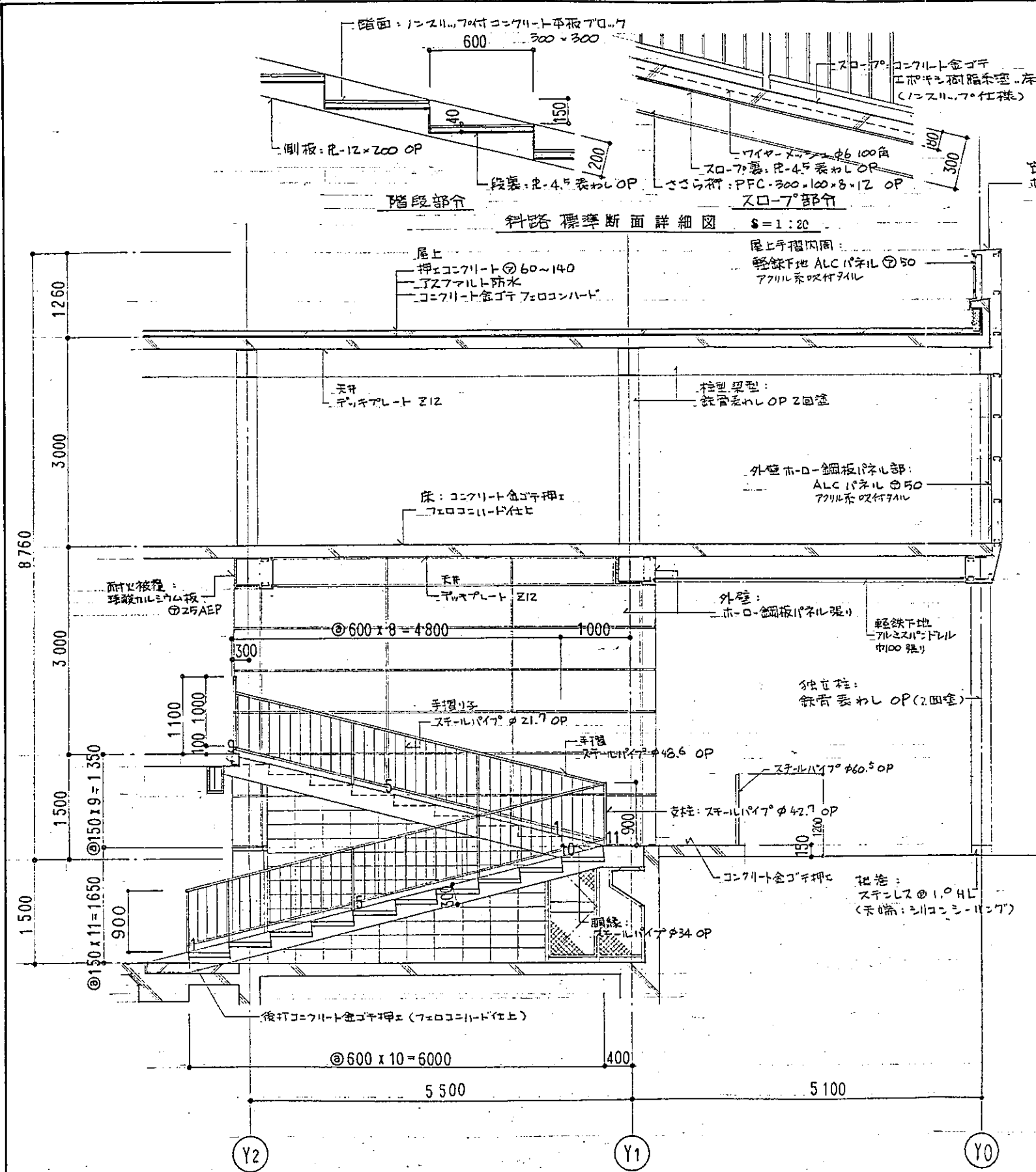
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟矩計図		
縮尺	1/50	図面番号	15/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局 12			



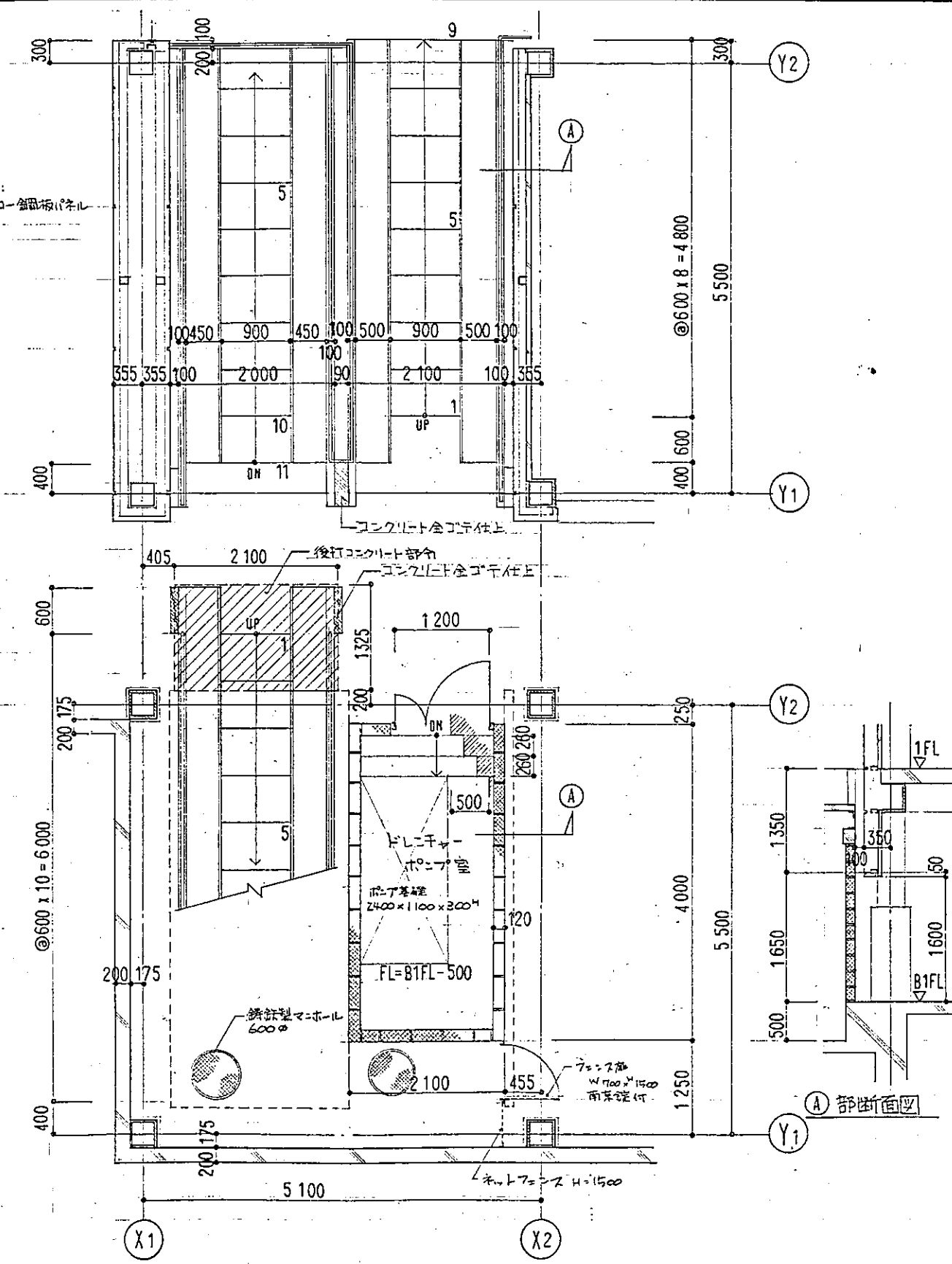
件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A棟斜路A-B平面図		
縮尺	1/50	図面番号	16
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局 13			



件名	京浜線駅自転車駐輪場設計		
図面名	A棟斜路A-E立面図		
縮尺	1/50	図面番号	17
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

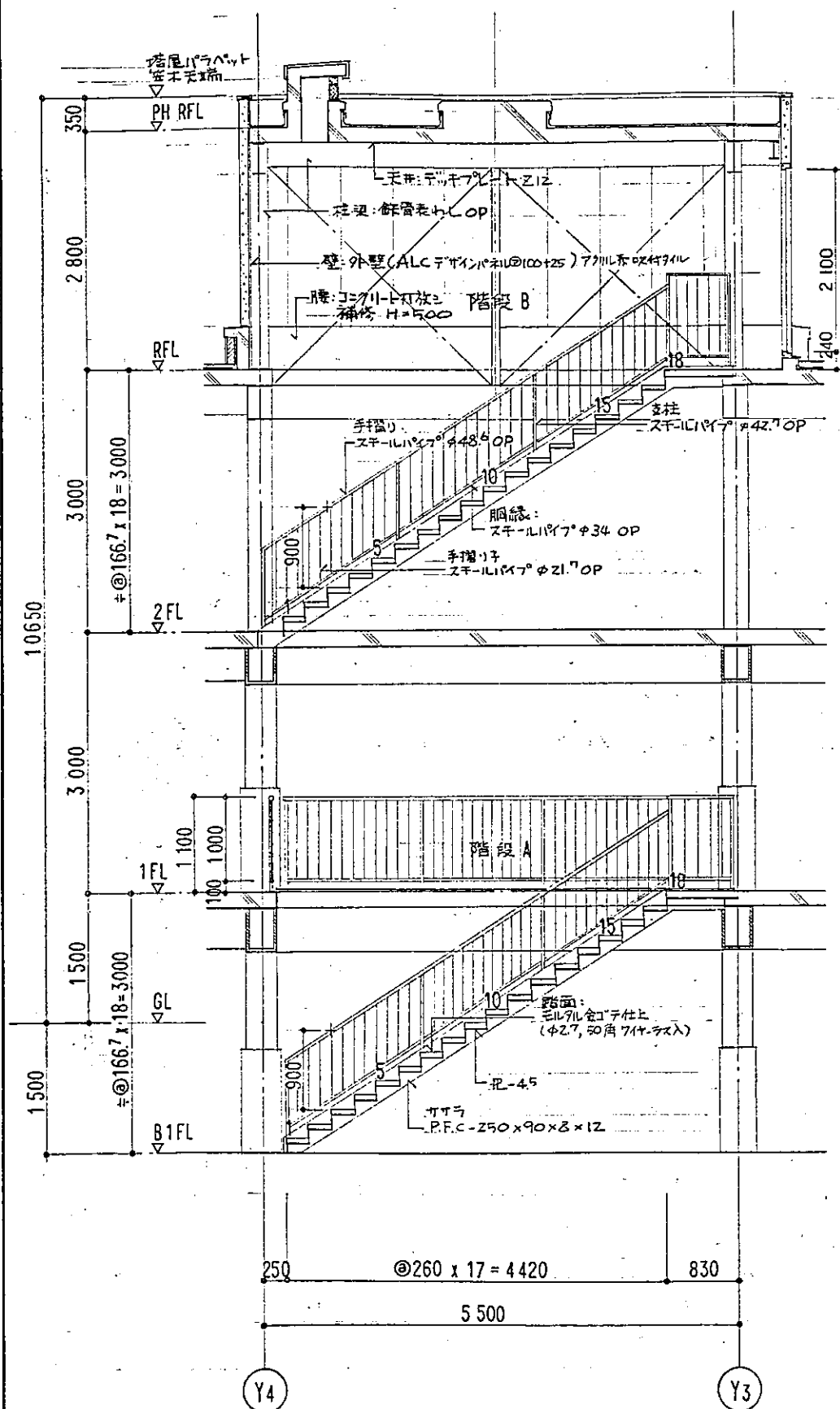


斜路C断面詳細図 S=1:50

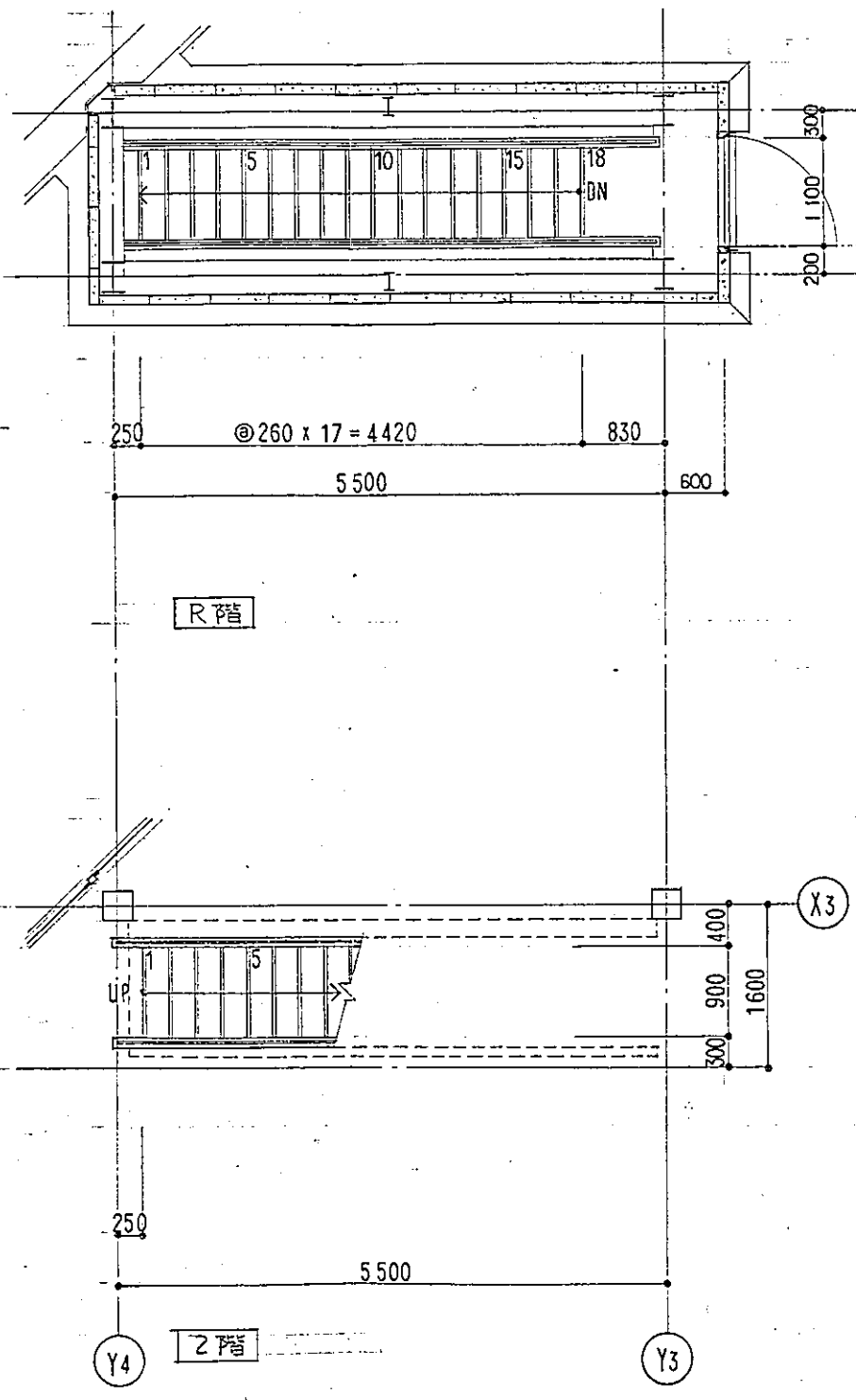


斜路C平面詳細図 S=1:50

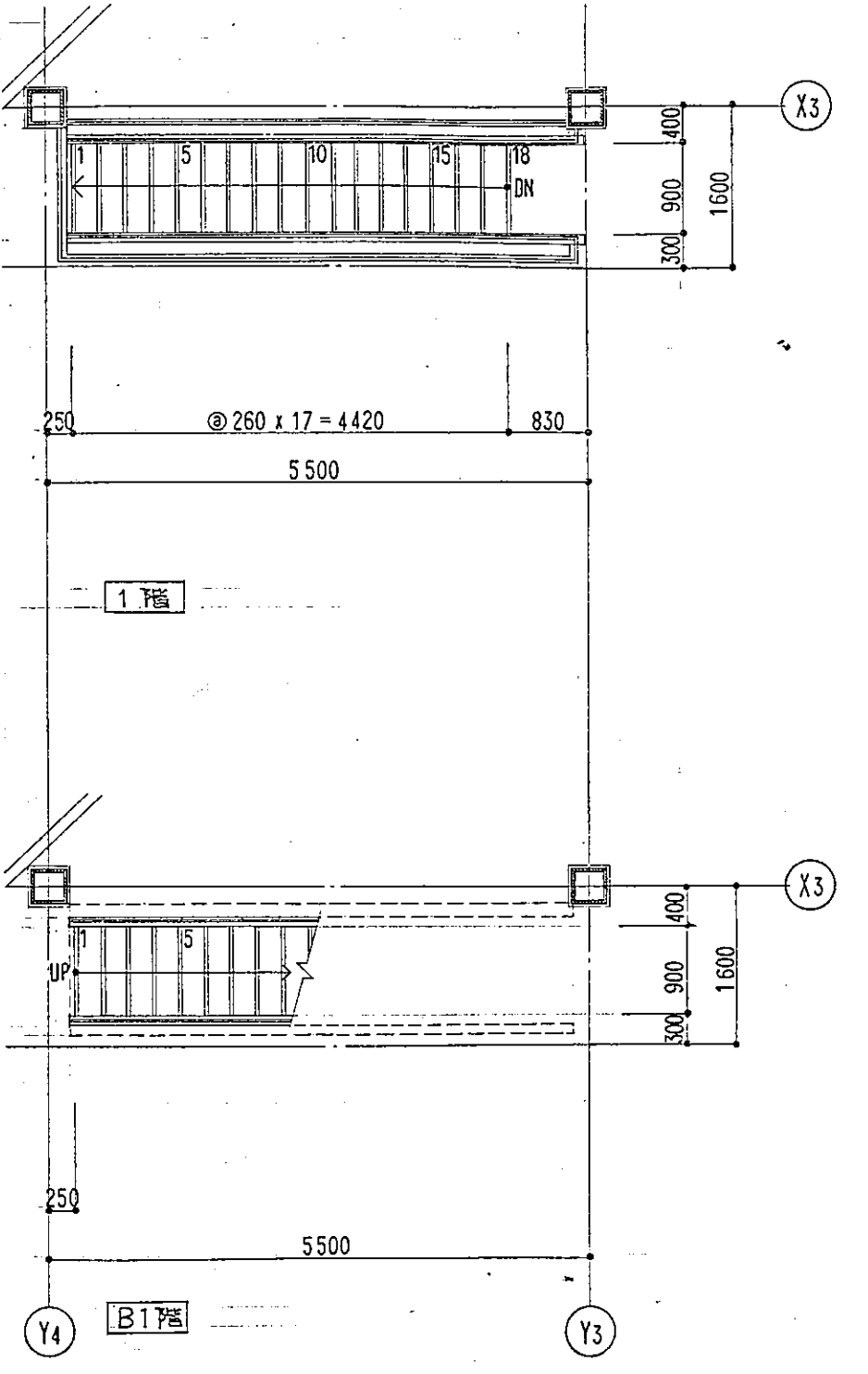
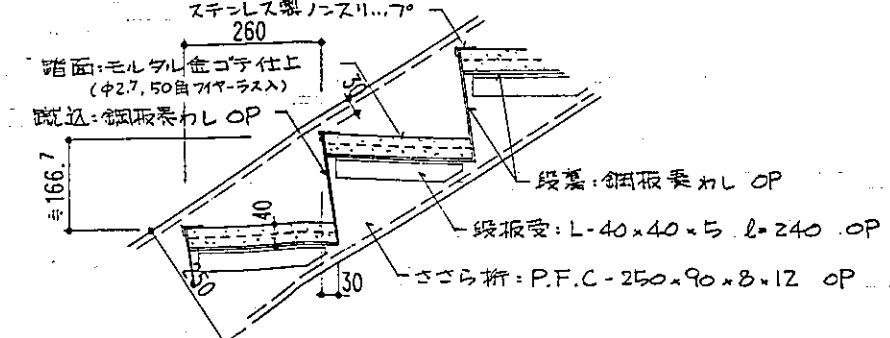
件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A棟斜路C平面図・断面図		
縮尺	1/50	図面番号	13/
設計年月日	昭和62年9月30日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



断面詳細図 S=1:50



階段 B 平面詳細図 S=1:50



階段 A 平面詳細図 S=1:50

件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A棟 階段平面図・断面図		
縮尺	1/50	図面番号	19
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

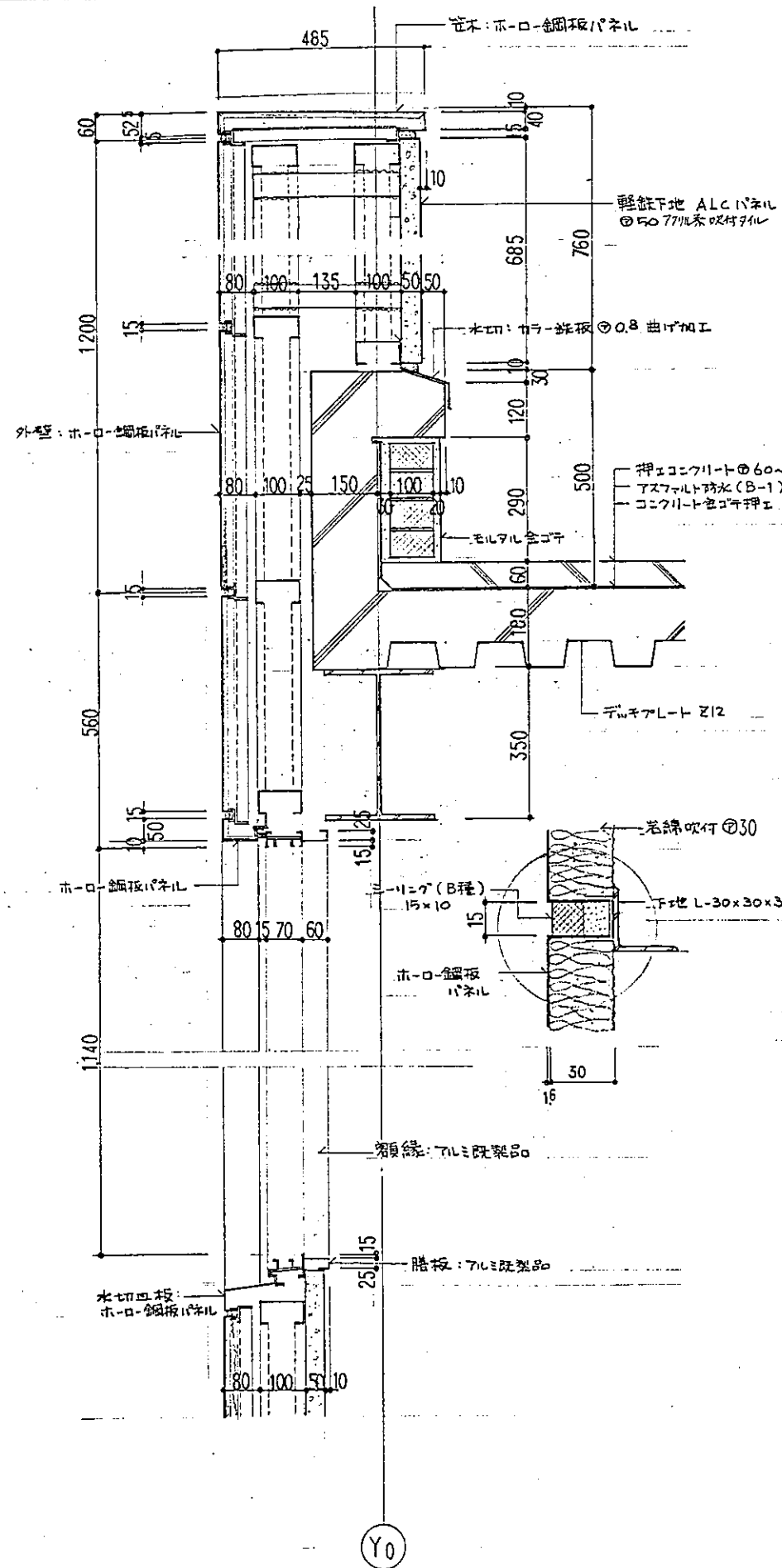
記号 形状	AW 1 アリミ製引違い及び散り殺し窓 (一般用)		AW 2 アリミ製引違い及び散り殺し窓 (一般用)	
型式 (寸法)				
数量 (見込)	1 (70)		1 (70)	
仕上	アルミアルマイト仕上		アルミアルマイト仕上	
ガラス	網入塵キ板ガラス 6.8		網入塵キ板ガラス 6.8	
付属金物	付属金物一式 額縁及び格柵: アリミ製製品		付属金物一式 水切皿板: アリミ製製品	
備考	乙防		乙防 外部 アリミ水切 (三方)	
記号 形状	AW 3 アリミ製引違い及び散り殺し窓 (一般用)		AW 4 アリミ製引違い及び散り殺し窓 (一般用)	
型式 (寸法)				
数量 (見込)	1 (70)		1 (70)	
仕上	アルミアルマイト仕上		アルミアルマイト仕上	
ガラス	網入塵キ板ガラス 6.8		網入塵キ板ガラス 6.8	
付属金物	付属金物一式 水切皿板: アリミ製製品		付属金物一式 水切皿板: アリミ製製品	
備考	乙防 外部: アリミ水切 (三方)		乙防 外部 アリミ水切 (三方)	
記号 形状	AW 5 アリミ製引違い窓 (一般用)	AW 6 アリミ製引違い窓 (ALC用)		
型式 (寸法)				
数量 (見込)	5 (70)	1 (70)		
仕上	アルミアルマイト仕上	アルミアルマイト仕上		
ガラス	網入塵キ板ガラス 6.8	上-メイ板ガラス 5.0		
付属金物	付属金物一式	付属金物一式		
備考	乙防	下柵パケ-埋込		

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟 建具表 (1)		
縮尺	1/50	図面番号	21/
設計年月日	昭和 62 年 2 月 14 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

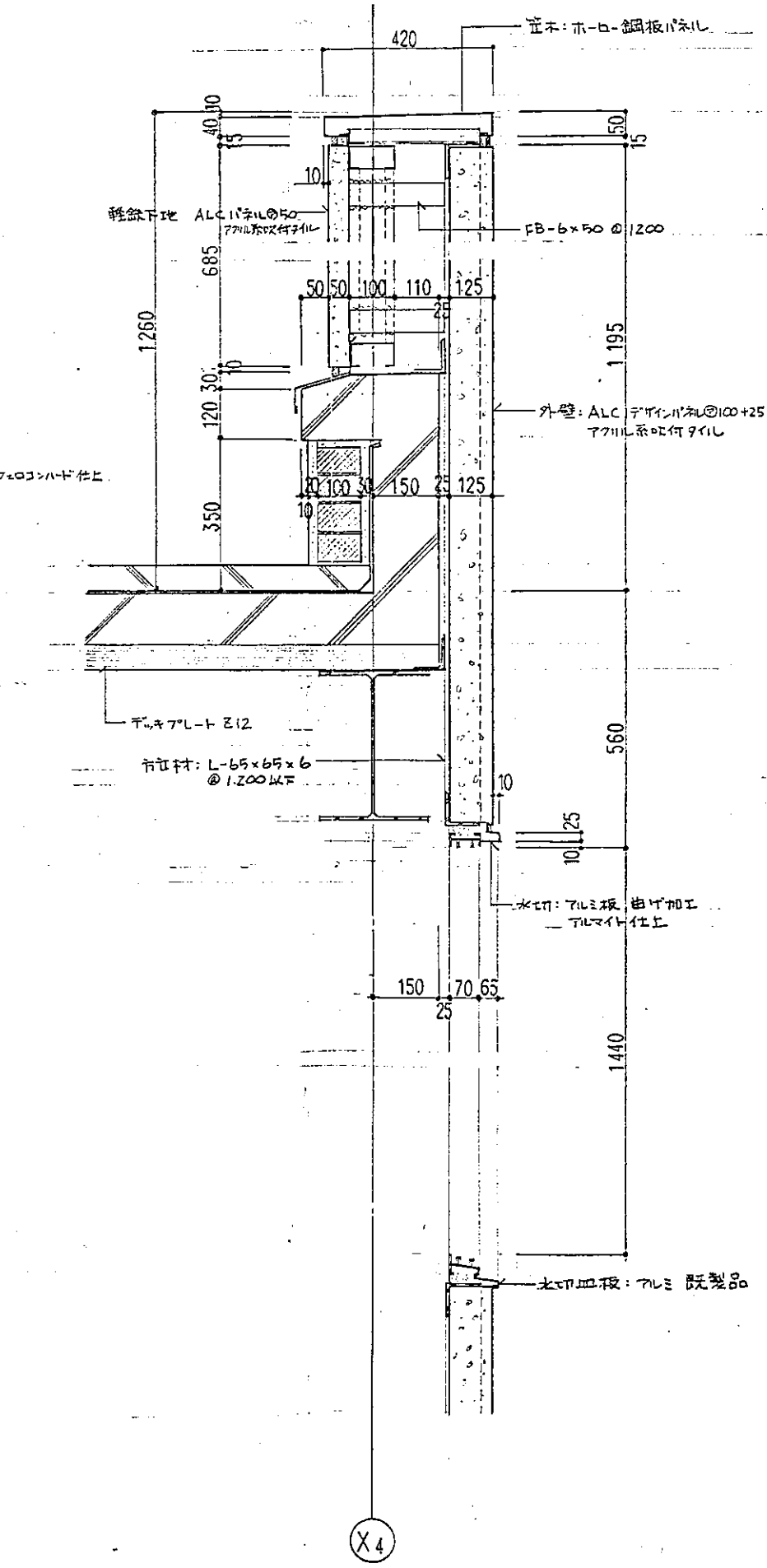
記号 形状	SD1 鋼製親引開キフラッシュ扉	SD2 鋼製片開キフラッシュ扉	SD3 鋼製片開キフラッシュ扉	SD4 鋼製片開キフラッシュ扉 (埋込型)	SD5 鋼製片開キフラッシュ扉 (額付)	WD1 木製片開キフラッシュ扉 (額付)
型式 (寸法)						
数量(見込)	1 (40)	1 (40)	1 (40)	1 (40)	1 (40)	1 (36)
仕上	OP	OP	OP	OP	OP	榻ベンヤ OP
ガラス					細入型板ガラス 6 ³	型板ガラス 4 ⁰
付属金物	T番・握り玉付本錠錠	T番・握り玉付本錠錠(両側付)	T番・握り玉付本錠錠	T番・キーハンドル付錠錠	T番・握り玉付錠錠	T番・握り玉付錠錠
	ドアクロス(ストッパー付)	ドアクロス(ストッパー付)		ドアクロス(ストッパー付)	ドアクロス(ストッパー付)	
備考	甲種防火戸(常開)	甲種防火戸(常開)	上付なし 付付 ステンレス 2 ⁰	甲種防火戸(常開)	乙種防火戸(常開)	
記号 形状	SS1 警報チャイム (埋込型)	SS2 警報チャイム (埋込型)				
型式 (寸法)						
数量(見込)	1	1				
仕上	OP	OP				
ガラス						
付属金物	付属金物一式 (ハンドル、よこさ及び座板はステンレス製とする)	付属金物一式 (ハンドル、よこさ及び座板はステンレス製とする)				
備考	甲種防火戸 手動巻上げ機(チェーン式)	甲種防火戸 手動巻上げ機(チェーン式)				
記号 形状						
型式 (寸法)						
数量(見込)						
仕上						
ガラス						
付属金物						
備考						

件名	泉戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟 建具表(2)		
縮尺	1/50	図面番号	22/
設計年月日	昭和 62年 2月 14日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

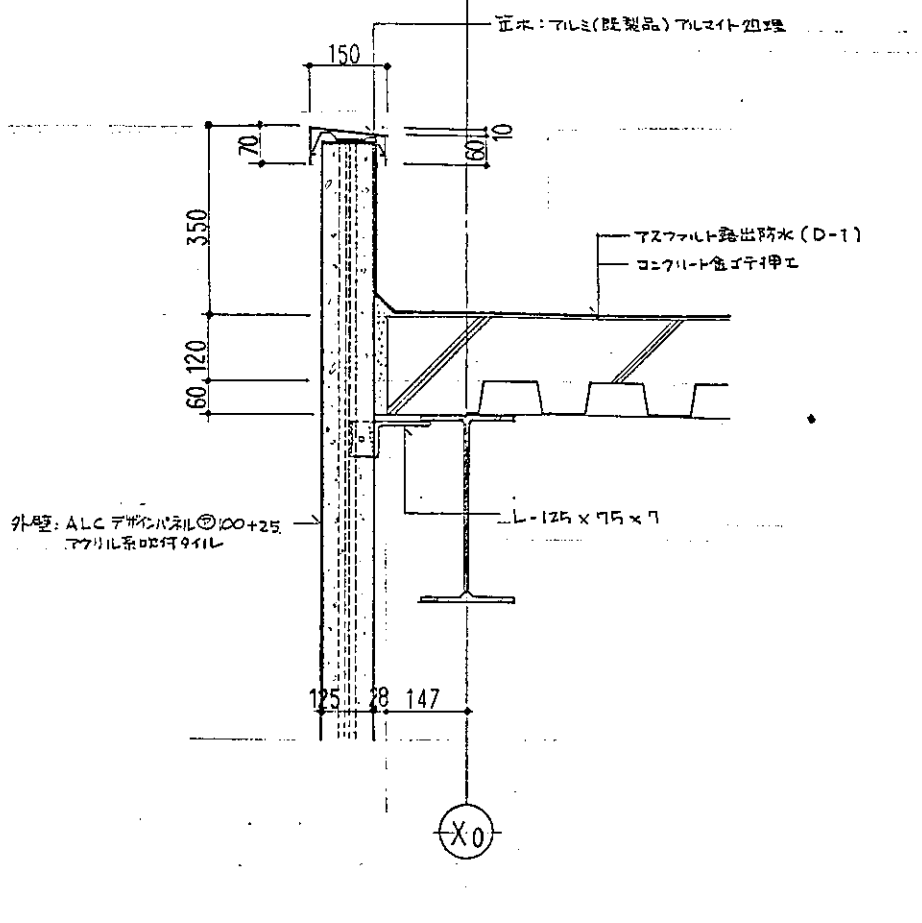
0-1 屋上手摺り廻り詳細図(外壁ホ-ロ-鋼板パネル部分) S=1:10



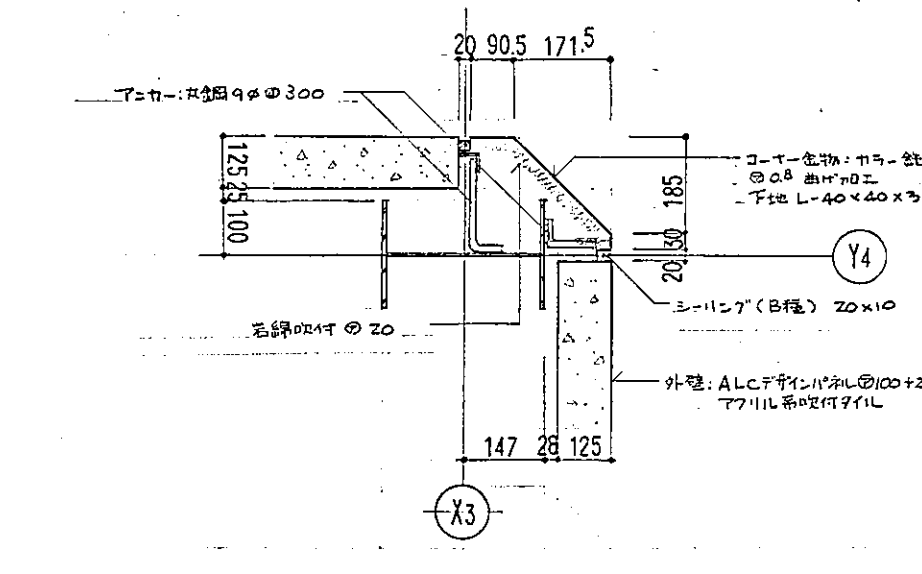
0-2 屋上手摺り廻り詳細図(外壁 ALC パネル部分) S=1:10



0-3 塔屋パラペット廻り詳細図 S=1:10

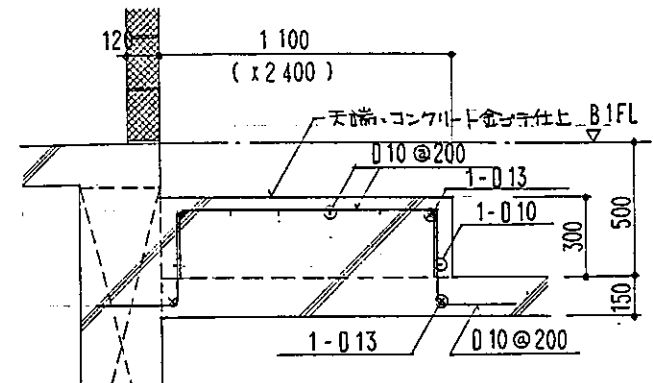


0-4 塔屋出隅部分詳細図 S=1:10

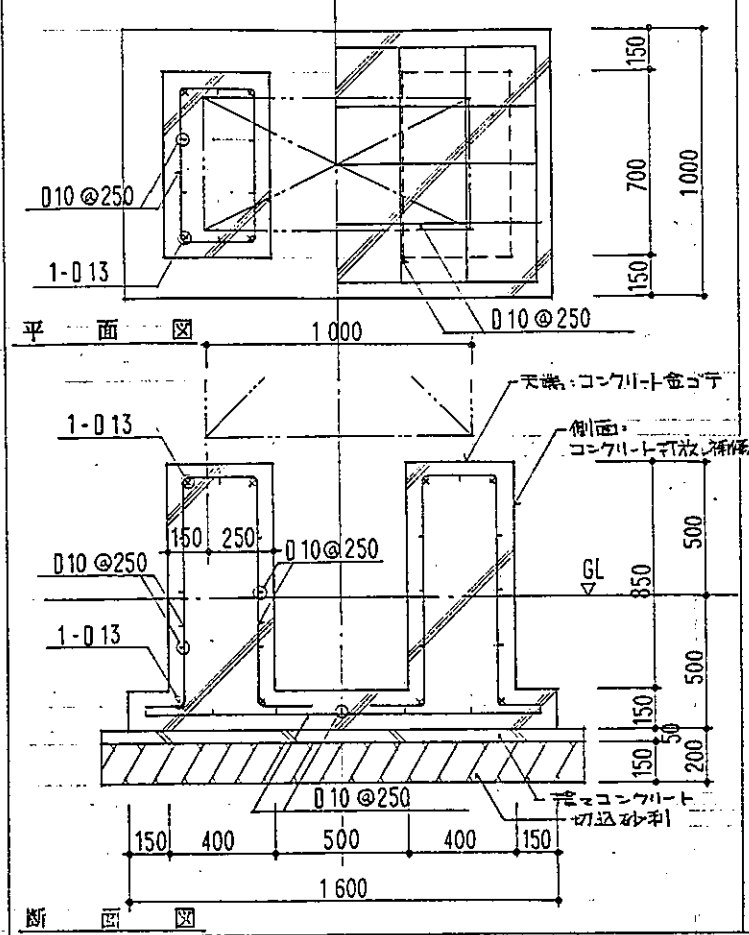


件名	東産塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟部分詳細図(1)		
縮尺	1/10	図面番号	23
設計年月日	昭和 62 年 4 月 2 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

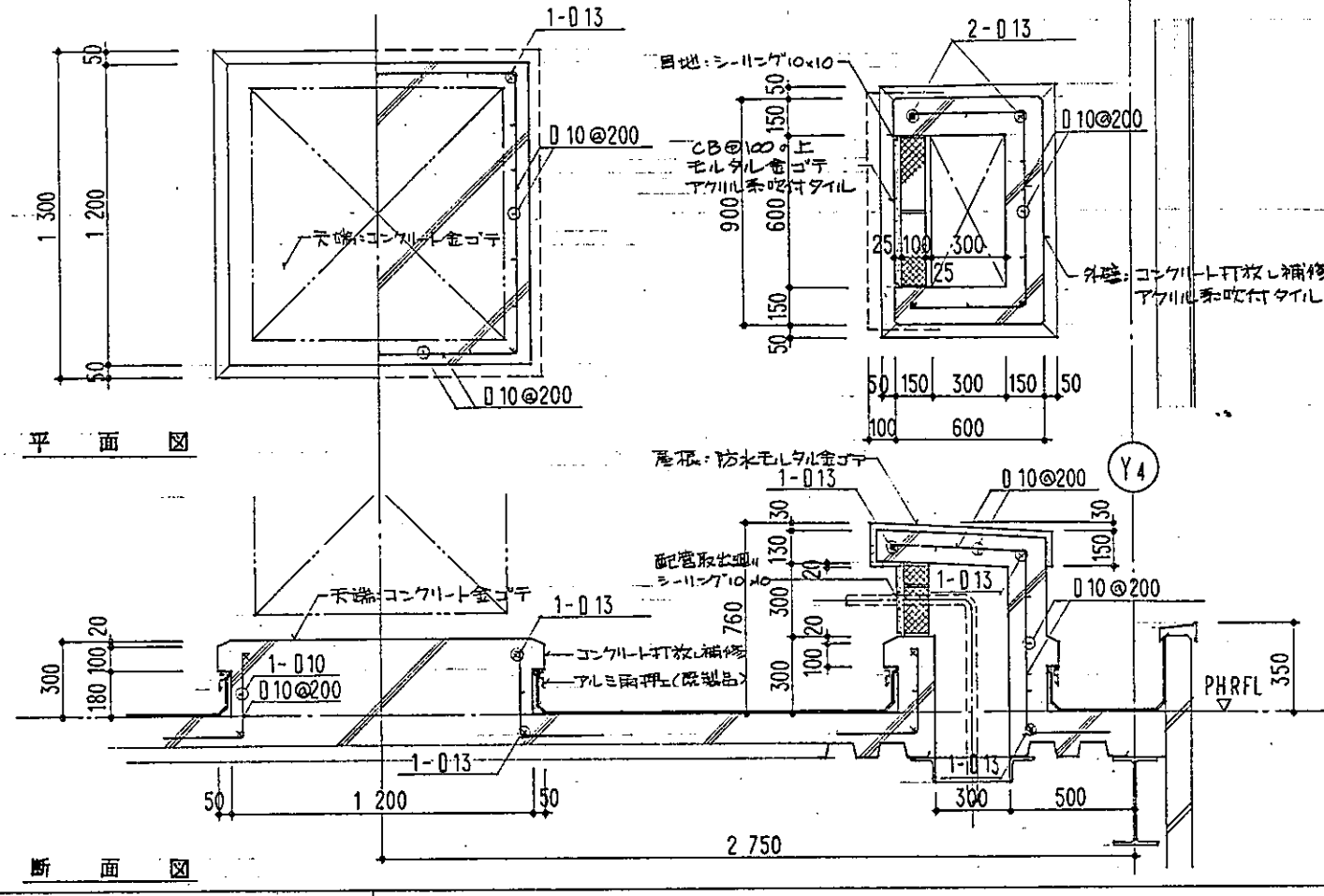
D-10 トレンチャーポンプ基礎詳細図 S=1:20



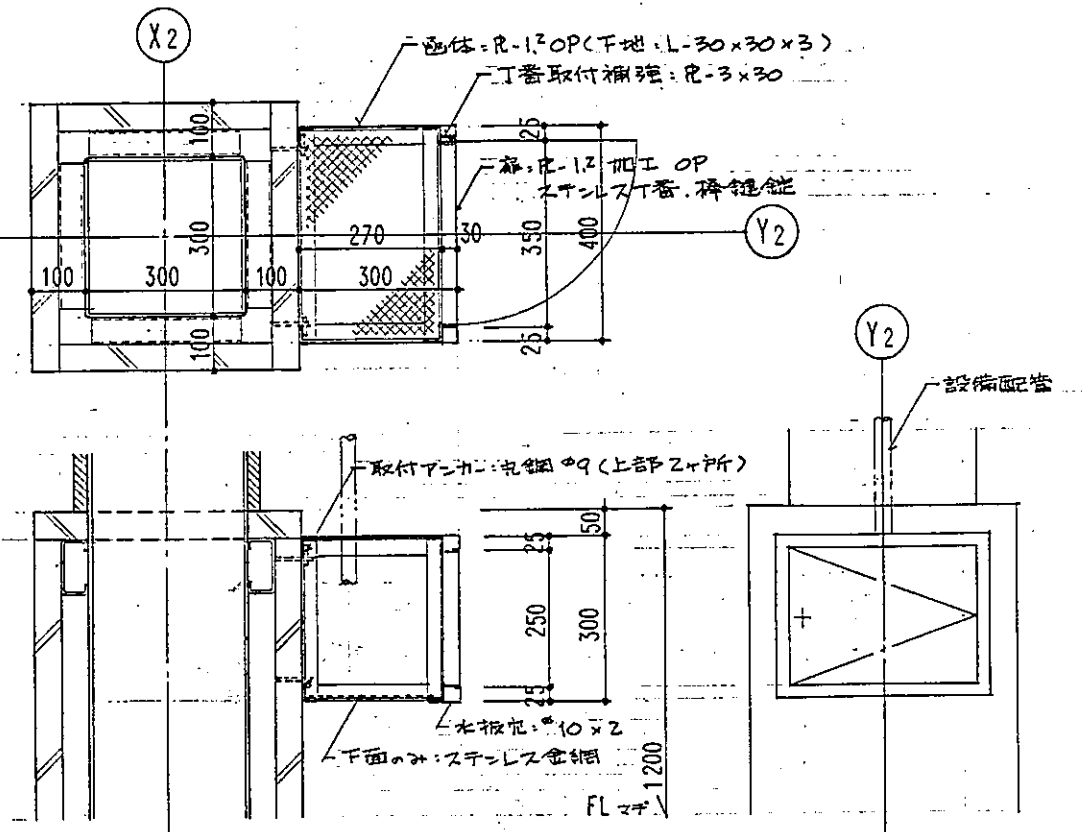
D-11 屋外受水槽基礎詳細図 S=1:20



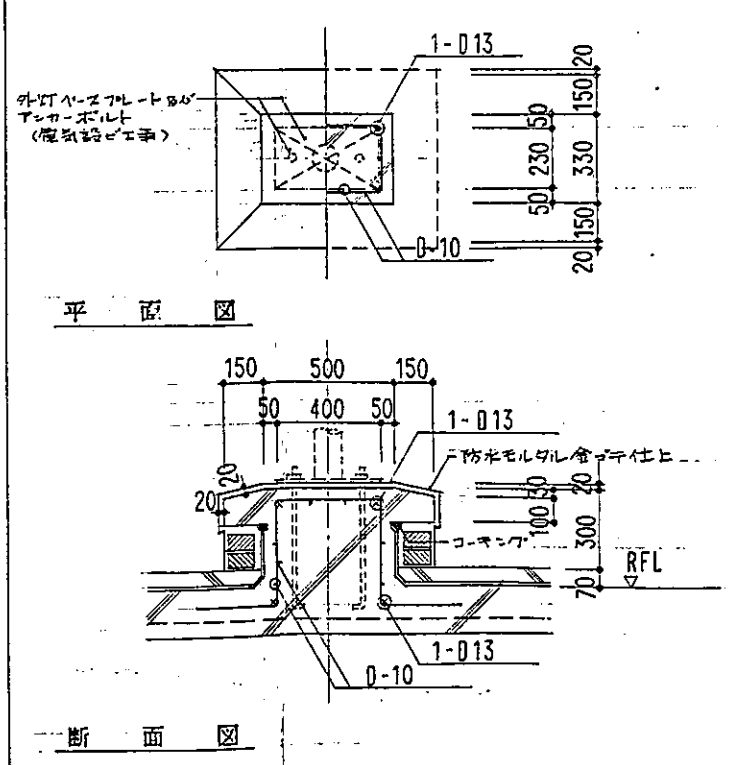
D-12 塔屋屋根消火水槽基礎及び配管取出用土留詳細図 S=1:20



D-13 手動開放弁ボックス詳細図 S=1:10



D-14 屋上外灯基礎詳細図 S=1:20

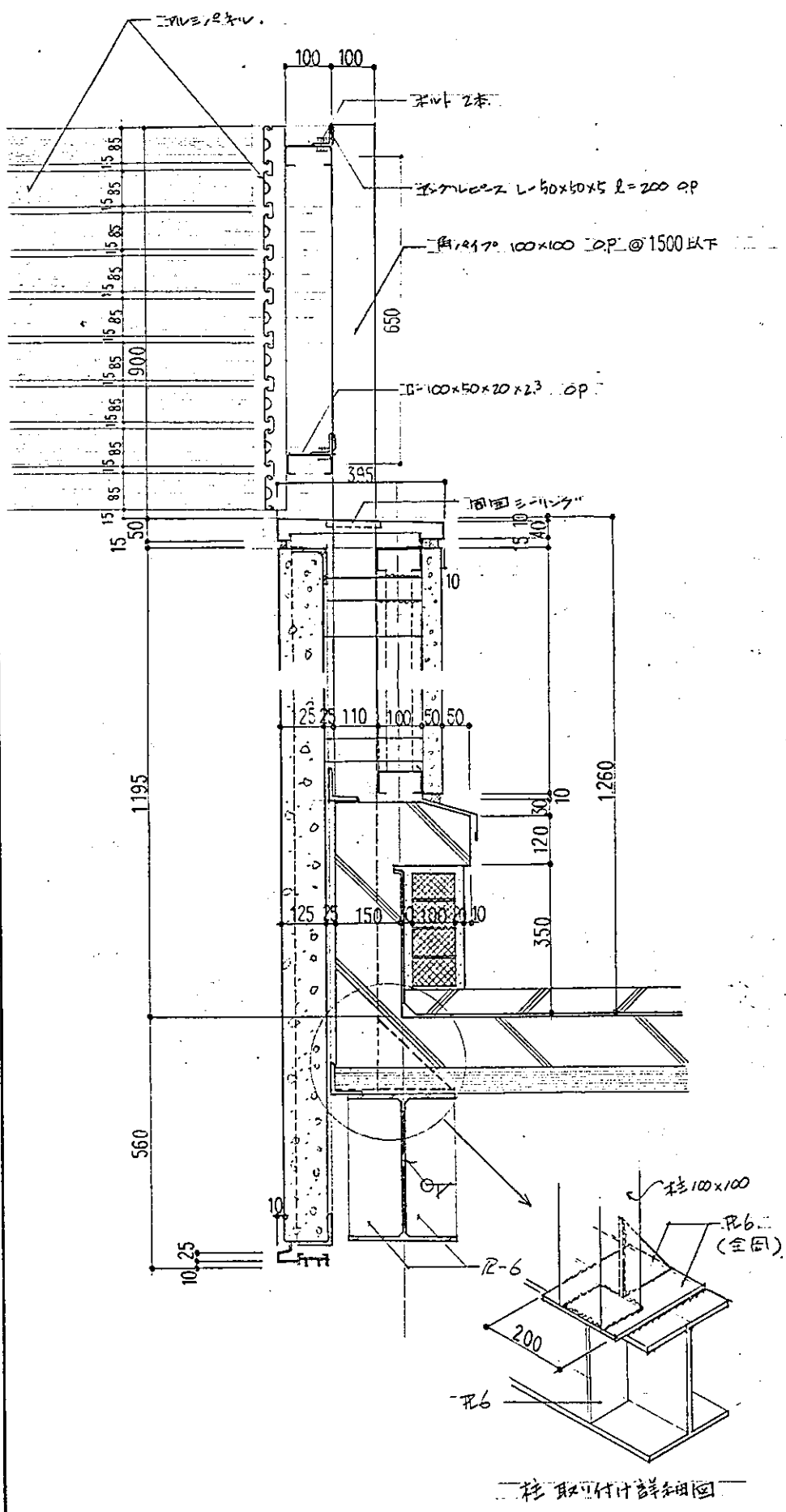


件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A棟部分詳細図(3)		
縮尺	1/10, 1/20	図面番号	25
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

0-15

屋上目隠しスクリーン

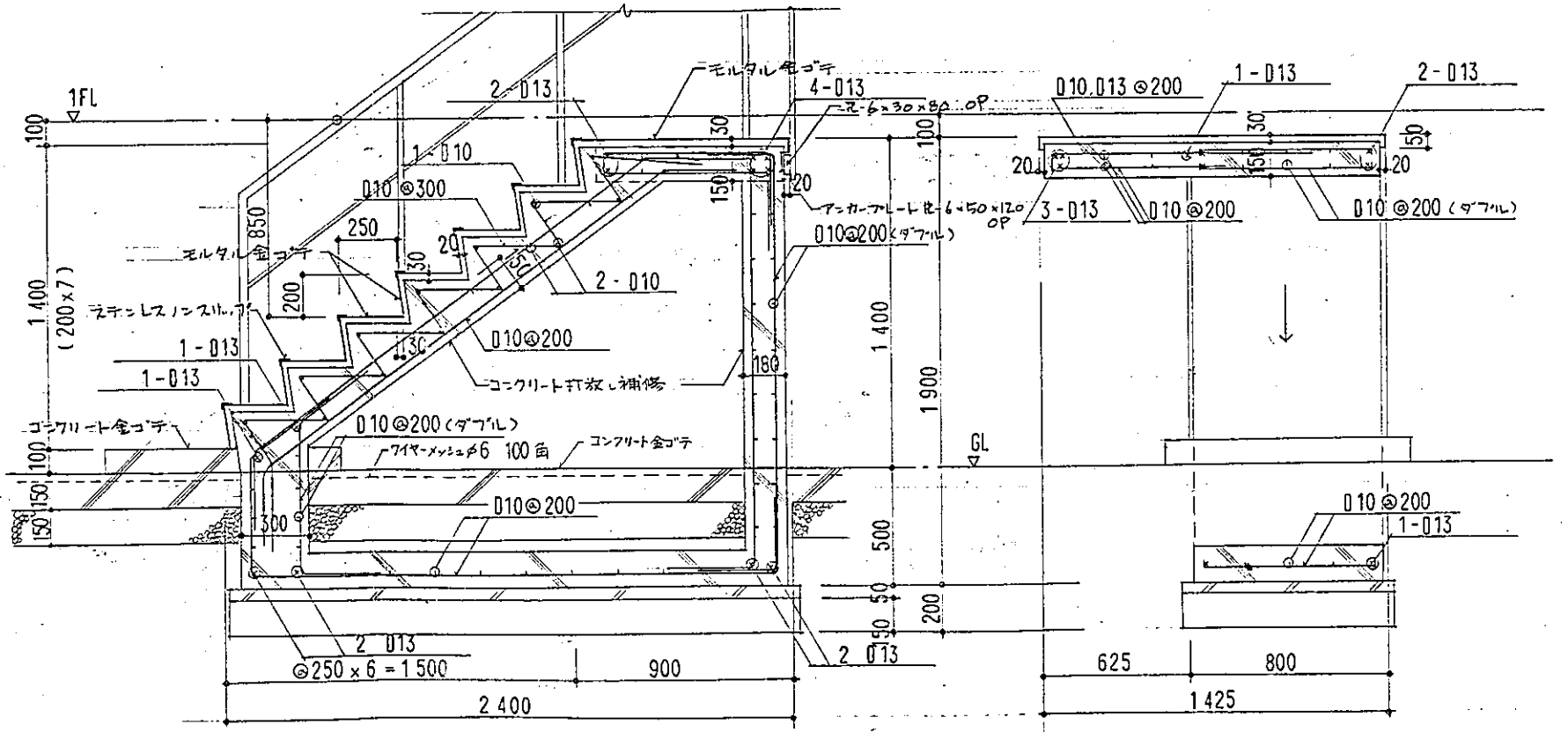
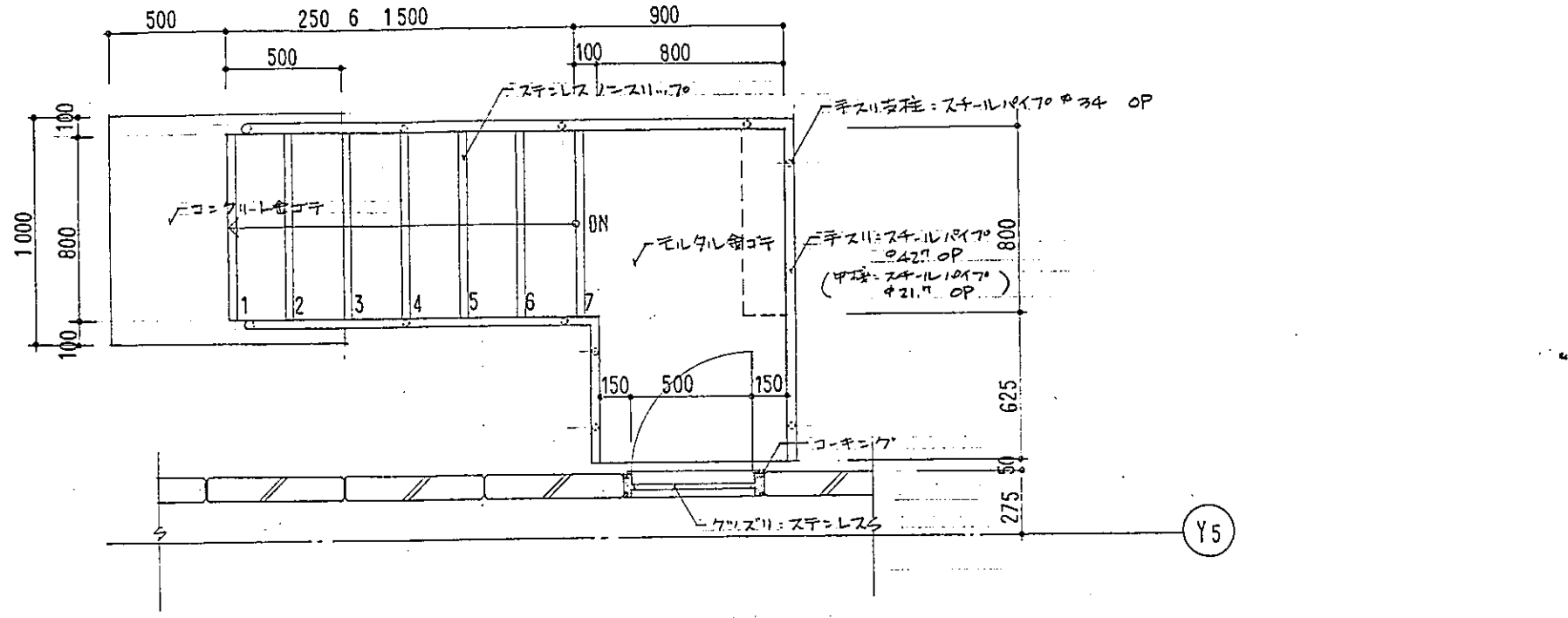
S=1:10



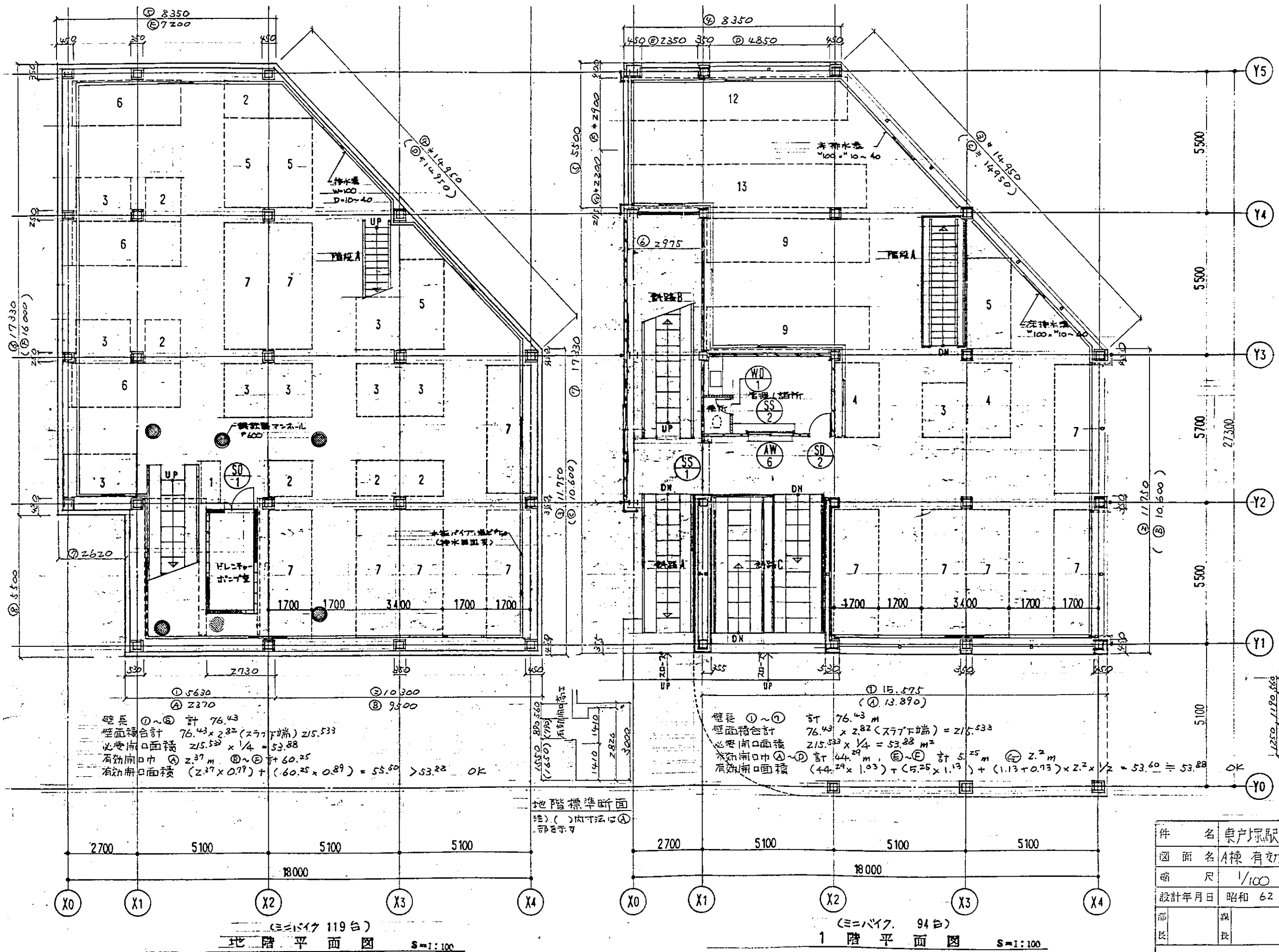
0-16

受水槽卓検用階段

S=1:20

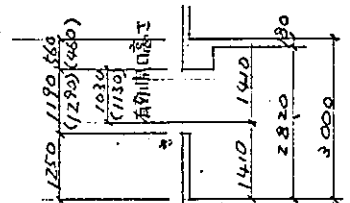


件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A種部分詳細図(4)		
縮尺	1/10, 1/20	図面番号	26/
設計年月日	昭和62年9月30日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



壁長 ①~⑥ 計 76.43
 壁面積合計 76.43×2.82 (2777F端) = 215.533
 必要開口面積 $215.533 \times 1/4 = 53.88$
 有効開口中 ④ 2.37×0.79 ⑤~⑥ 計 60.25
 有効開口面積 $(2.37 \times 0.79) + (60.25 \times 0.89) = 55.60 > 53.88$ OK

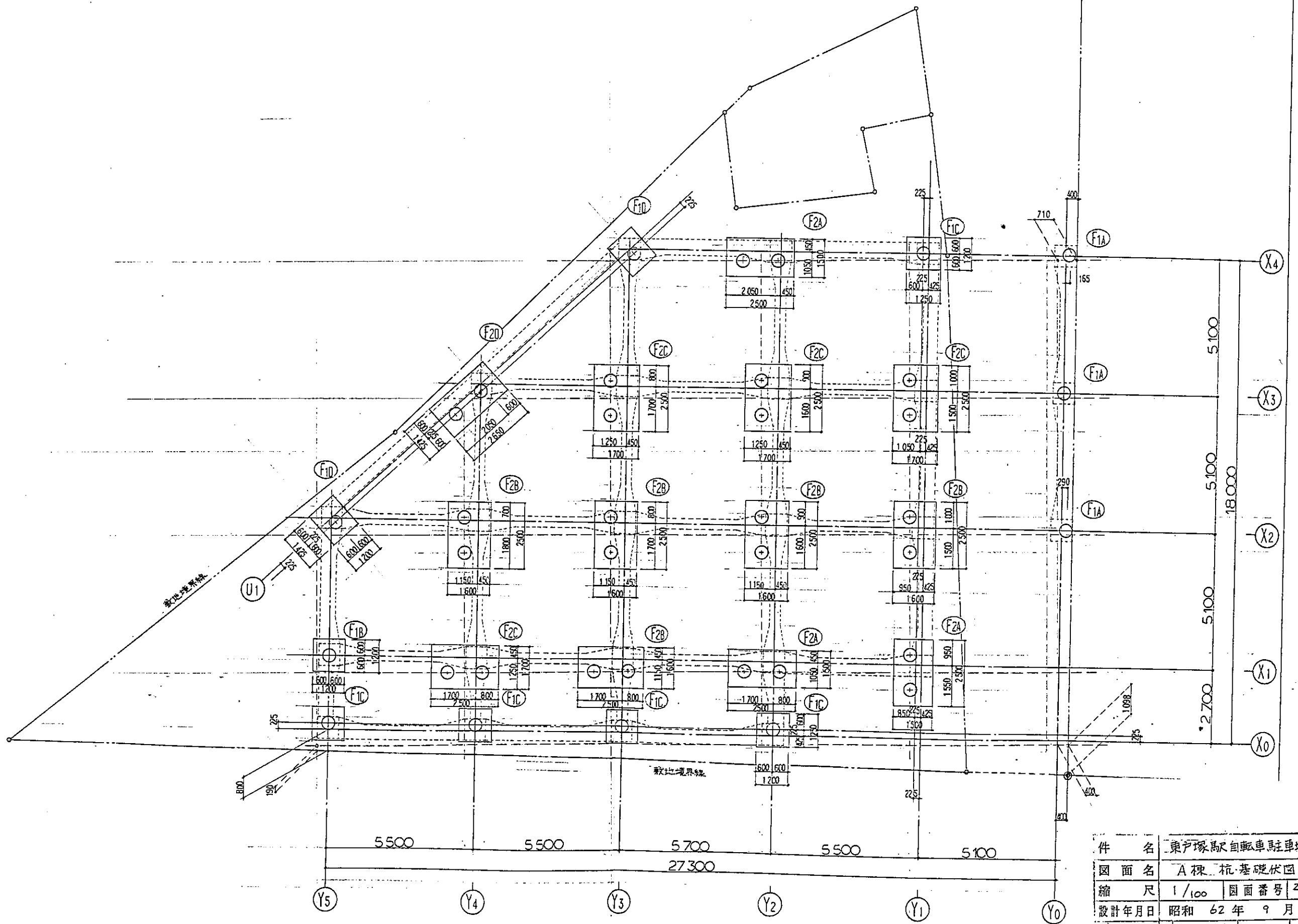
壁長 ①~⑦ 計 76.43 M
 壁面積合計 76.43×2.82 (2777F端) = 215.533
 必要開口面積 $215.533 \times 1/4 = 53.88$
 有効開口中 ④~⑥ 計 44.29 M, ⑦~⑧ 計 5.25 M, ⑨ 2.2×2.2
 有効開口面積 $(44.29 \times 1.03) + (5.25 \times 1.13) + (1.13 + 0.73) \times 2.2 \times 1/2 = 53.60 = 53.88$ OK



件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟有効開口面積計算		
縮尺	1/100	図面番号	27/
設計年月日	昭和 62 年 2 月 14 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

(ニニイ7 119台)
 地階平面図 S=1:100

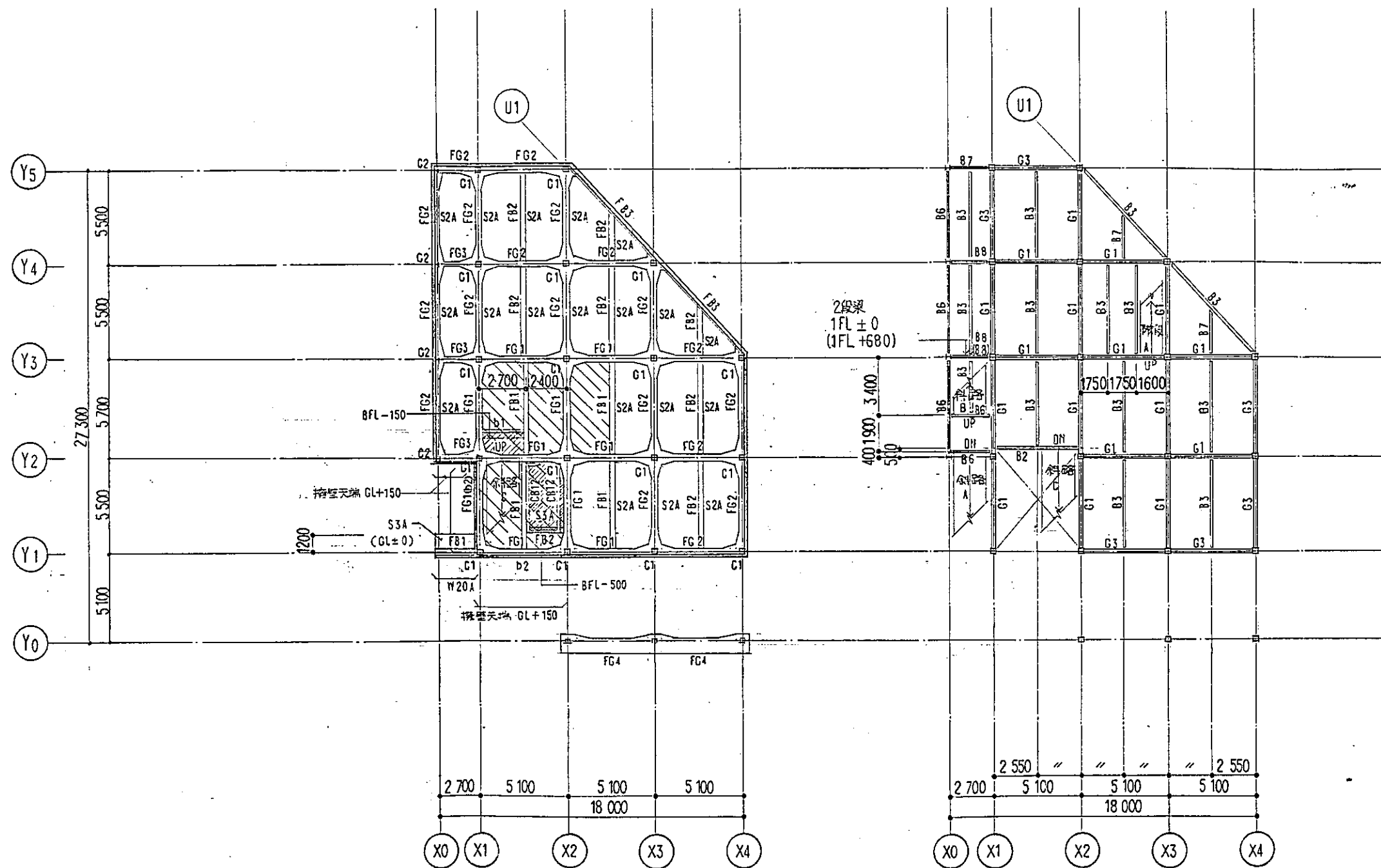
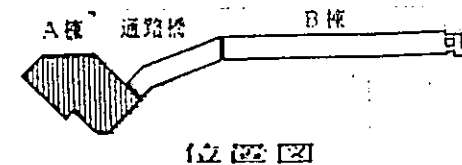
(ニニイ7 94台)
 1階平面図 S=1:100



杭種・杭径 PHC杭 A種 500φ
 杭工法 フレホ・リニア工法
 設計杭長(打設長) F1B, F1C, F1D: $l=16.0m (7.0m + 9.0m)$ $n=8$ 本
 及び杭本数 F2A, F2B, F2C, F2D: $l=16.0m (7.0m + 9.0m)$ $n=26$ 本
 F1A: $l=15.0m (7.0m + 8.0m)$ $n=3$ 本

杭・基礎伏図 S=1:100

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟杭基礎伏図		
縮尺	1/100	図面番号	28-1/
設計年月日	昭和 62年 9月 29日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



地階伏図 S=1/200

1階伏図 S=1/200

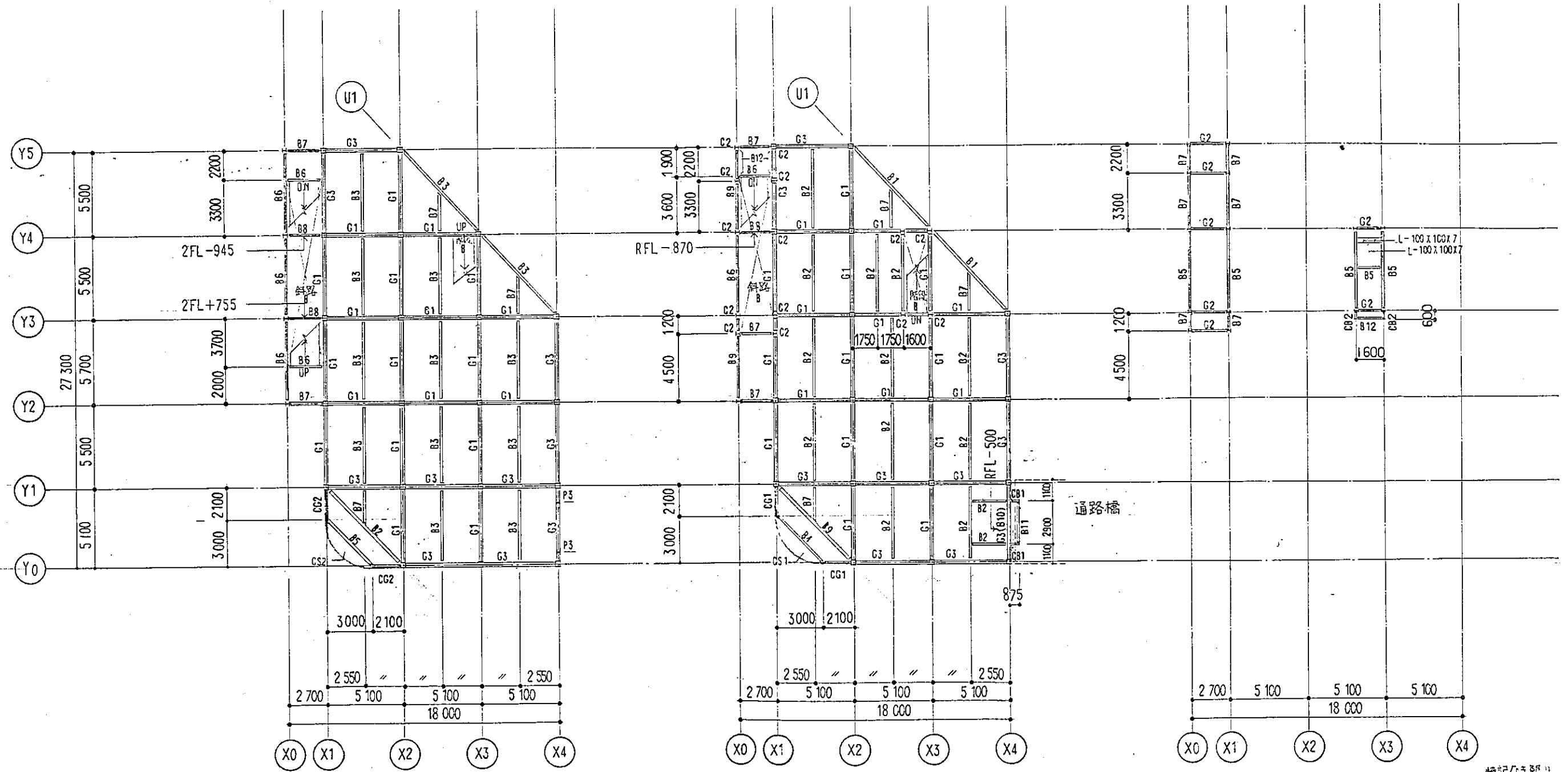
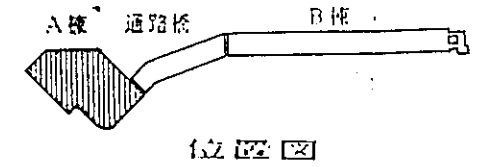
特記なき限り

1. 二重スラブ S1A FS. を示す。
2. 換気 W20 を示す。
(天端 GL+50)
3. BFL=GL-1660

特記なき限り

1. スラブ S1
2. レベルは梁天端を示す。
3. 1FLは1階梁天端を示す。

件名	泉戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟伏図(1)		
縮尺	1/200	図面番号	28-2/
設計年月日	昭和 62 年 8 月 5 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



2階伏図 S=1/200

- 特記なき限り
- 1 スラフ S1
 - 2 レベルは梁天端を示す。
 - 3 2FLは2階梁天端を示す。

R階伏図 S=1/200

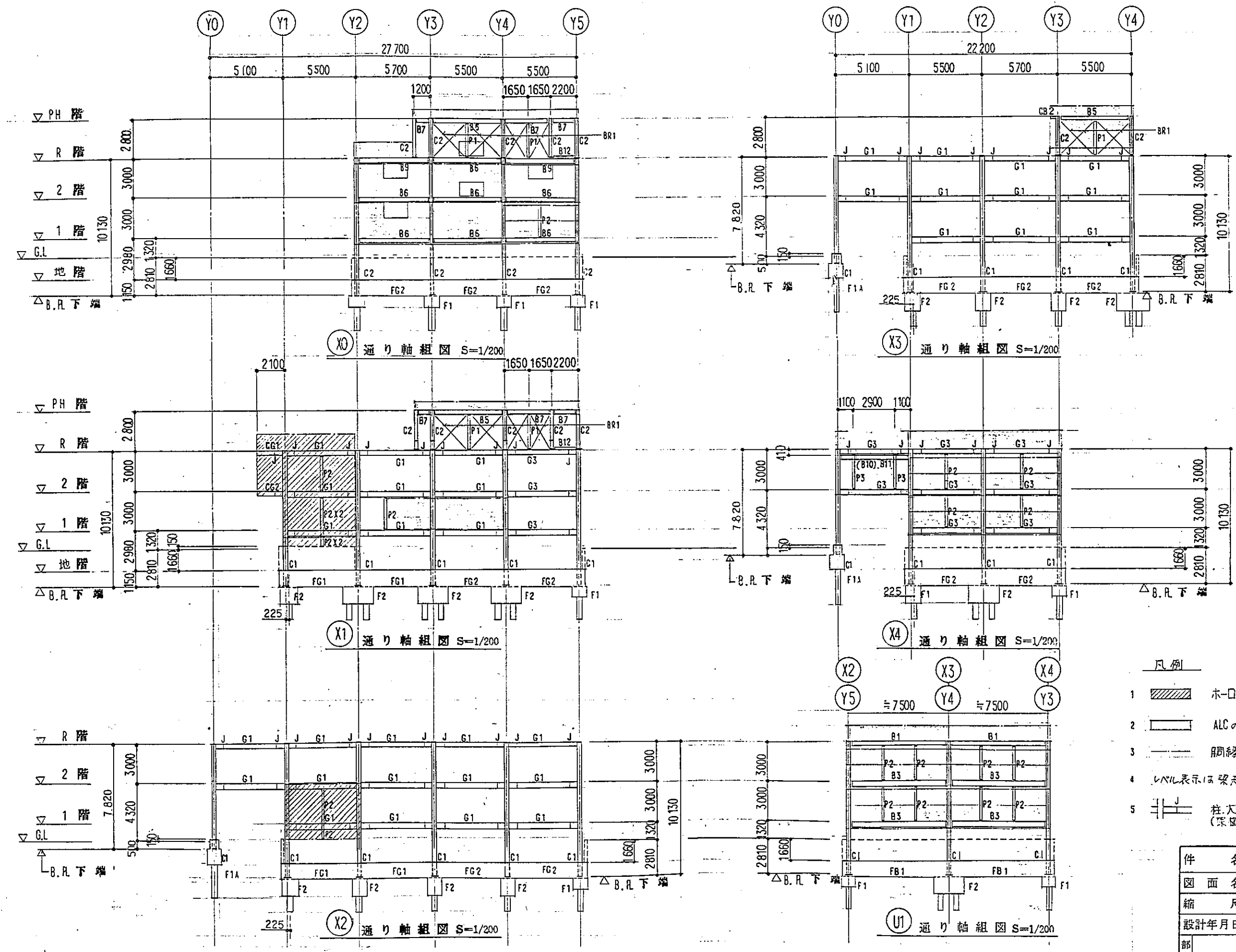
- 特記なき限り
- 1 スラフ S2
 - 2 レベルは梁天端を示す。
 - 3 RFLはR階梁天端を示す。

PH階伏図 S=1/200

特記なき限り
1スラフ S3

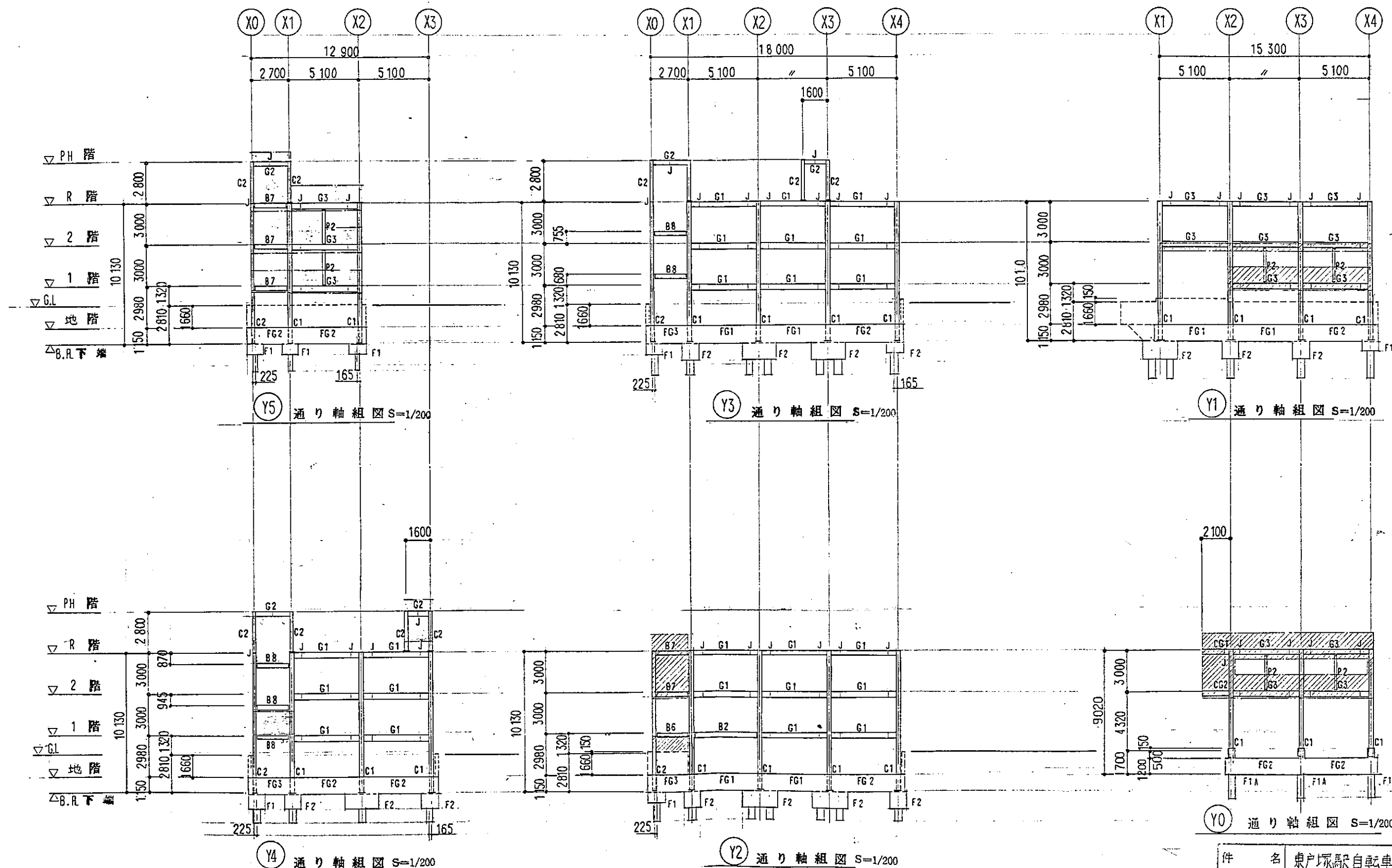
件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A棟 伏図 (2)		
縮尺	1/200	図面番号	29/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 8 日		
部長	課長	係長	担当

横浜市道路局



- 凡例
- 1 ホ-口-鉄板の範囲を示す 胴縁 01
 - 2 ALCの範囲を示す 胴縁 02
 - 3 胴縁を示す
 - 4 レベル表示は梁天端による。
 - 5 柱-大梁の継手箇所を示す (梁端詳細図参照)

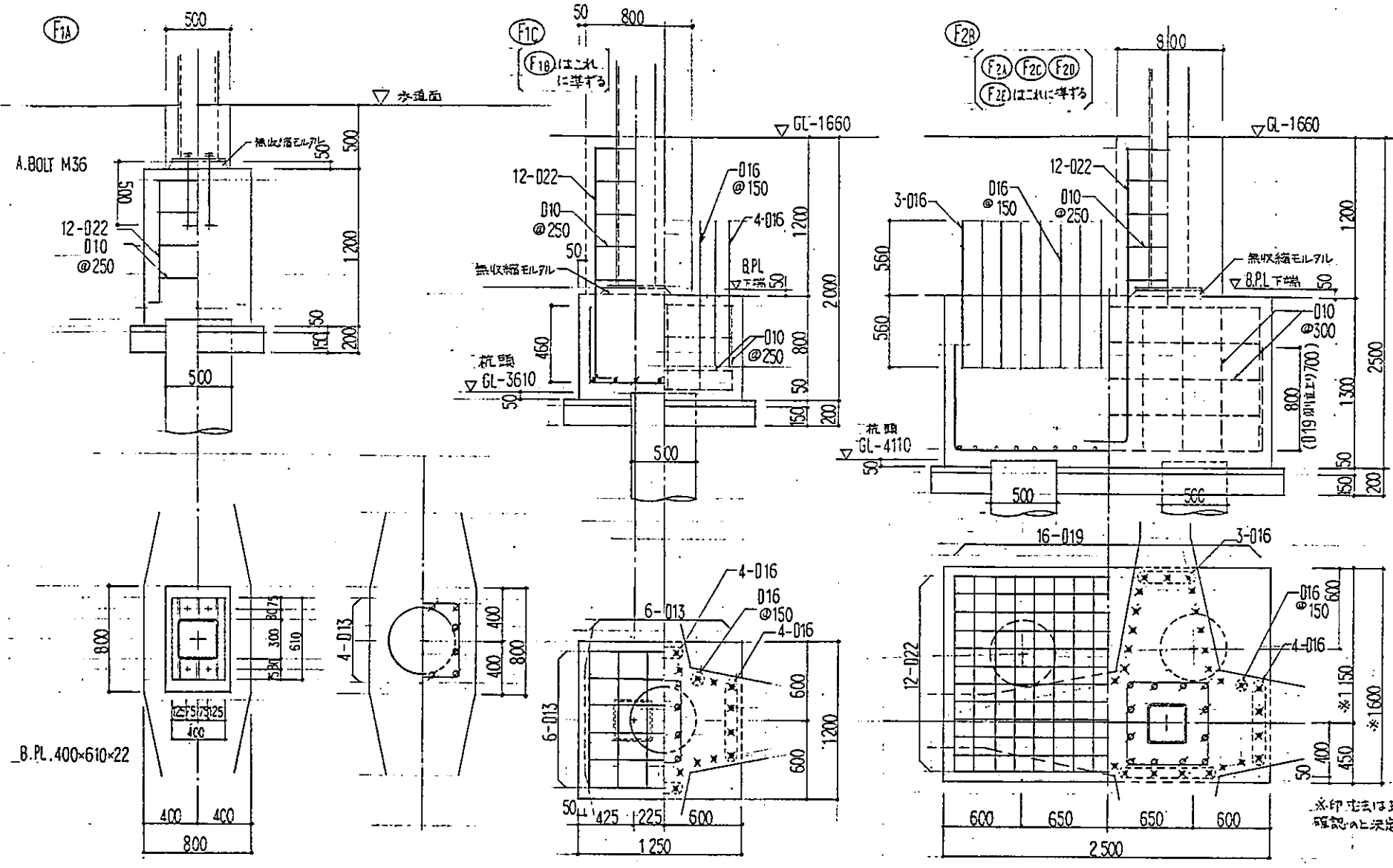
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟 X通り軸組図		
縮尺	1/200	図面番号	30/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 8 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



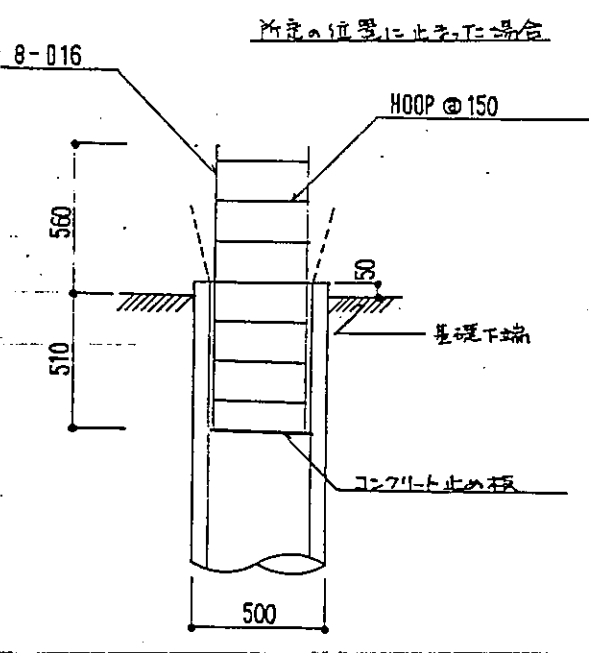
- 凡例
- 1 ホ-口-鉄板の範囲を示す 附録D1
 - 2 ALCの範囲を示す 附録D2
 - 3 間線を示す
 - 4 レベル表示は梁天端による
 - 5 柱-大梁の継手箇所を示す (梁端詳細図参照)

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟 Y通り軸組図		
縮尺	1/200	図面番号	31/
設計年月日	昭和 62 年 2 月 14 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局 4			

杭頭補強 S=1/20



符号	FG4	
位置	端部	中央
断面		
上端筋	6-D22	5-D22
下端筋	6-D22	5-D22
スタラップ	D13 @ 100	D13 @ 100
縦筋	4-D19	4-D19



柱状図

針入り管高 GL±0=TP 23.60

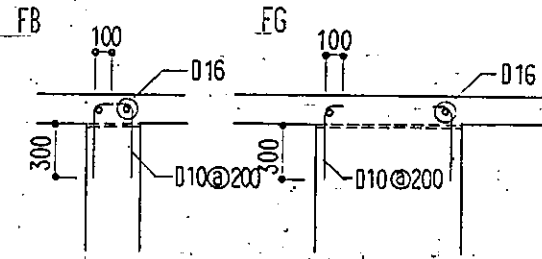
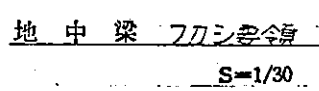
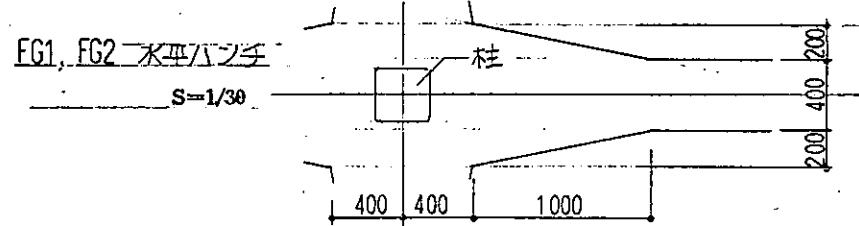
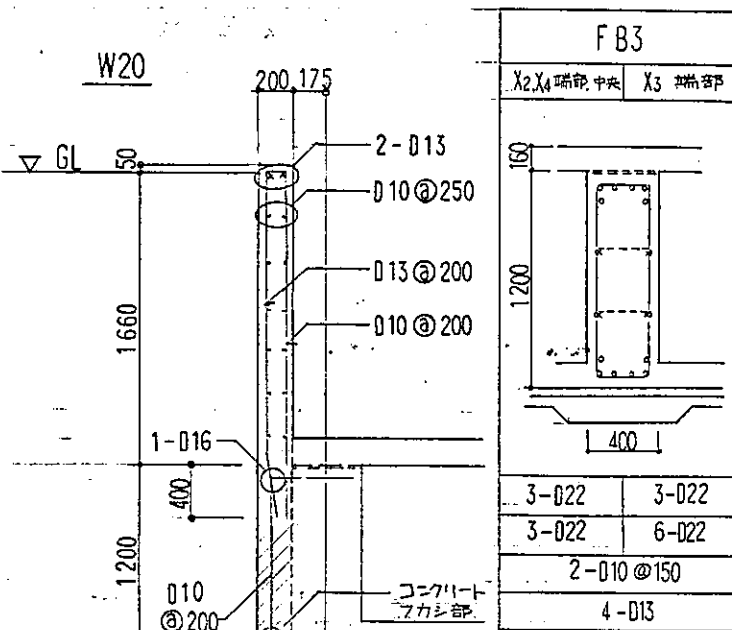
層	土質	層厚	標準貫入試験値 (N)	地耐力 (kN/m ²)	備考
1	表層土	0.5	10	10	
2	硬質土	1.5	50	50	
3	硬質土	2.0	100	100	
4	硬質土	2.5	150	150	
5	硬質土	3.0	200	200	
6	硬質土	3.5	250	250	
7	硬質土	4.0	300	300	
8	硬質土	4.5	350	350	
9	硬質土	5.0	400	400	
10	硬質土	5.5	450	450	
11	硬質土	6.0	500	500	
12	硬質土	6.5	550	550	
13	硬質土	7.0	600	600	
14	硬質土	7.5	650	650	
15	硬質土	8.0	700	700	
16	硬質土	8.5	750	750	
17	硬質土	9.0	800	800	
18	硬質土	9.5	850	850	
19	硬質土	10.0	900	900	
20	硬質土	10.5	950	950	
21	硬質土	11.0	1000	1000	
22	硬質土	11.5	1050	1050	
23	硬質土	12.0	1100	1100	
24	硬質土	12.5	1150	1150	
25	硬質土	13.0	1200	1200	
26	硬質土	13.5	1250	1250	
27	硬質土	14.0	1300	1300	
28	硬質土	14.5	1350	1350	
29	硬質土	15.0	1400	1400	
30	硬質土	15.5	1450	1450	
31	硬質土	16.0	1500	1500	
32	硬質土	16.5	1550	1550	
33	硬質土	17.0	1600	1600	
34	硬質土	17.5	1650	1650	
35	硬質土	18.0	1700	1700	
36	硬質土	18.5	1750	1750	
37	硬質土	19.0	1800	1800	
38	硬質土	19.5	1850	1850	
39	硬質土	20.0	1900	1900	
40	硬質土	20.5	1950	1950	
41	硬質土	21.0	2000	2000	
42	硬質土	21.5	2050	2050	
43	硬質土	22.0	2100	2100	
44	硬質土	22.5	2150	2150	
45	硬質土	23.0	2200	2200	
46	硬質土	23.5	2250	2250	
47	硬質土	24.0	2300	2300	
48	硬質土	24.5	2350	2350	
49	硬質土	25.0	2400	2400	
50	硬質土	25.5	2450	2450	
51	硬質土	26.0	2500	2500	
52	硬質土	26.5	2550	2550	
53	硬質土	27.0	2600	2600	
54	硬質土	27.5	2650	2650	
55	硬質土	28.0	2700	2700	
56	硬質土	28.5	2750	2750	
57	硬質土	29.0	2800	2800	
58	硬質土	29.5	2850	2850	
59	硬質土	30.0	2900	2900	
60	硬質土	30.5	2950	2950	
61	硬質土	31.0	3000	3000	
62	硬質土	31.5	3050	3050	
63	硬質土	32.0	3100	3100	
64	硬質土	32.5	3150	3150	
65	硬質土	33.0	3200	3200	
66	硬質土	33.5	3250	3250	
67	硬質土	34.0	3300	3300	
68	硬質土	34.5	3350	3350	
69	硬質土	35.0	3400	3400	
70	硬質土	35.5	3450	3450	
71	硬質土	36.0	3500	3500	
72	硬質土	36.5	3550	3550	
73	硬質土	37.0	3600	3600	
74	硬質土	37.5	3650	3650	
75	硬質土	38.0	3700	3700	
76	硬質土	38.5	3750	3750	
77	硬質土	39.0	3800	3800	
78	硬質土	39.5	3850	3850	
79	硬質土	40.0	3900	3900	
80	硬質土	40.5	3950	3950	
81	硬質土	41.0	4000	4000	
82	硬質土	41.5	4050	4050	
83	硬質土	42.0	4100	4100	
84	硬質土	42.5	4150	4150	
85	硬質土	43.0	4200	4200	
86	硬質土	43.5	4250	4250	
87	硬質土	44.0	4300	4300	
88	硬質土	44.5	4350	4350	
89	硬質土	45.0	4400	4400	
90	硬質土	45.5	4450	4450	
91	硬質土	46.0	4500	4500	
92	硬質土	46.5	4550	4550	
93	硬質土	47.0	4600	4600	
94	硬質土	47.5	4650	4650	
95	硬質土	48.0	4700	4700	
96	硬質土	48.5	4750	4750	
97	硬質土	49.0	4800	4800	
98	硬質土	49.5	4850	4850	
99	硬質土	50.0	4900	4900	
100	硬質土	50.5	4950	4950	
101	硬質土	51.0	5000	5000	
102	硬質土	51.5	5050	5050	
103	硬質土	52.0	5100	5100	
104	硬質土	52.5	5150	5150	
105	硬質土	53.0	5200	5200	
106	硬質土	53.5	5250	5250	
107	硬質土	54.0	5300	5300	
108	硬質土	54.5	5350	5350	
109	硬質土	55.0	5400	5400	
110	硬質土	55.5	5450	5450	
111	硬質土	56.0	5500	5500	
112	硬質土	56.5	5550	5550	
113	硬質土	57.0	5600	5600	
114	硬質土	57.5	5650	5650	
115	硬質土	58.0	5700	5700	
116	硬質土	58.5	5750	5750	
117	硬質土	59.0	5800	5800	
118	硬質土	59.5	5850	5850	
119	硬質土	60.0	5900	5900	
120	硬質土	60.5	5950	5950	
121	硬質土	61.0	6000	6000	
122	硬質土	61.5	6050	6050	
123	硬質土	62.0	6100	6100	
124	硬質土	62.5	6150	6150	
125	硬質土	63.0	6200	6200	
126	硬質土	63.5	6250	6250	
127	硬質土	64.0	6300	6300	
128	硬質土	64.5	6350	6350	
129	硬質土	65.0	6400	6400	
130	硬質土	65.5	6450	6450	
131	硬質土	66.0	6500	6500	
132	硬質土	66.5	6550	6550	
133	硬質土	67.0	6600	6600	
134	硬質土	67.5	6650	6650	
135	硬質土	68.0	6700	6700	
136	硬質土	68.5	6750	6750	
137	硬質土	69.0	6800	6800	
138	硬質土	69.5	6850	6850	
139	硬質土	70.0	6900	6900	
140	硬質土	70.5	6950	6950	
141	硬質土	71.0	7000	7000	
142	硬質土	71.5	7050	7050	
143	硬質土	72.0	7100	7100	
144	硬質土	72.5	7150	7150	
145	硬質土	73.0	7200	7200	
146	硬質土	73.5	7250	7250	
147	硬質土	74.0	7300	7300	
148	硬質土	74.5	7350	7350	
149	硬質土	75.0	7400	7400	
150	硬質土	75.5	7450	7450	
151	硬質土	76.0	7500	7500	
152	硬質土	76.5	7550	7550	
153	硬質土	77.0	7600	7600	
154	硬質土	77.5	7650	7650	
155	硬質土	78.0	7700	7700	
156	硬質土	78.5	7750	7750	
157	硬質土	79.0	7800	7800	
158	硬質土	79.5	7850	7850	
159	硬質土	80.0	7900	7900	
160	硬質土	80.5	7950	7950	
161	硬質土	81.0	8000	8000	
162	硬質土	81.5	8050	8050	
163	硬質土	82.0	8100	8100	
164	硬質土	82.5	8150	8150	
165	硬質土	83.0	8200	8200	
166	硬質土	83.5	8250	8250	
167	硬質土	84.0	8300	8300	
168	硬質土	84.5	8350	8350	
169	硬質土	85.0	8400	8400	
170	硬質土	85.5	8450	8450	
171	硬質土	86.0	8500	8500	
172	硬質土	86.5	8550	8550	
173	硬質土	87.0	8600	8600	
174	硬質土	87.5	8650	8650	
175	硬質土	88.0	8700	8700	
176	硬質土	88.5	8750	8750	
177	硬質土	89.0	8800	8800	
178	硬質土	89.5	8850	8850	
179	硬質土	90.0	8900	8900	
180	硬質土	90.5	8950	8950	
181	硬質土	91.0	9000	9000	
182	硬質土	91.5	9050	9050	
183	硬質土	92.0	9100	9100	
184	硬質土	92.5	9150	9150	
185	硬質土	93.0	9200	9200	
186	硬質土	93.5	9250	9250	
187	硬質土	94.0	9300	9300	
188	硬質土	94.5	9350	9350	
189	硬質土	95.0	9400	9400	
190	硬質土	95.5	9450	9450	
191	硬質土	96.0	9500	9500	
192	硬質土	96.5	9550	9550	

特記なき限り
 1. 巾止筋 D10@1000
 ≤D16 - S030 とする
 ≥D19 - S035 とする

地中梁 リスト S=1/30

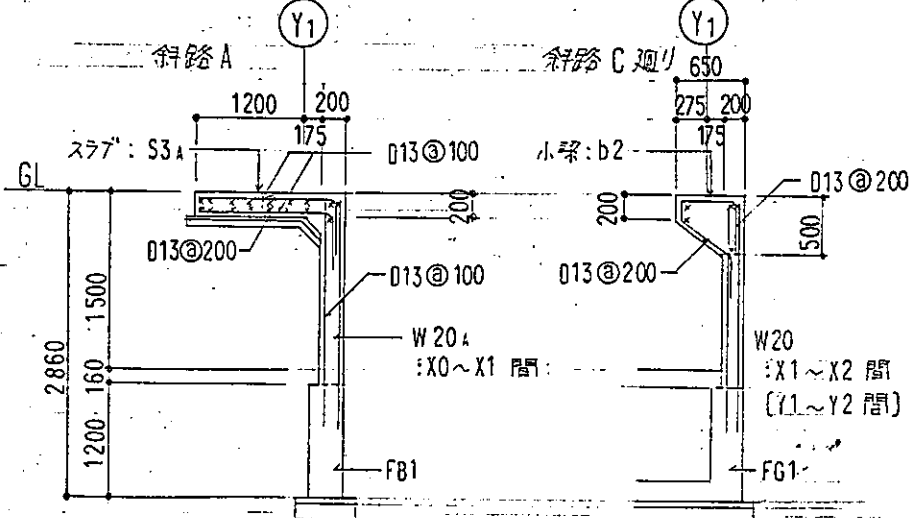
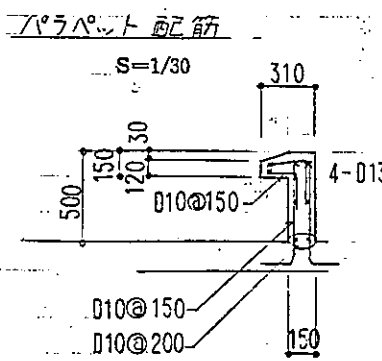
擁壁配筋図 S=1/30

符号	FG1 (FG3)		FG2		b1	FB1	FB2	
	位置	端部	中央	端部	中央	全断面	全断面	
▽地階		(X1端)	(X0端, 中央)					
断面								
上端筋		2-D25 + 6-D22	4-D22	2D-25 + 6-D22	4-D22	5-D16	4-D19	3-D19
下端筋		6-D22	5-D22	6-D22	4-D22	5-D16	4-D19	3-D19
スタラップ		2-D13@100	D13@125	2-D13@100	D13@125	3-D10@200	D10@200	D10@200
腹筋		4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	-	4-D10	2-D10

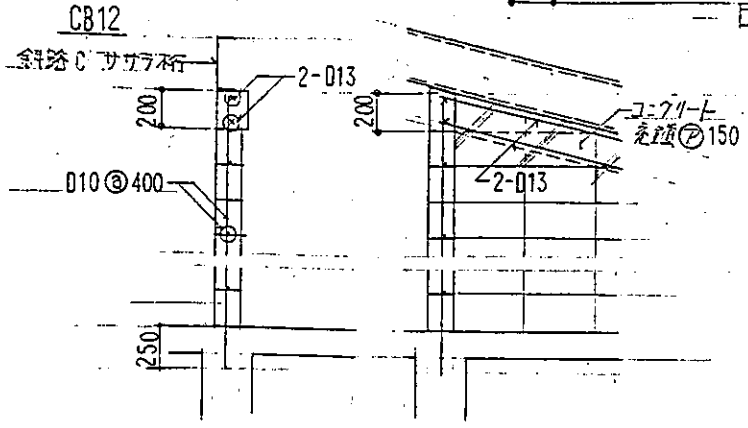
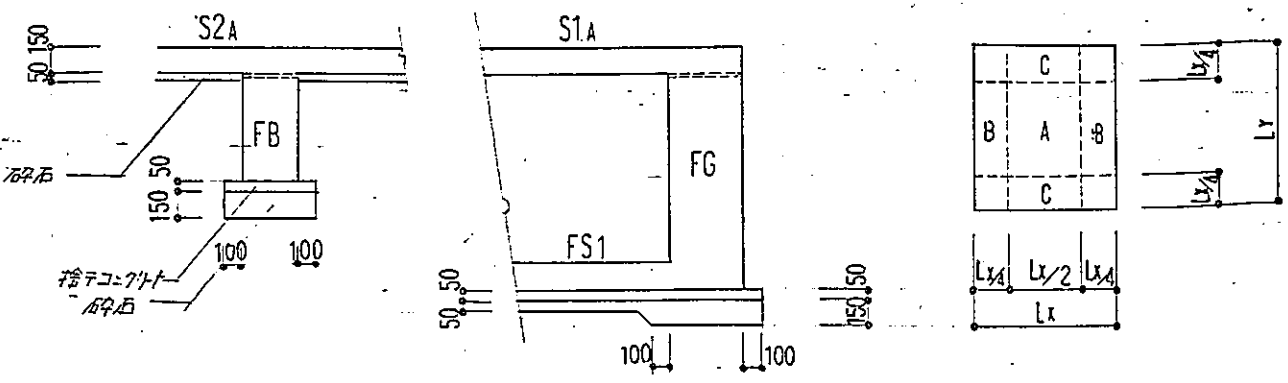


b2 斜路受配筋要領 S=1/50

符号	版厚	位置	短辺方向			長辺方向			備考
			中央部		端部	中央部		端部	
			端部(B)	中央(A)	全断面	端部(C)	中央(A)	全断面	
S1A	150	上端	D10 D13@200	D10@400	D10@200	D10@250	D10@500	D10@250	排水溝部補強筋
		下端	D10@200	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	D10@200
FS1, S2A	150	上端	D10 D13@200	D10 D13@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	
		下端	D10@400	D10@200	D10@200	D10@500	D10@250	D10@250	
S3A	150	上端	← D13@100 →			← D13@200 →			
		下端							



S2A, FS1 及び FG, FB の地業



件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟 地中梁リスト・擁壁配筋図		
縮尺	1/30	図面番号	33
設計年月日	昭和 62 年 7 月 29 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局 6			

柱リスト

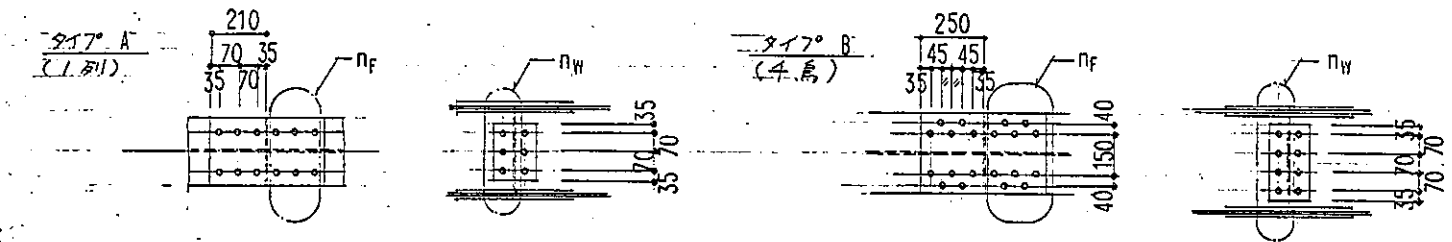
符号	階	主材	柱頭・柱脚	備考
C1	2	□-300 X 300 X 9	TOP PL-16X350X350	
	1	□-300 X 300 X 12		
C2	地	□-300 X 300 X 12	BPL-19X400X400 A.B.4-M20 (L=700)	スタッドボルト M16
		H-294 X 200 X 8 X 12	BPL-16X250X400 A.B.4-M20 (L=700)	基礎土建方の場合
			GPL-16 HTB.4-M20	梁大梁上建方の場合
			TOP PL-12	
P1		H-175 X 90 X 5 X 8		
P2		□-100 X 100 X 2 ³		
P3		H-250 X 250 X 9 X 14	TOP PL-12X300X300 HTB.4-M20	
			B.PL-12X300X300 HTB.4-M20	

大梁リスト

符号	階	主材	フランジ				ウェブ			備考
			タイプ	HTB. nφ	S.PL (外側)	S.PL (内側)	タイプ	HTB. nφ	S.PL	
G1	R	H-340 X 250 X 9 X 14	A	6-M20	PL-12 X 250	2 PL-12 X 100	A	3-M20	2 PL-9 X 210	スタッドボルト M16@200(h=75) 全ての梁上に打 (シマワリ)
	2	H-390 X 300 X 10 X 16	B	10-M20	PL-12 X 300	2 PL-12 X 115	B	4-M20	2 PL-9 X 280	
	1	H-390 X 300 X 10 X 16	B	10-M20	PL-12 X 300	2 PL-12 X 115	B	4-M20	2 PL-9 X 280	
G2	PH	H-350 X 175 X 7 X 11	A	6-M20	PL-9 X 175	2 PL-9 X 75	A	3-M20	2 PL-6 X 210	
G3	R	H-340 X 250 X 9 X 14	A	6-M20	PL-12 X 250	2 PL-12 X 100	A	3-M20	2 PL-9 X 210	
	2	BH-350 X 300 X 9 X 19	B	10-M20	PL-12 X 300	2 PL-12 X 115	B	4-M20	2 PL-9 X 280	
	1	BH-350 X 300 X 9 X 19	B	10-M20	PL-12 X 300	2 PL-12 X 115	B	4-M20	2 PL-9 X 280	
CG1	R	H-340 X 250 X 9 X 14	A	6-M20	PL-12 X 250	2 PL-12 X 100	A	3-M20	2 PL-9 X 210	
CG2	2	H-350 X 175 X 7 X 11	A	6-M20	PL-9 X 175	2 PL-9 X 75	A	3-M20	2 PL-6 X 210	

小梁リスト

符号	主材	仕口及び継手	備考
B1	H-396 X 199 X 7 X 11	HTB. 4-M20 GPL-9X340	
B2	H-350 X 175 X 7 X 11	" "	
B3	H-346 X 174 X 6 X 9	" "	
B4	H-300 X 150 X 6 ⁵ X 9	HTB. 3-M20 GPL-9X270	
B5	H-298 X 149 X 5 ⁵ X 8	" "	
B6	H-244 X 175 X 7 X 11	" GPL-9X210	
B7	H-200 X 100 X 5 ⁵ X 8	HTB 2-M20 GPL-9X200	
B8	H-194 X 150 X 6 X 9	HTB 4-M20 GPL-12X200	HTB 互列2列
B9	H-340 X 250 X 9 X 14	" GPL-12X340	
B10, CB1	H-250 X 250 X 9 X 14	HTB 3-M20 GPL-9X210	
B11	C-250 X 90 X 9 X 13	" "	
B12 CB2	C-150 X 75 X 6 ⁵ X 10	HTB 2-M20 GPL-9	R階床高上げ

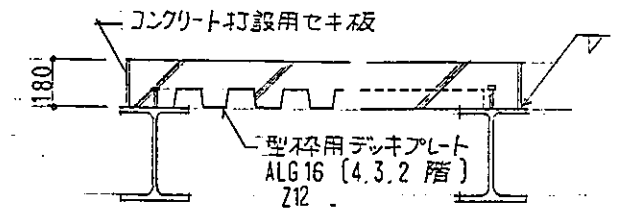
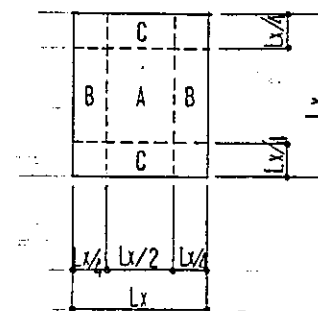
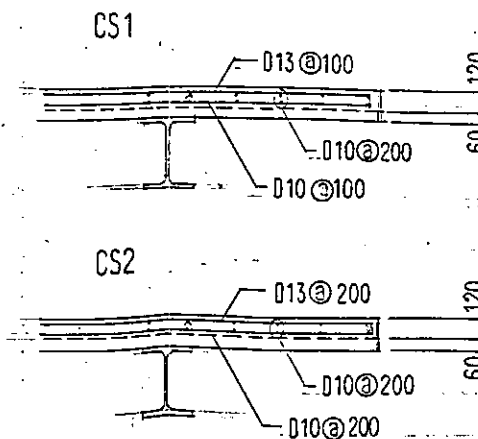
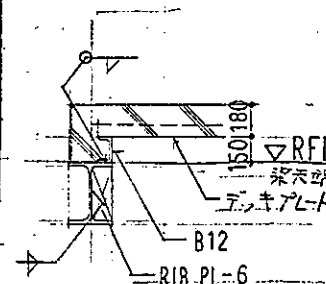


スラブリスト

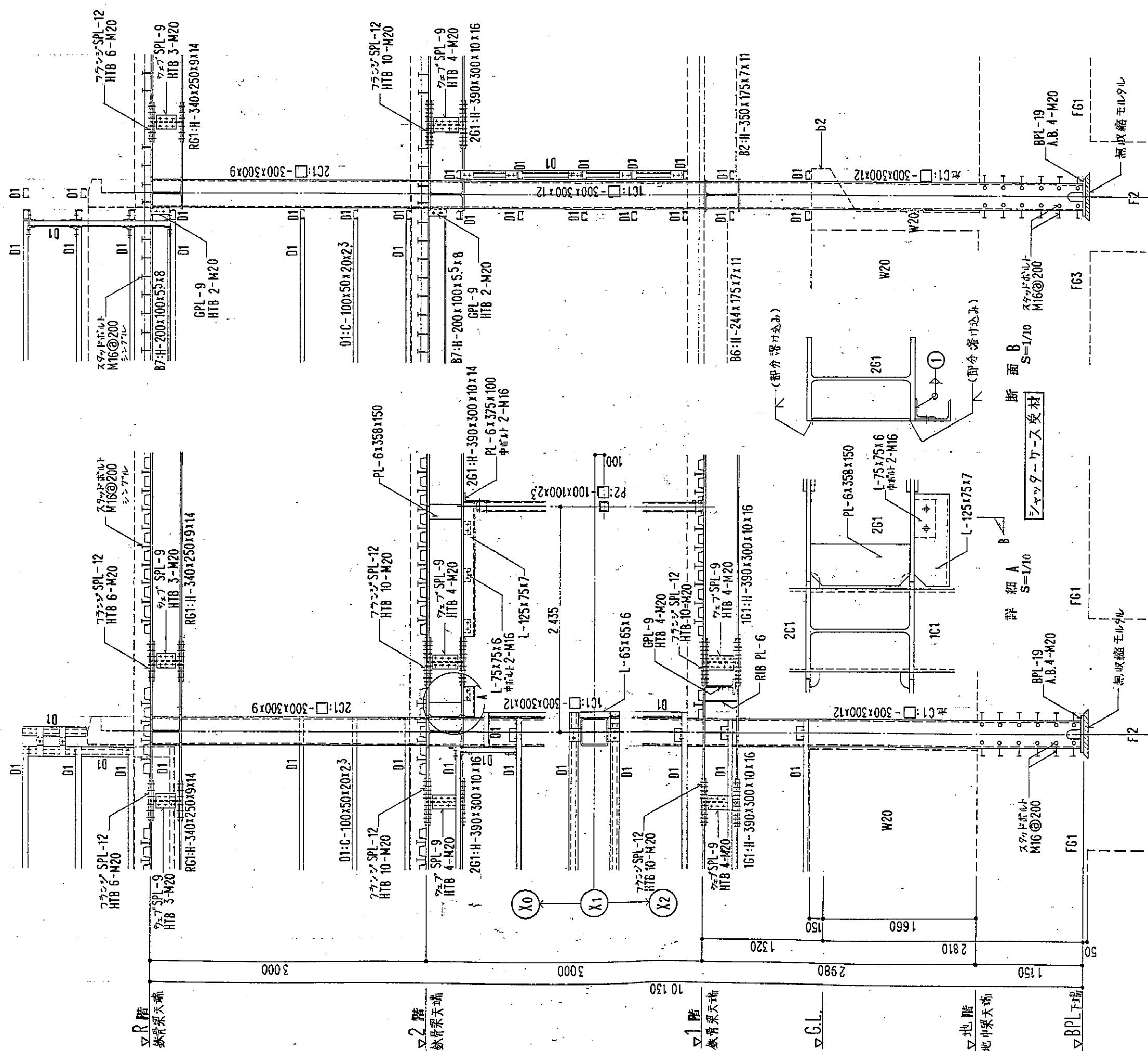
符号	版厚	位置	短辺方向			長辺方向			備考
			中央部		端部	中央部		端部	
			端部(B)	中央(A)	全断面	端部(C)	中央(A)	全断面	
S1	120	上端	D10 D13@200	D10@400	D10@200	D10@250	D10@500	D10@250	
		下端	D10@400	D10@200	D10@200	D10@500	D10@250	D10@250	
S2	120	上端	D10 D13@200	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	
		下端	D10@400	D10@200	D10@200	D10@400	D10@200	D10@200	
S3	120	上端	D10@200	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	右下端から
		下端							
		上端							
		下端							

ブレース
脚 柱 リスト

符号	主材	仕口及び継手	備考
D1	C-100 X 50 X 20 X 2 ³	L-125 X 75 X 7 中継 2-M16	
D2	L-65 X 65 X 6	L-125 X 75 X 7 HTB 2-M16	
BR1	FB-65 X 9	G.PL-9 HTB 3-M16	鉛直ブレース



件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A棟 柱梁リスト表		
縮尺		図面番号	34
設計年月日	昭和 62 年 7 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

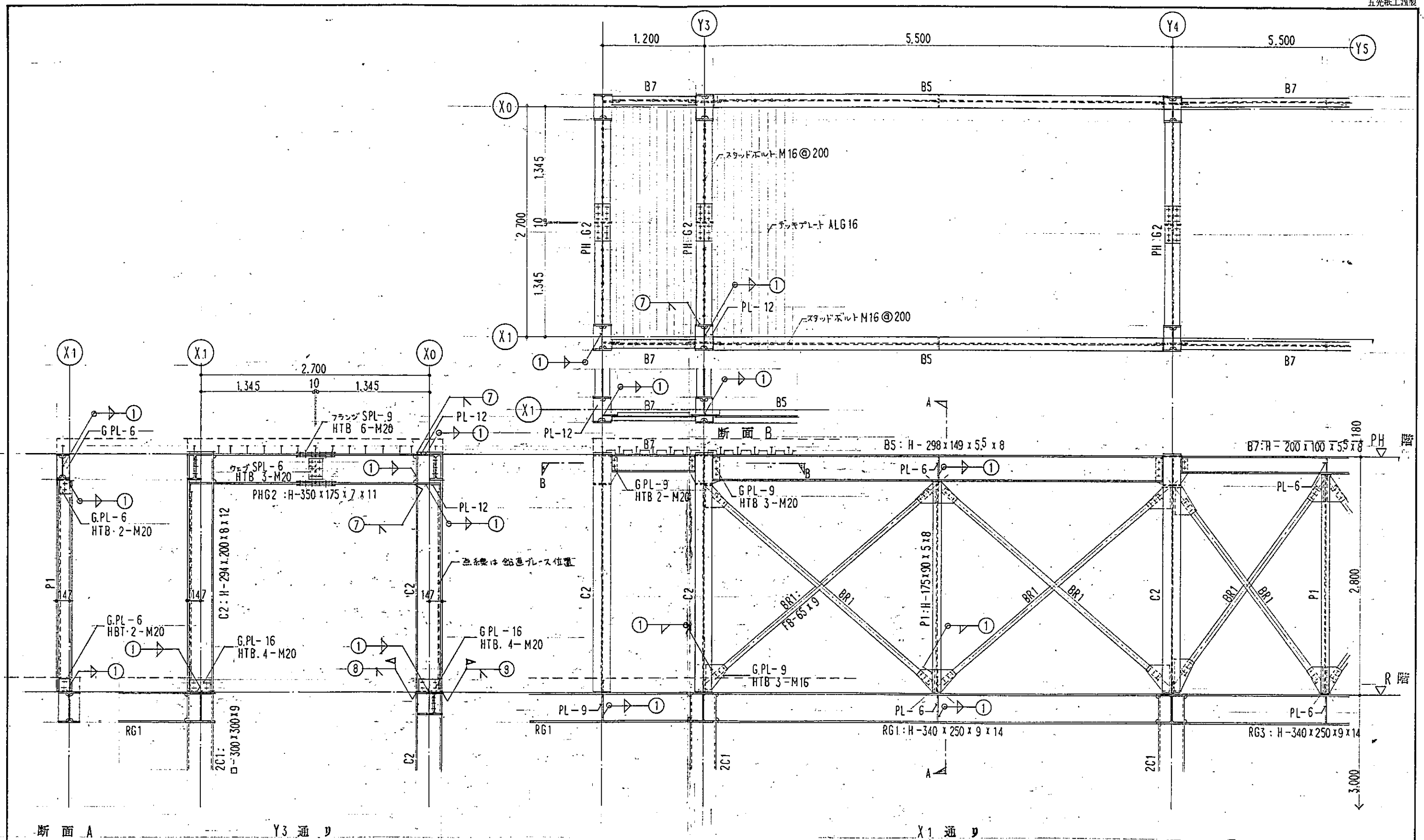


件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟 鉄骨詳細図 (2)		
縮尺	1/30	図面番号	36
設計年月日	昭和 29 年 2 月 14 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

Y1 → Y2 → Y3
X1 通り

X0 → X1 → X2
Y2 通り

鉄骨詳細図 S=1/30

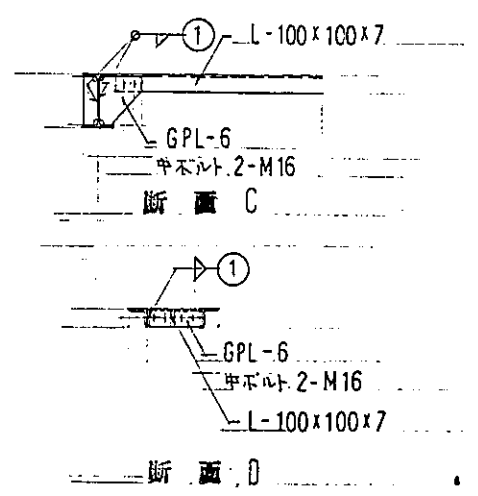
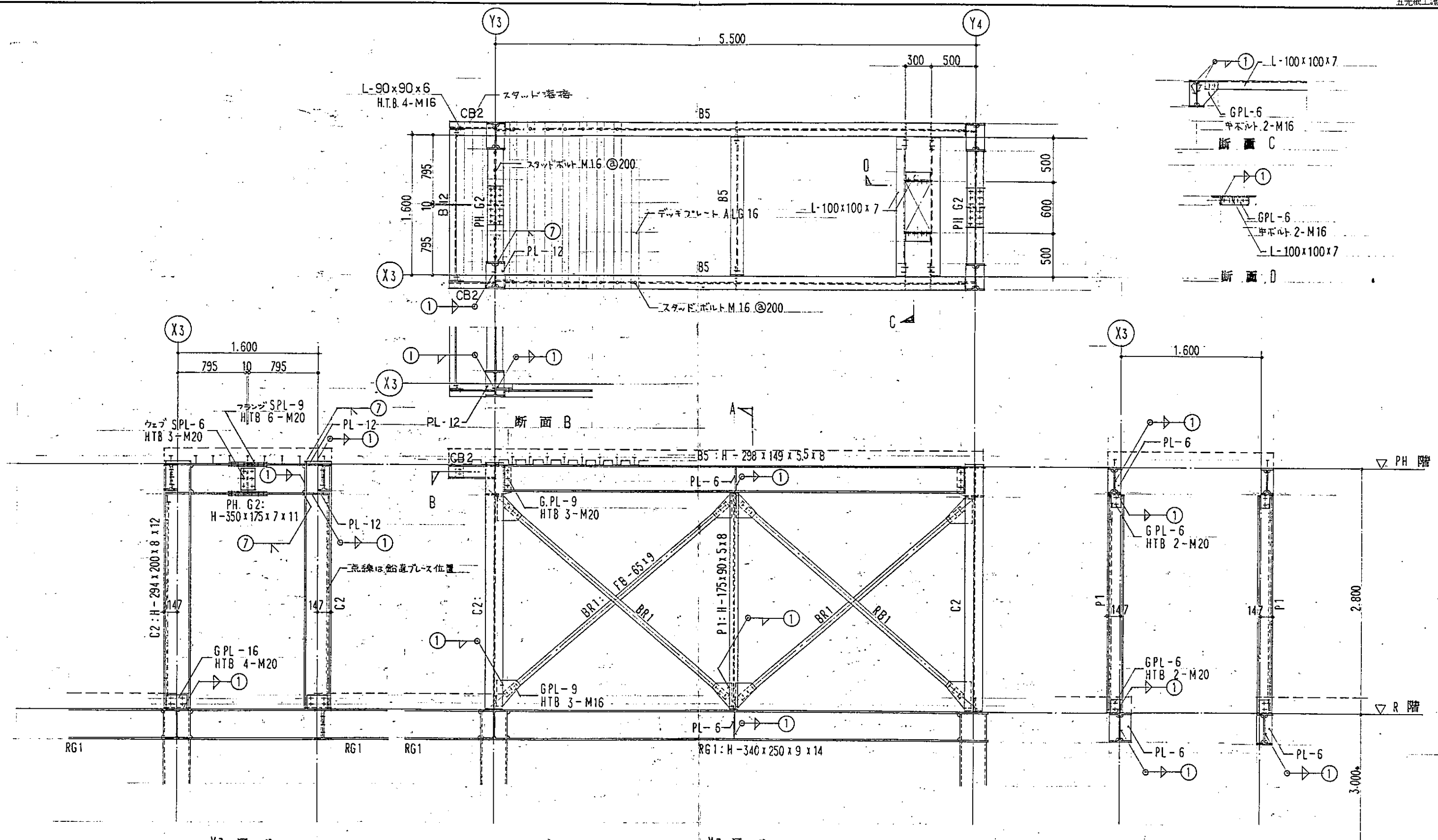


断面 A Y3 通

X1 通

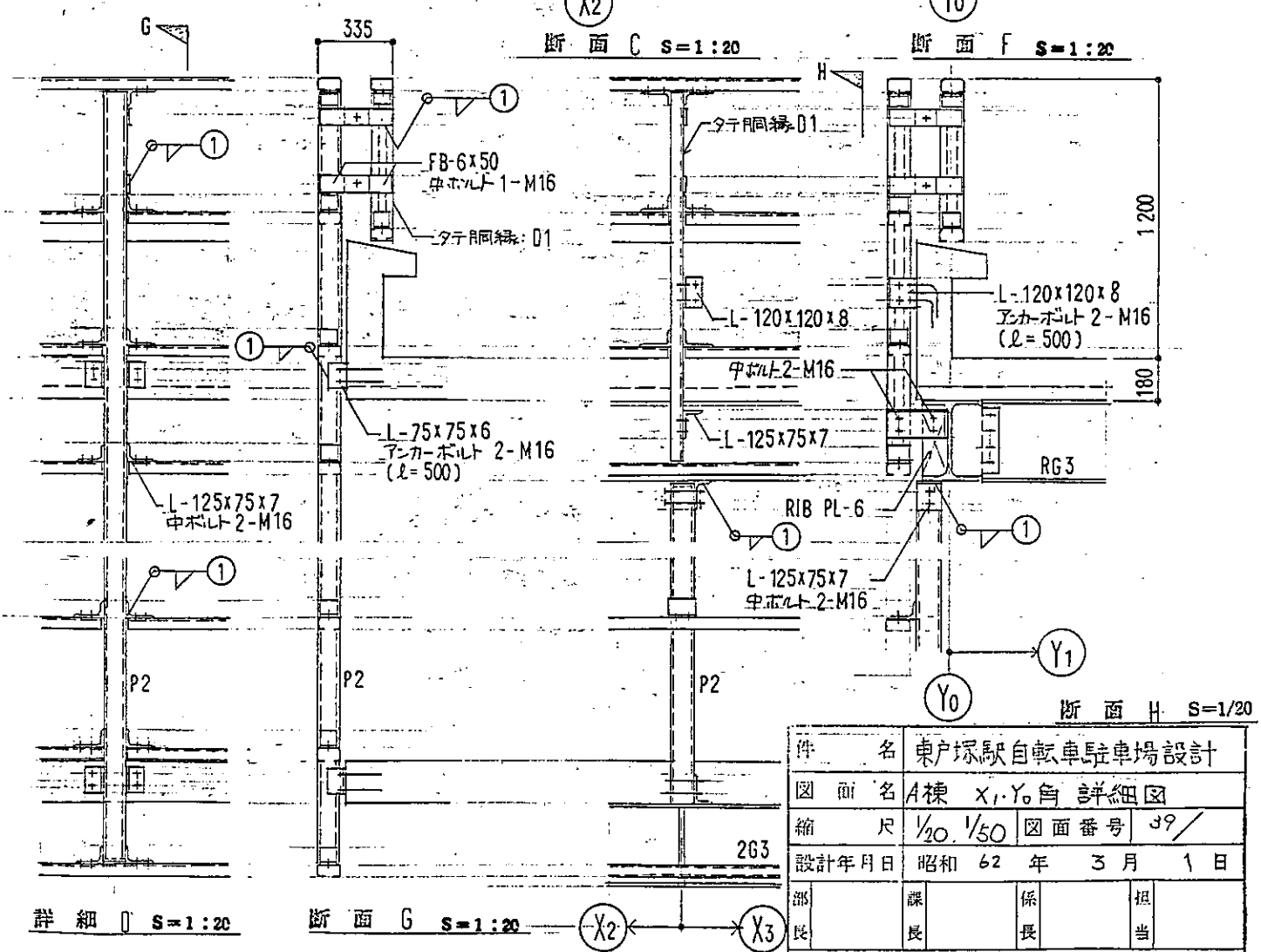
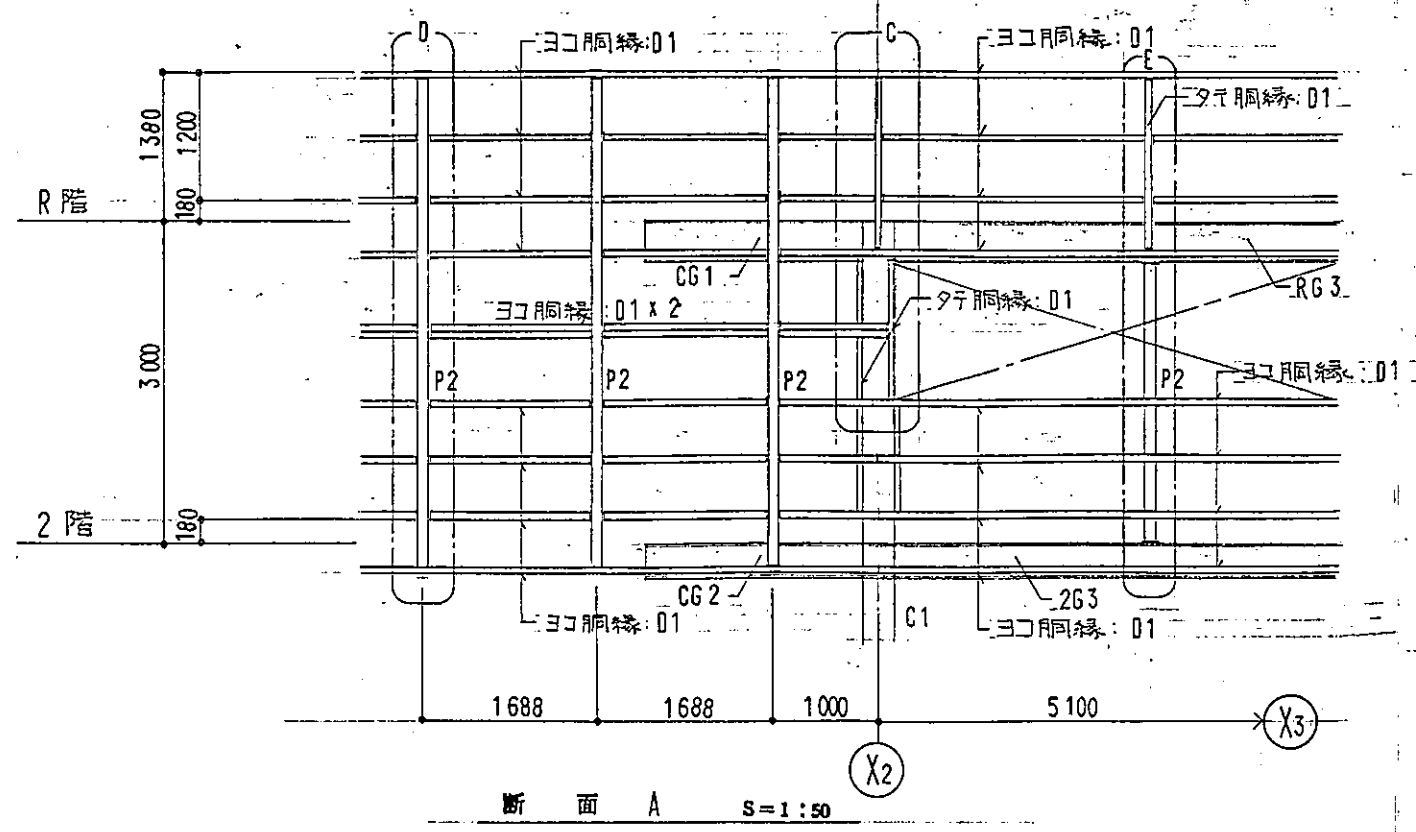
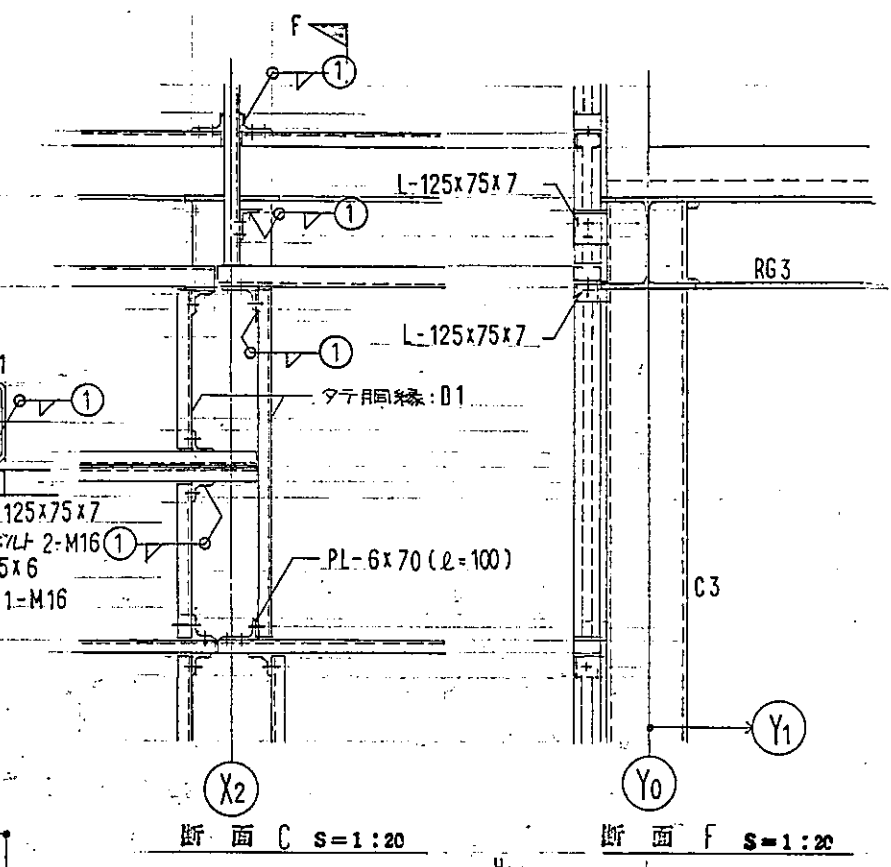
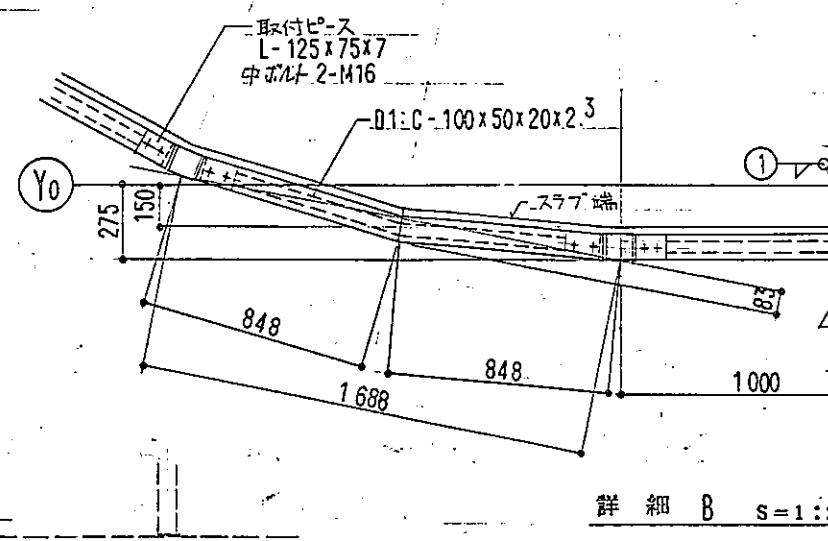
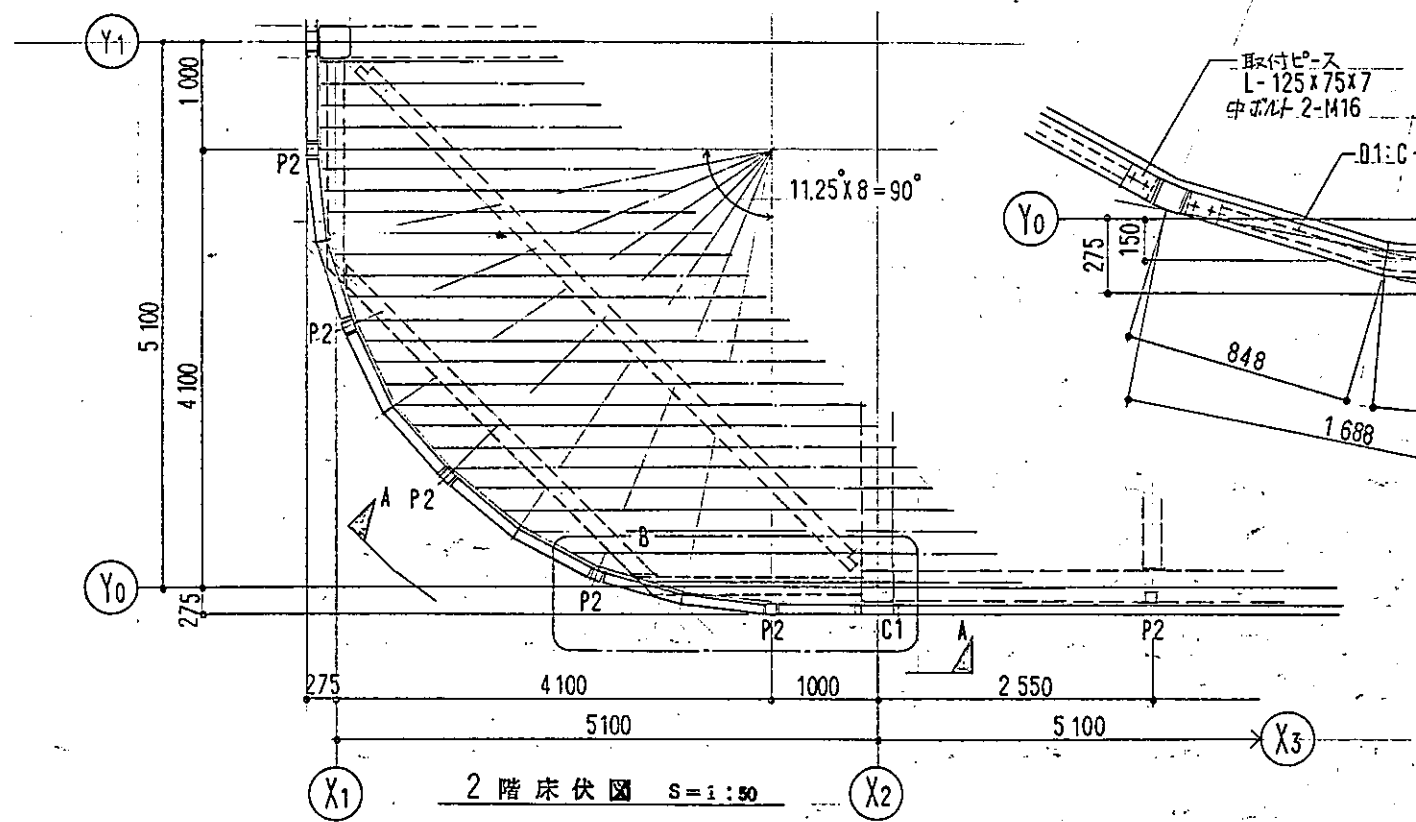
鉄骨詳細図 S=1/30

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟鉄骨詳細図(3)		
縮尺	1/30	図面番号	37
設計年月日	昭和62年2月14日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



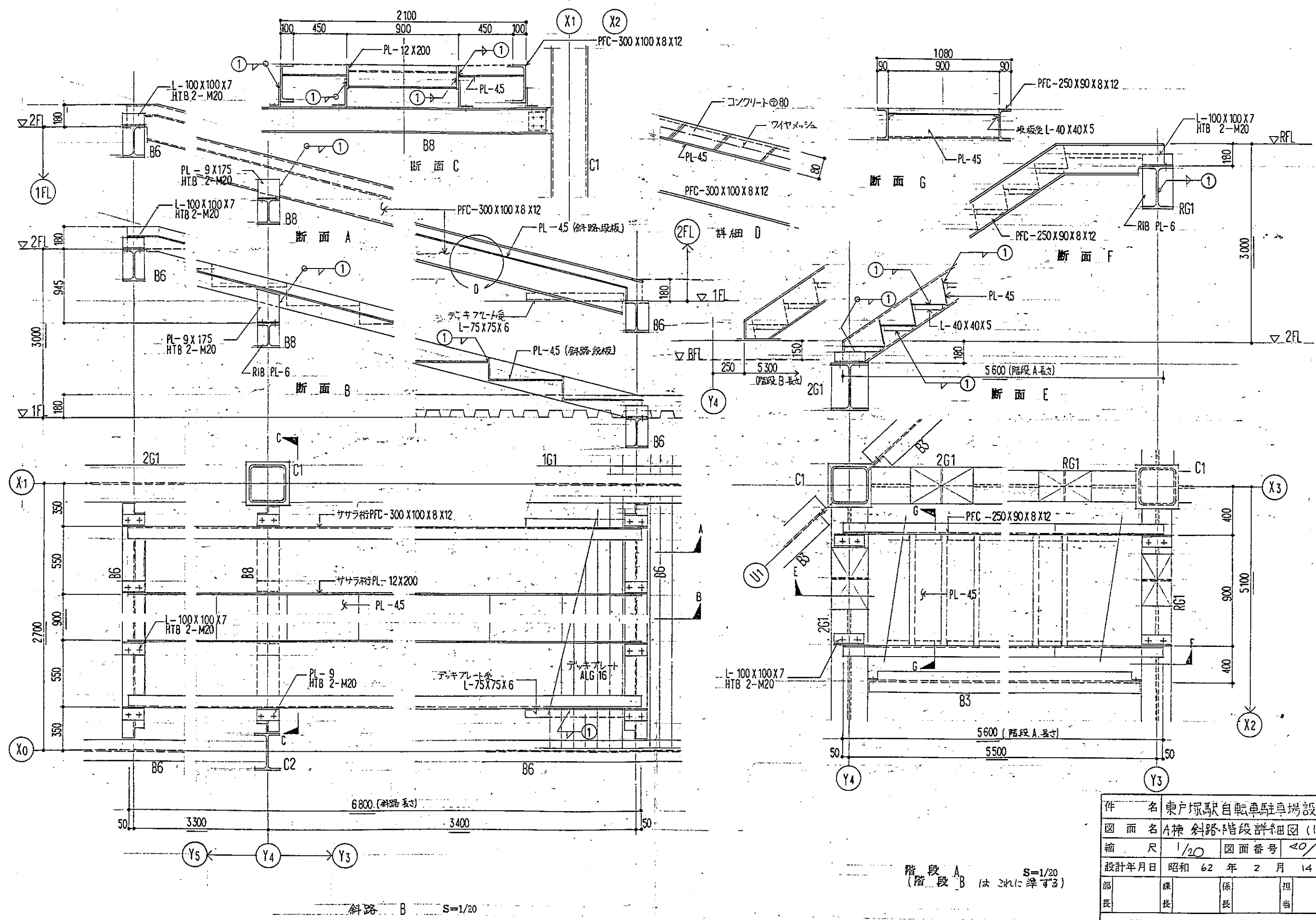
鉄骨詳細図 S=1/30

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟 鉄骨詳細図 (4)		
縮尺	1/30	図面番号	38
設計年月日	昭和 62 年 8 月 5 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



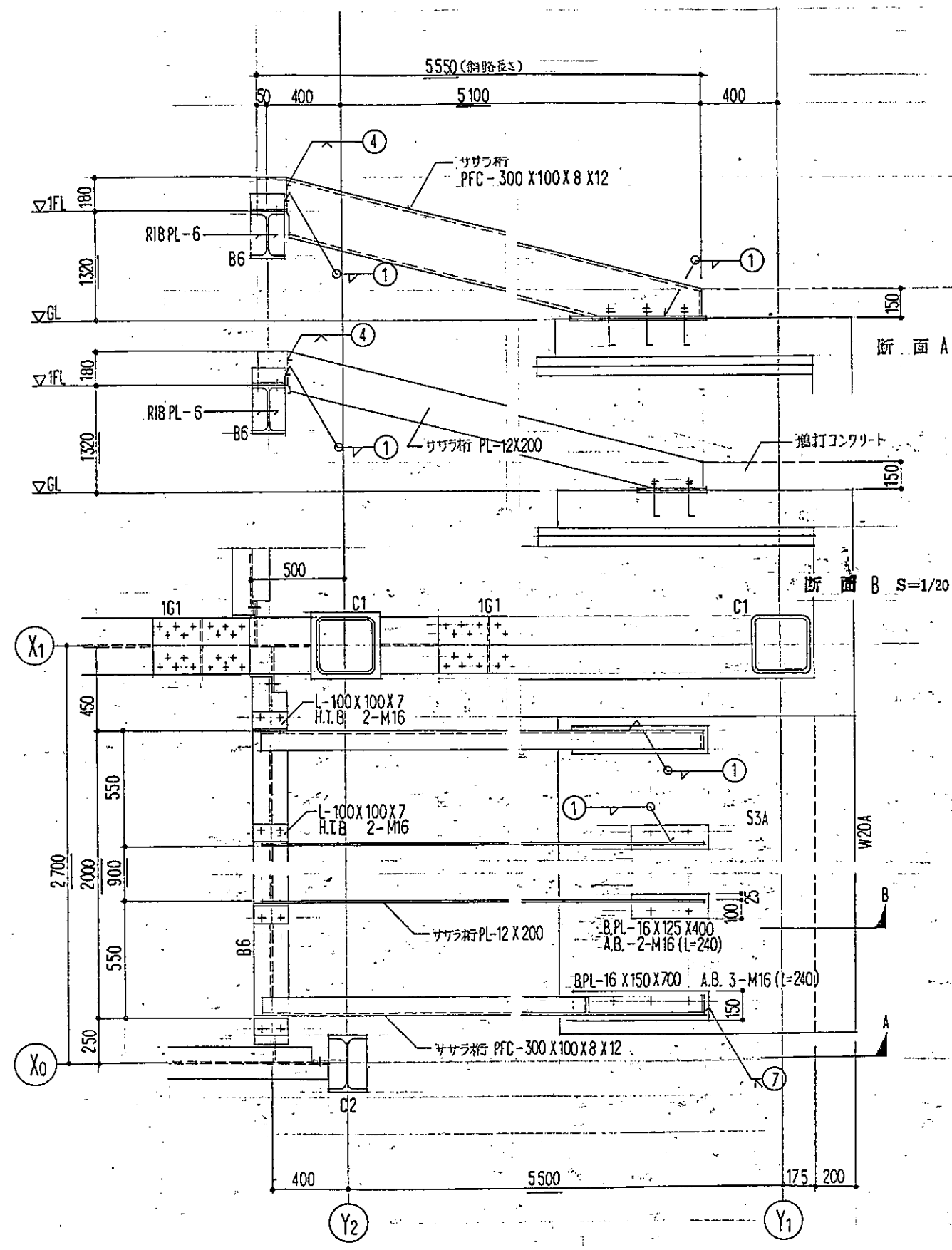
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟 X1, Y0角詳細図		
縮尺	1/20	1/50	図面番号 39
設計年月日	昭和 62 年 3 月 1 日		
部長	課長	係長	担当

横浜市道路局 12

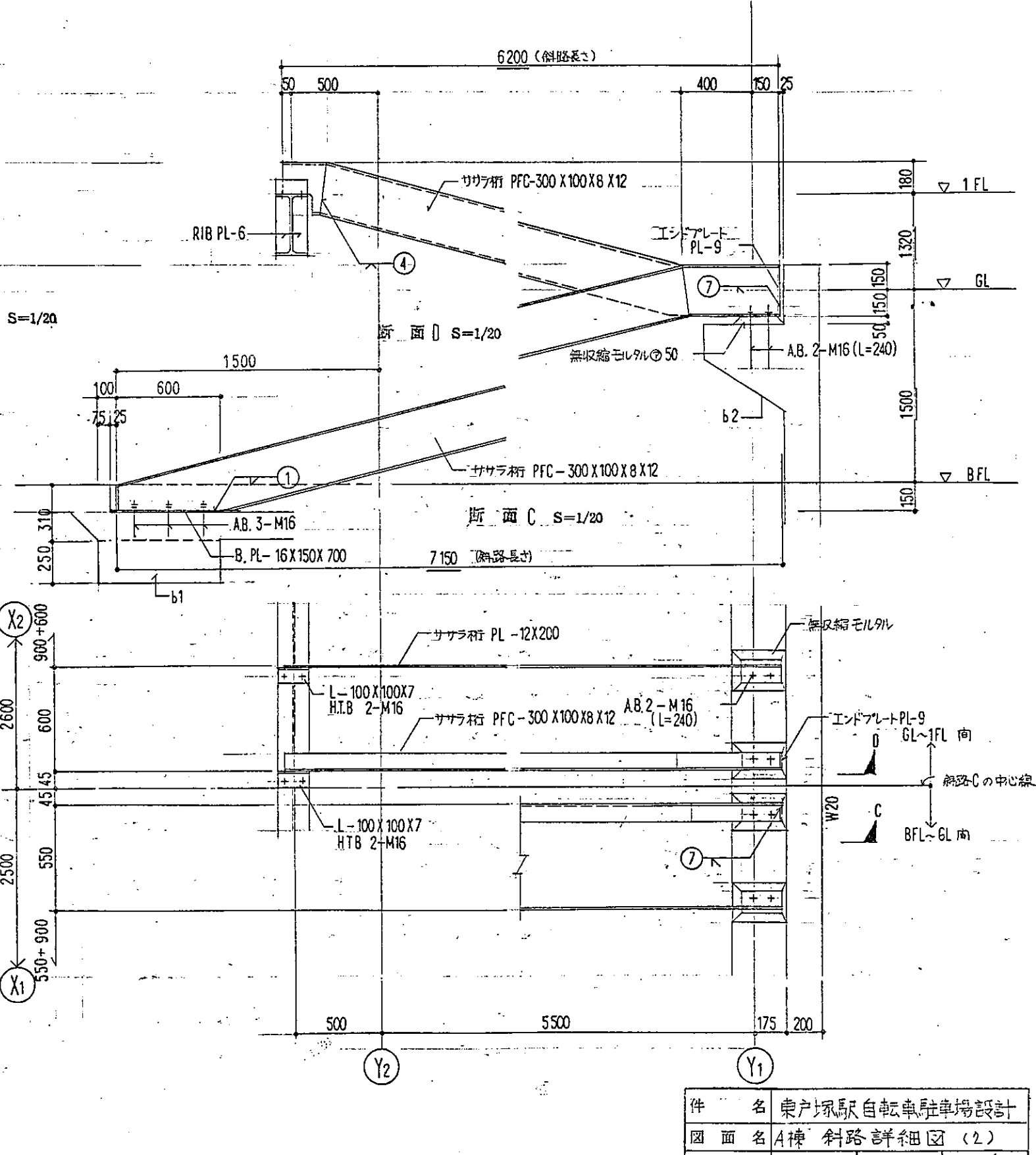


階段 A S=1/20
(階段 B はこれに準ずる)

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟斜路・階段詳細図(1)		
縮尺	1/20	図面番号	20/
設計年月日	昭和 62 年 2 月 14 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

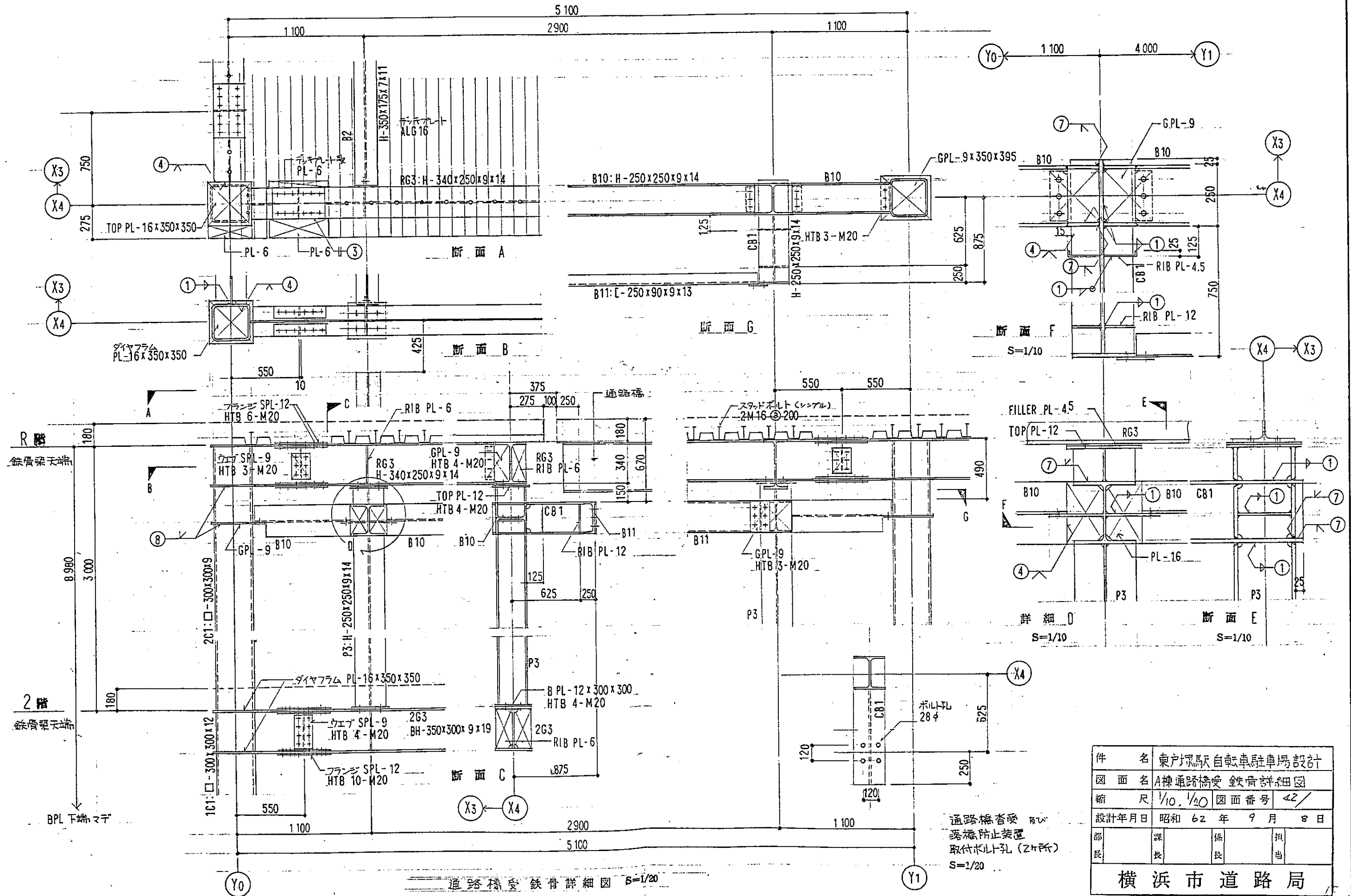


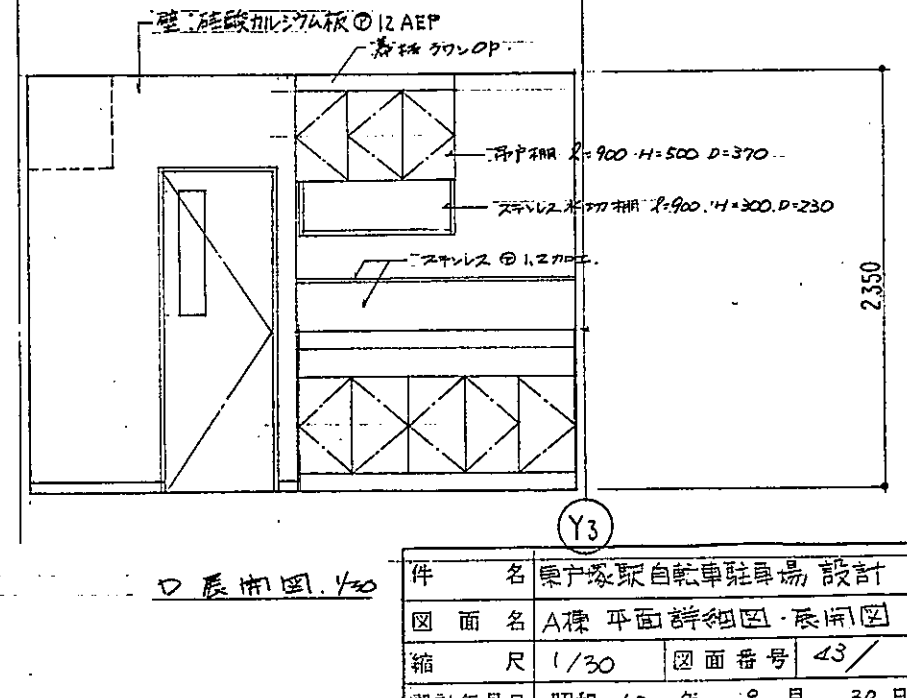
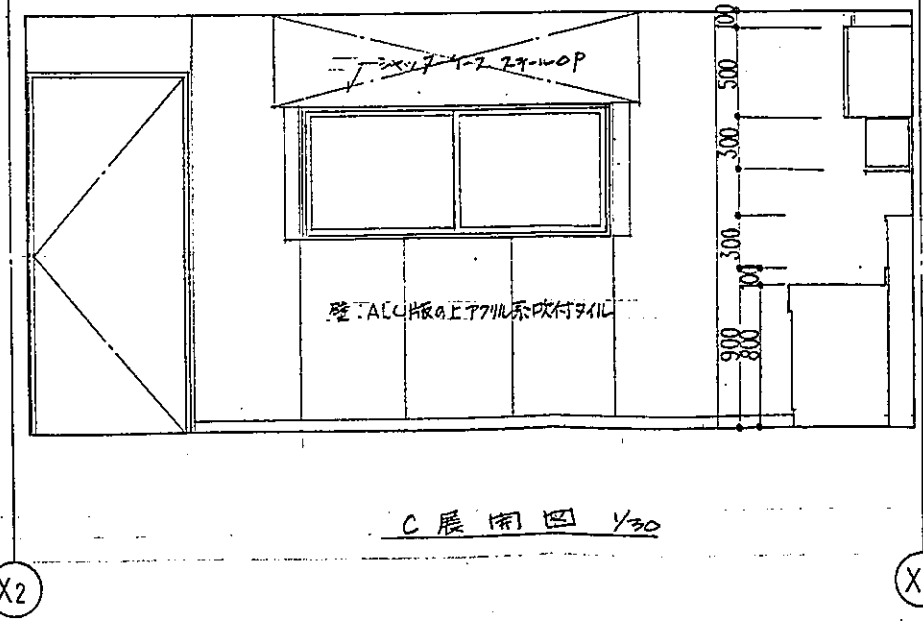
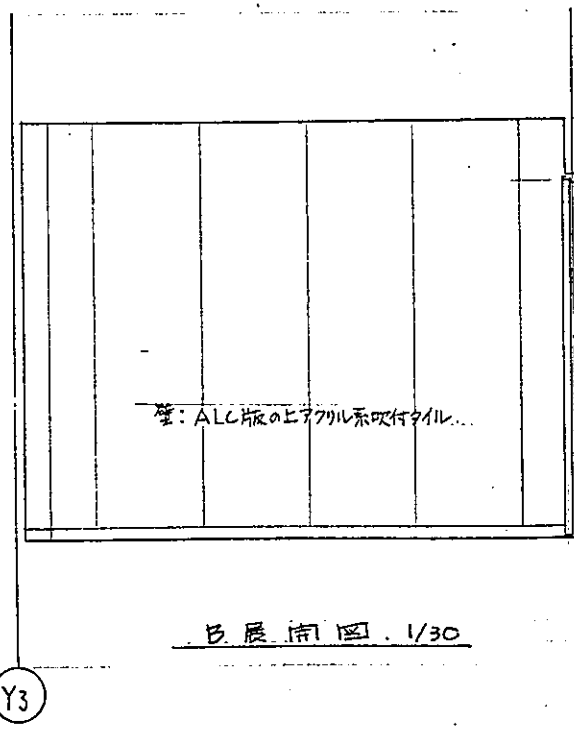
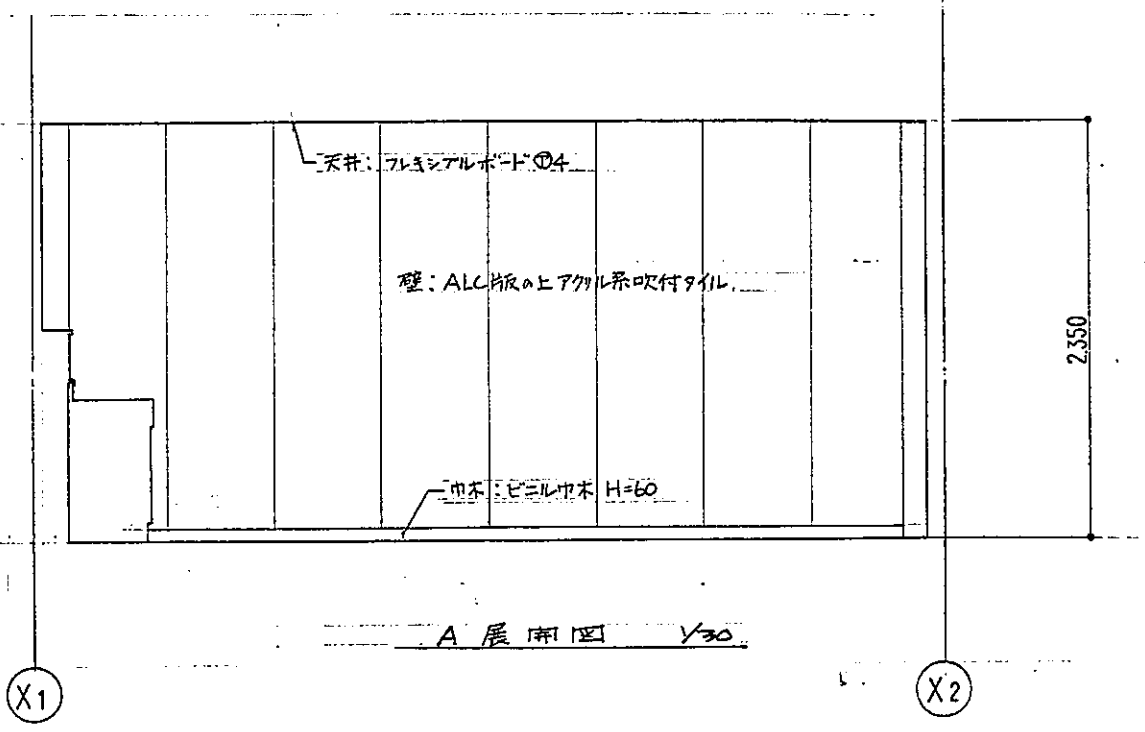
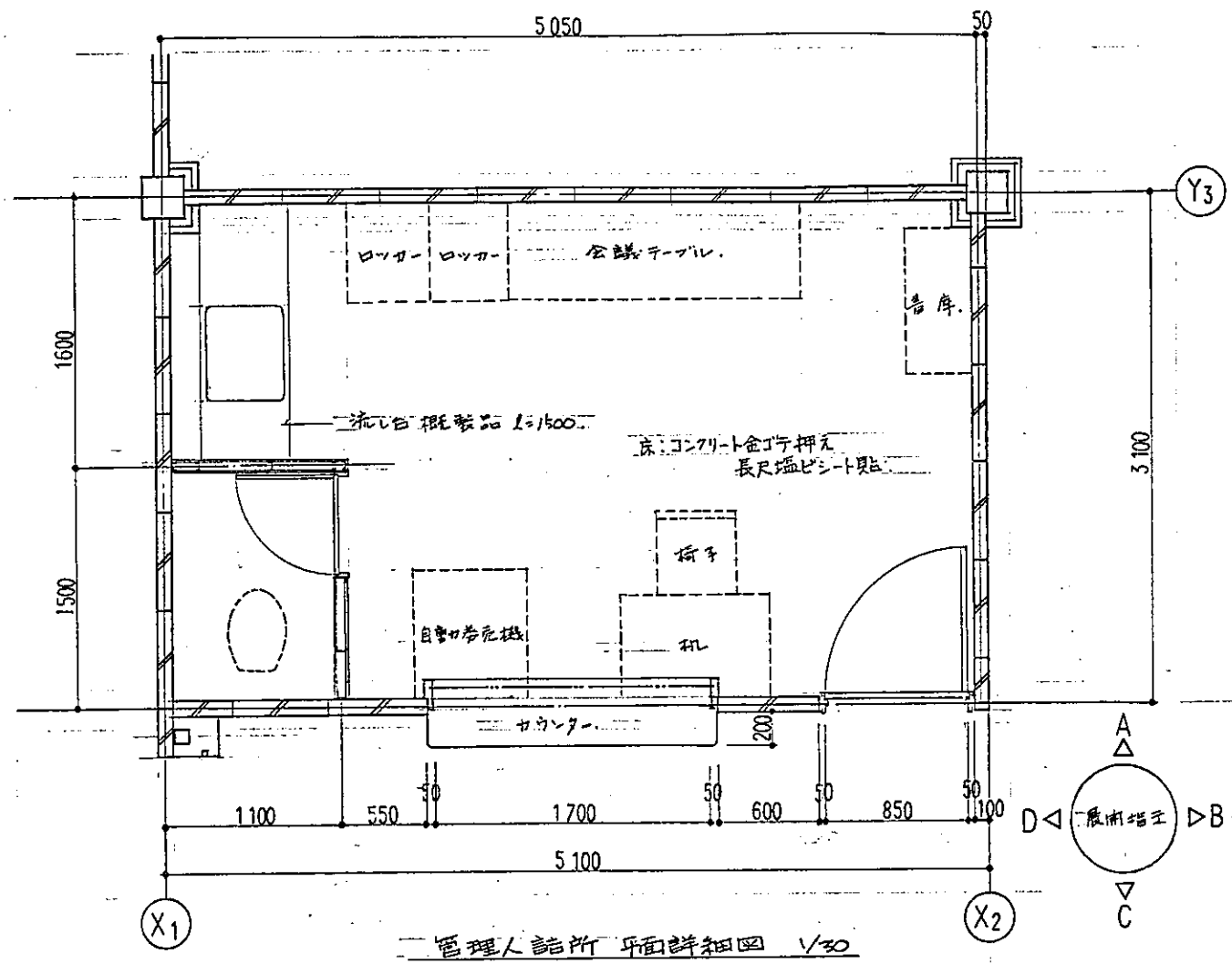
斜路 A 詳細図 S=1/20
特記事項
1. 段板、踏板、詳細は斜路 B 詳細図による



斜路 C 詳細図 S=1/20
特記事項
1. 段板、踏板、詳細は斜路 B 詳細図による

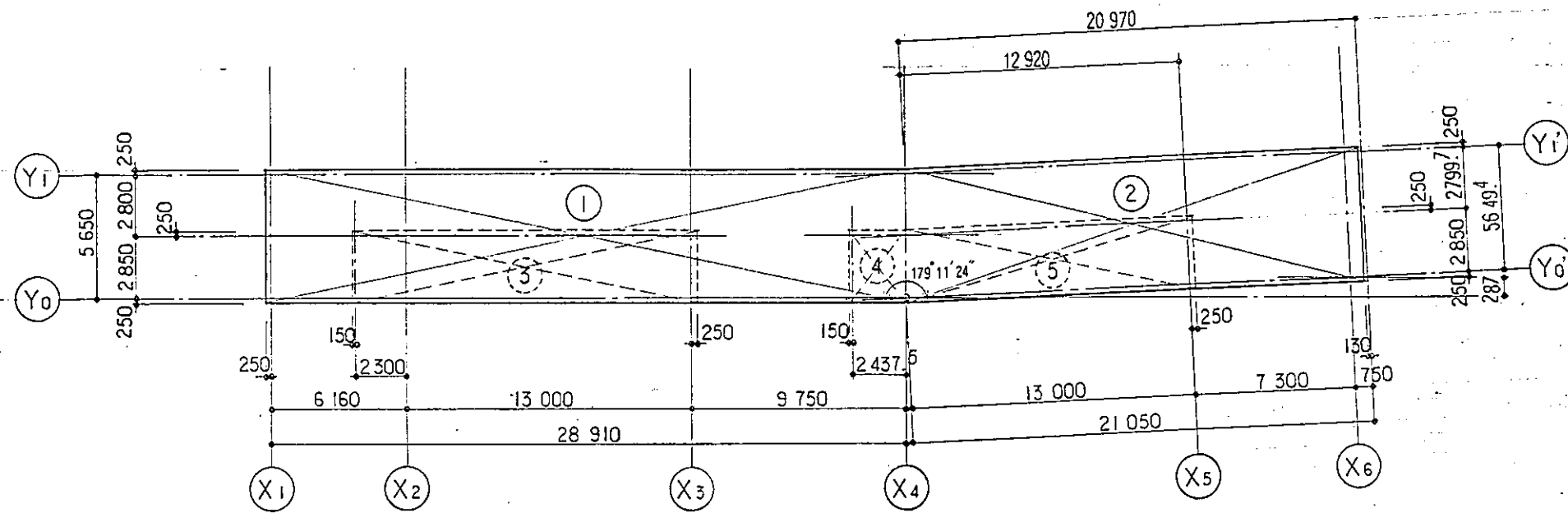
件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A棟 斜路 詳細図 (2)		
縮尺	1/20	図面番号	41/
設計年月日	昭和 62 年 2 月 14 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			





件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	A棟平面詳細図・展南図		
縮尺	1/30	図面番号	43/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

求積図・面積表 S=1:200



注) *印付法は現場にて確認の上、決定す。

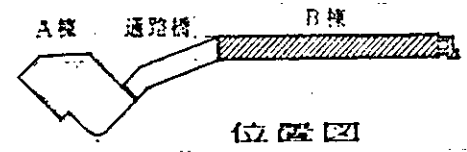
1,2階床面積		
①	29.16 x 6.15	179.334
②	(20.92 + 20.70) x 6.145 x 1/2	127.877
① + ②		307.211 m ²
3階床面積		
③	15.70 x 3.35	52.595
④	2.5875 x 3.35	8.668
⑤	(13.25 + 13.03) x 3.35 x 1/2	44.019
③ + ④ + ⑤		105.282 m ²
面積表		
階	床面積	
1階	307.211	
2階	307.211	
3階	105.282	
計	719.704 m ²	

外部仕上表

部 位	仕 上	備 考	部 位	仕 上	備 考
屋 上	コンクリート金ゴテ押エ + アスファルト防水(B-1) + 押エコンクリート @60 ~ 120 金ゴテ押エ + フェロコンハード仕上 (溶接金網 #6 @100); 伸縮目地: W=25		外階段	階面: モルタル金ゴテ仕上 (7ヶ所); 階底: 鋼板表わし OP; 階端: コンクリート金ゴテ (7ヶ所) + フェロコンハード仕上 (7ヶ所) + 伸縮目地: W=25	手摺: スチールパイプ OP 2面壁 1: スチールパイプ; スチエリス敷 (ゴム入)
屋上手摺	外側: 外壁に同じ 内側: 軽鉄下地 ALCパネル @50 アクリル系吹付タイル 骨太: ホロー鋼板パネル; 水切: カラー鉄板 @28 曲加工		外部腰	コンクリート打放し補修 目地: シ-11ニケ B種 10x10 伸縮目地: " 20x20	骨太: コンクリート金ゴテ
活屋屋根	コンクリート金ゴテ押エ + アスファルト防水 (D-1) 10ヶ所部分骨太: ホロー鋼板パネル (東面のみ) B種 アリス既製品アルマイト処理		EXPジョイント (屋上のみ)	エ-1: 金網: L-65x65x6 B種 E-6x10 9-IL 従付 ジョイントカバー: C-R-6 9-IL 従付 鉄板: スチエリス @0.5 HL W=120 H=20; D-1ニケ: スチエリス金網; 伸縮目地: 伸縮目地 @10x10	
外 壁	ホロー鋼板パネル張り 又は ALCパネル @100 アクリル系吹付タイル: 目地 (共通): シ-11ニケ (B種) 10x10 15x10 20x10 パワ-ア-ア- ロックワ-ル	ALC腰壁部骨太: カラー鉄板 @0.4加工	U字側溝	東側: U-240 (既製品) 西側: 現場打コンクリート 経体目地 @10.000: シ-11ニケ B種 20x20	
縦・横・ドレン	縦・ドレン: 鋳鉄管 (横引型) #80 B種 #65 堅板: 硬質塩化ビニル #80 B種 #65				

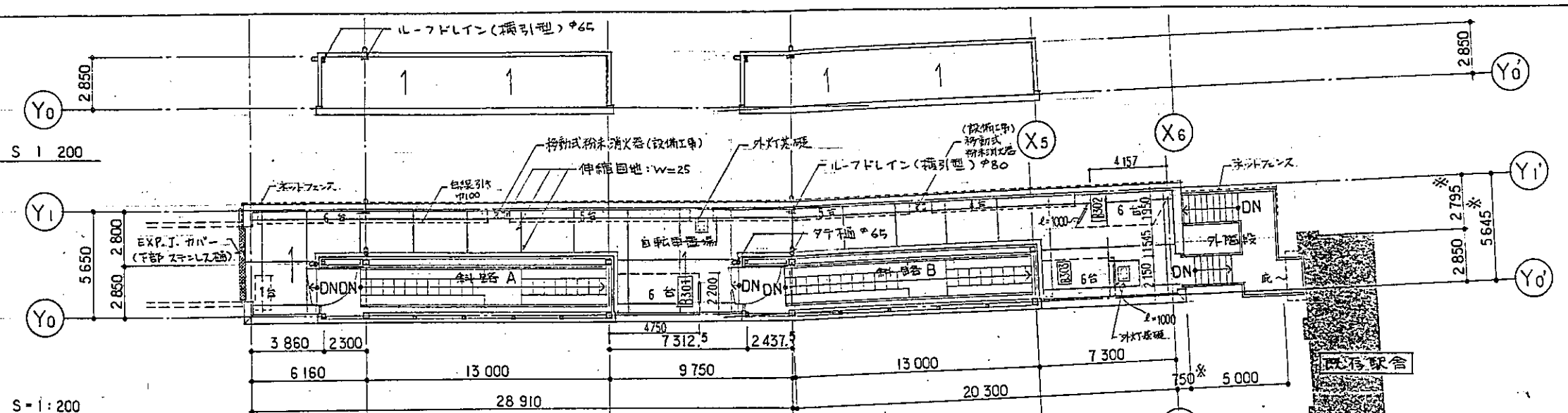
内部仕上表

階	室 名	床	巾 木 ・ 腰		壁	天 井	柱 梁	備 考
			高さ	高さ				
1	ミニバイク置場	コンクリート金ゴテ押エ + フェロコンハード仕上	西面のみ コンクリート打放し補修 北・東・南面のみ コンクリート打放し補修	100 1250	外壁: ホロー鋼板パネル部: ALCパネル @50 吹付タイル 外壁: ALCパネル部: アクリル系吹付タイル	千のキプレート Z1Z	耐火保護: H=FL+1200 ALC @50 77HL RDPH24HL H=FL+1200 鉄板表わし OP AEP ネットフェンス H=2000 床押水溝: W=100, H=20 コンクリート金ゴテ 鉄板止り止: スチ-11ニケ OP ネットフェンス H=2000 床押水溝: W=100, H=20 コンクリート金ゴテ 床倒防止柵: スチ-11パイプ OP	
2	ミニバイク置場	全 上	—	—	全 上	全 上	全 上	
3	活 屋	全 上	北・南及び西面のみ コンクリート打放し補修	350	全 上	全 上	全 上	
共通	通路 A, B	スロ-7: コンクリート金ゴテ + ホー-鋼板骨太床 階面: ノズリ-7 骨太板 70-7; 鉄部 OP	—	—	—	段裏: 鉄骨表わし OP 2面壁	—	手摺: スチ-11パイプ OP

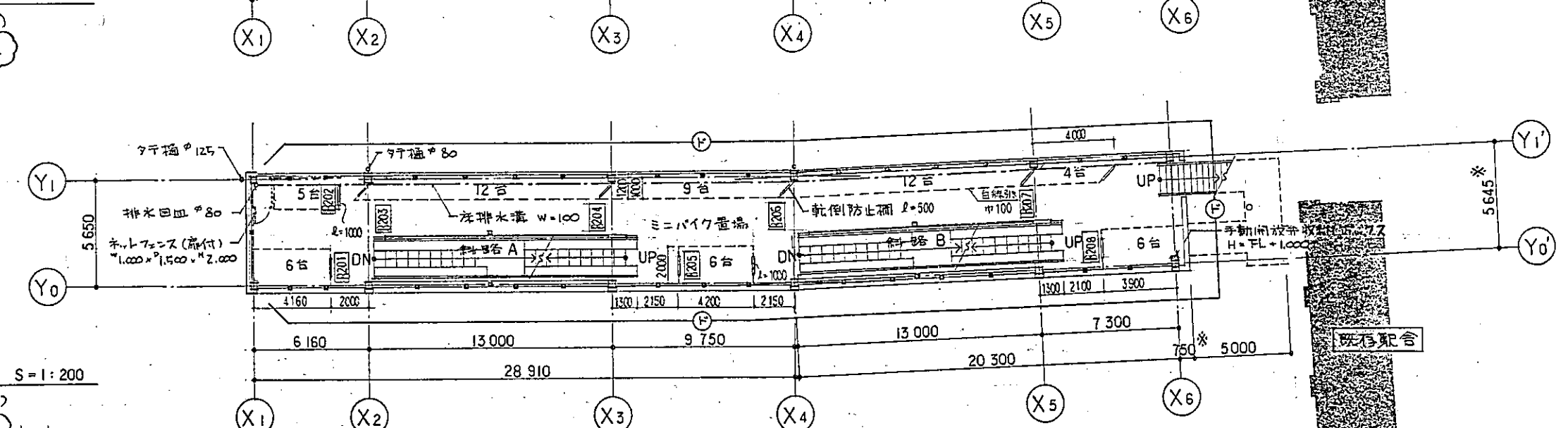


件 名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図 面 名	B棟 求積図・面積表		
縮 尺	1/200	図面番号	24/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部 長	課 長	係 長	組 当
横 浜 市 道 路 局			

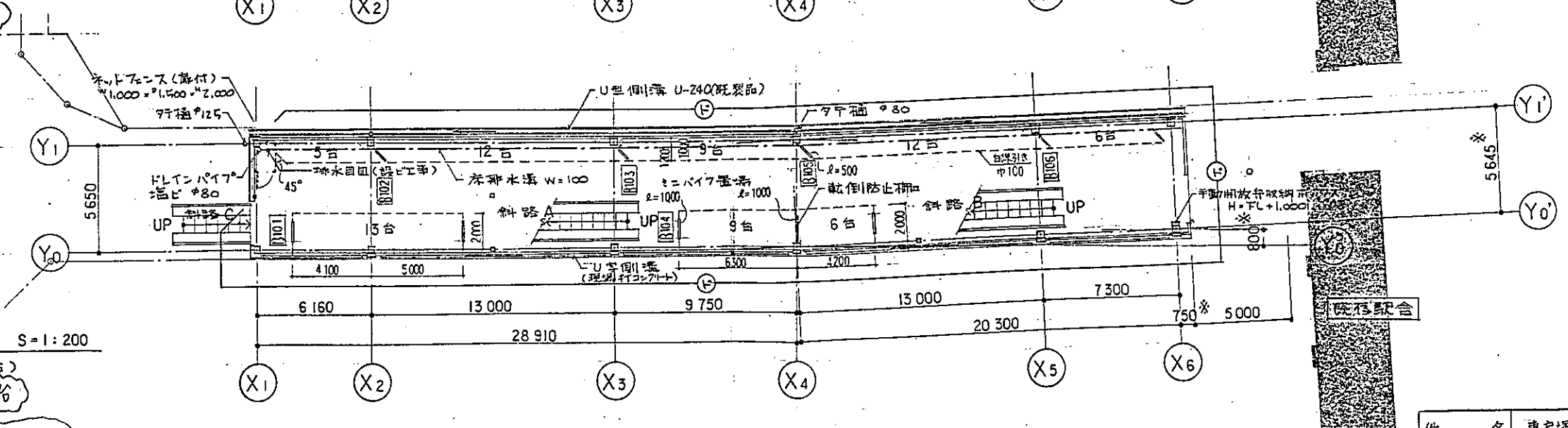
R階平面図 S=1:200



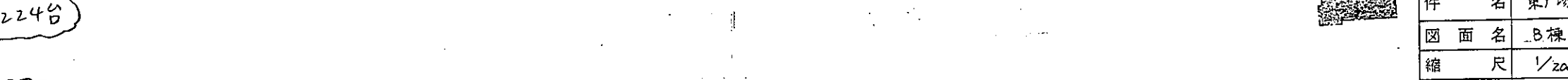
3階平面図 S=1:200
(自転車 39台)
47台



2階平面図 S=1:200
(ミニバイク 60台)
80台



1階平面図 S=1:200
(ミニバイク 72台)
97台

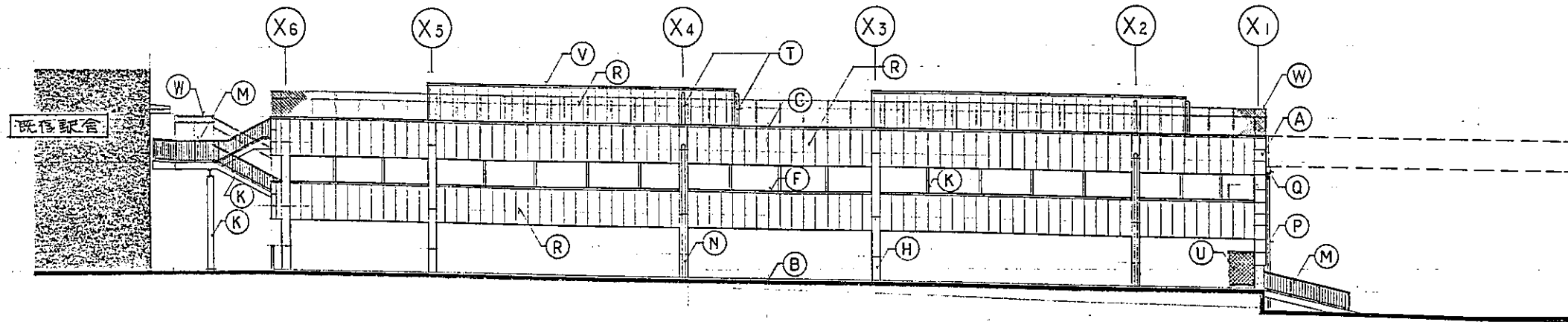


B棟計 224台

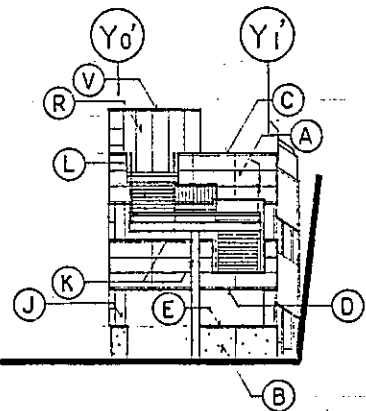
合計 (A棟 + B棟) 1003台

凡例
 FL-チャ- 設置範囲を示す。
 転倒防止柵は R=500, 1000 [R000] ナンバープレートを示す。
 注) *印寸法は現場確認の上、決定する。

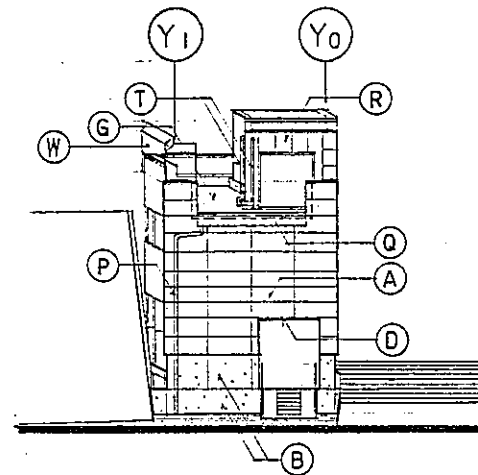
件名	東戸塚馬尺自転車駐車場 設計		
図面名	B棟 平面図		
縮尺	1/200	図面番号	45/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部 長	課 長	係 長	相 当
横浜市道路局			



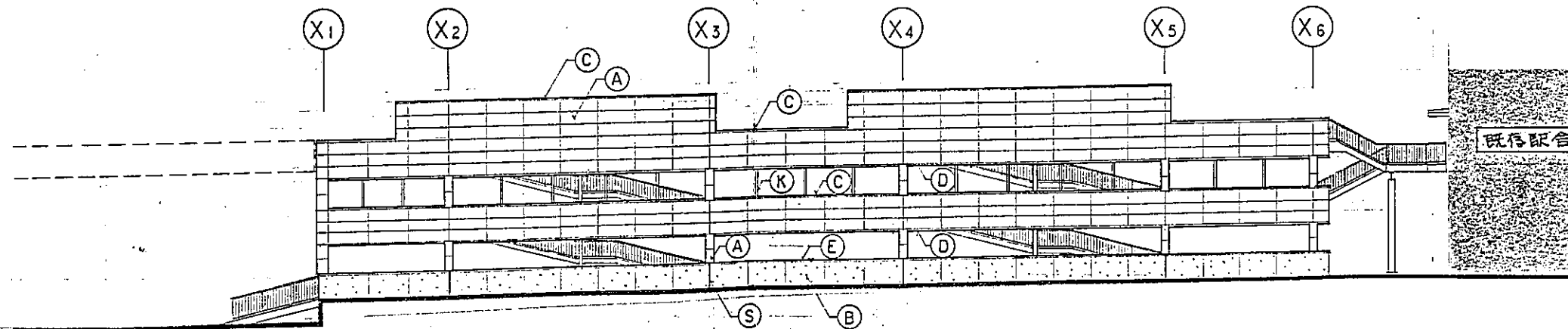
西立面図 S-1:200



北立面図 S-1:200



南立面図 S-1:200



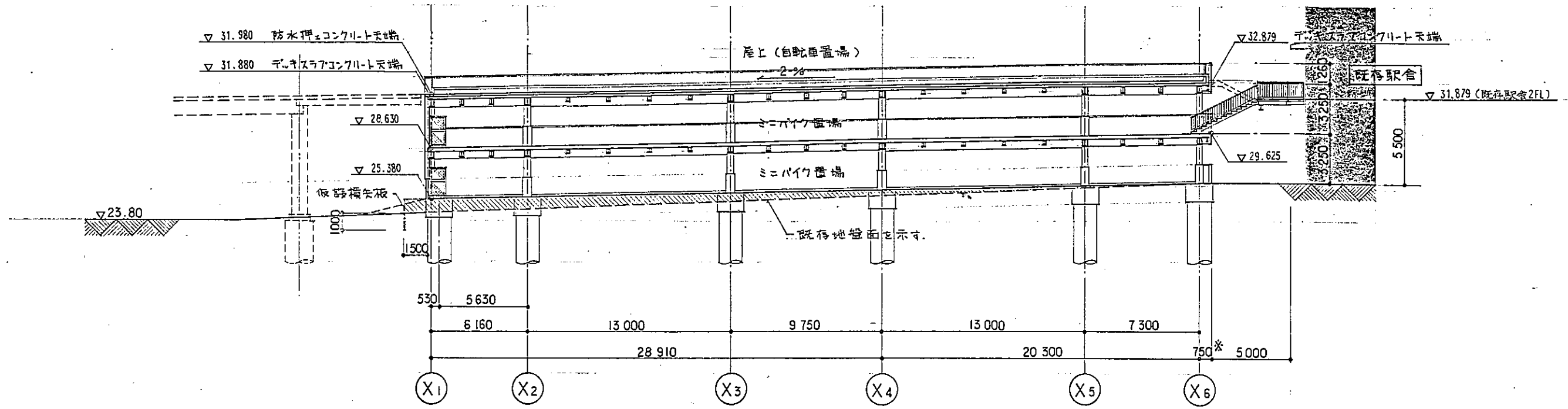
東立面図 S-1:200

外部仕上表

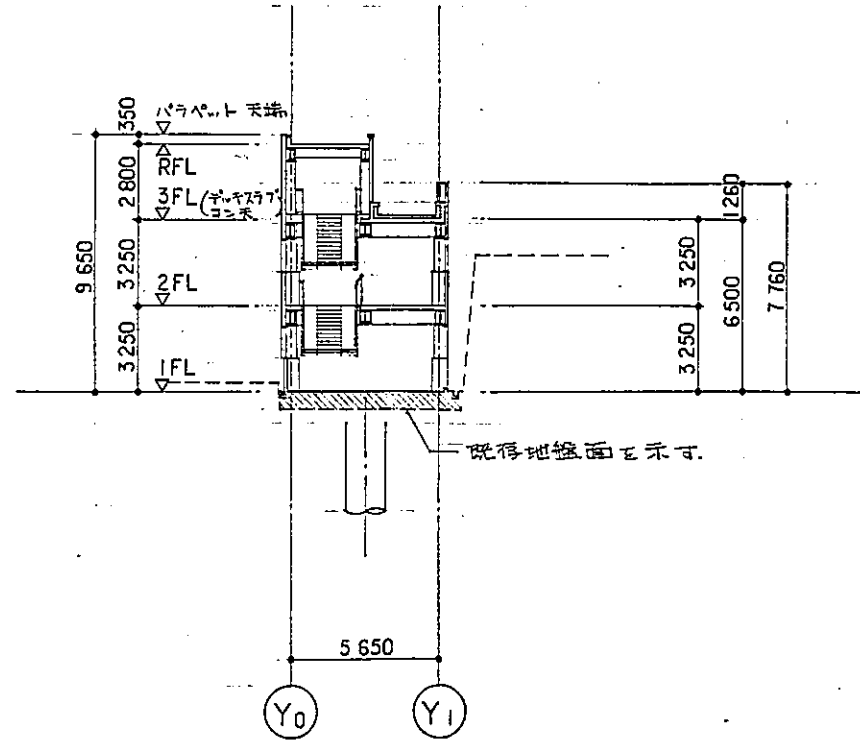
記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
A	外壁及び柱型: 木-ロ-鋼板パネル	J	耐火被覆(H≦1.200): 珪酸アルシウム板②25 AEP	S	躯体目地切 : ポリサレ7タイプ系 20×20
B	階壁及び地中梁: コンクリート打放し補修	K	鉄骨妻わL OP 2回塗	T	タテ樋: 硬質塩ビパイプ φ65
C	パラバート及び手摺笠木: 木-ロ-鋼板パネル	L	階段 踏面: エルピル金コテ仕上(744×72×2750高入) 蹴込及び段長: 鋼板妻わL OP	U	ネットフェンス H=2000 フェンス附付
D	水切: 木-ロ-鋼板パネル	M	手摺: スチールパイプ OP	V	塔屋パラバート笠木(ALC部): アルミ(既製品)アルマイト処理
E	階笠木: コンクリート金コテ仕上	N	タテ樋: 硬質塩ビパイプ φ80	W	ネットフェンス
F	手摺笠木(ALC部): カラー鋼板②0.6白亜加工	P	" " φ125		
G	屋根: 押=コンクリート金コテ75ロコンバト仕上	Q	軒樋: スチールS②0.5 H.L内張し鋼板③加工OP		
H	耐火被覆(H≦1.200): ALC板②507114吹付タイル	R	外壁: ALC②100 アクリル系吹付タイル		

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟 立面図		
縮尺	1/200	図面番号	46
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

4-13-018



南北断面図 S=1:200

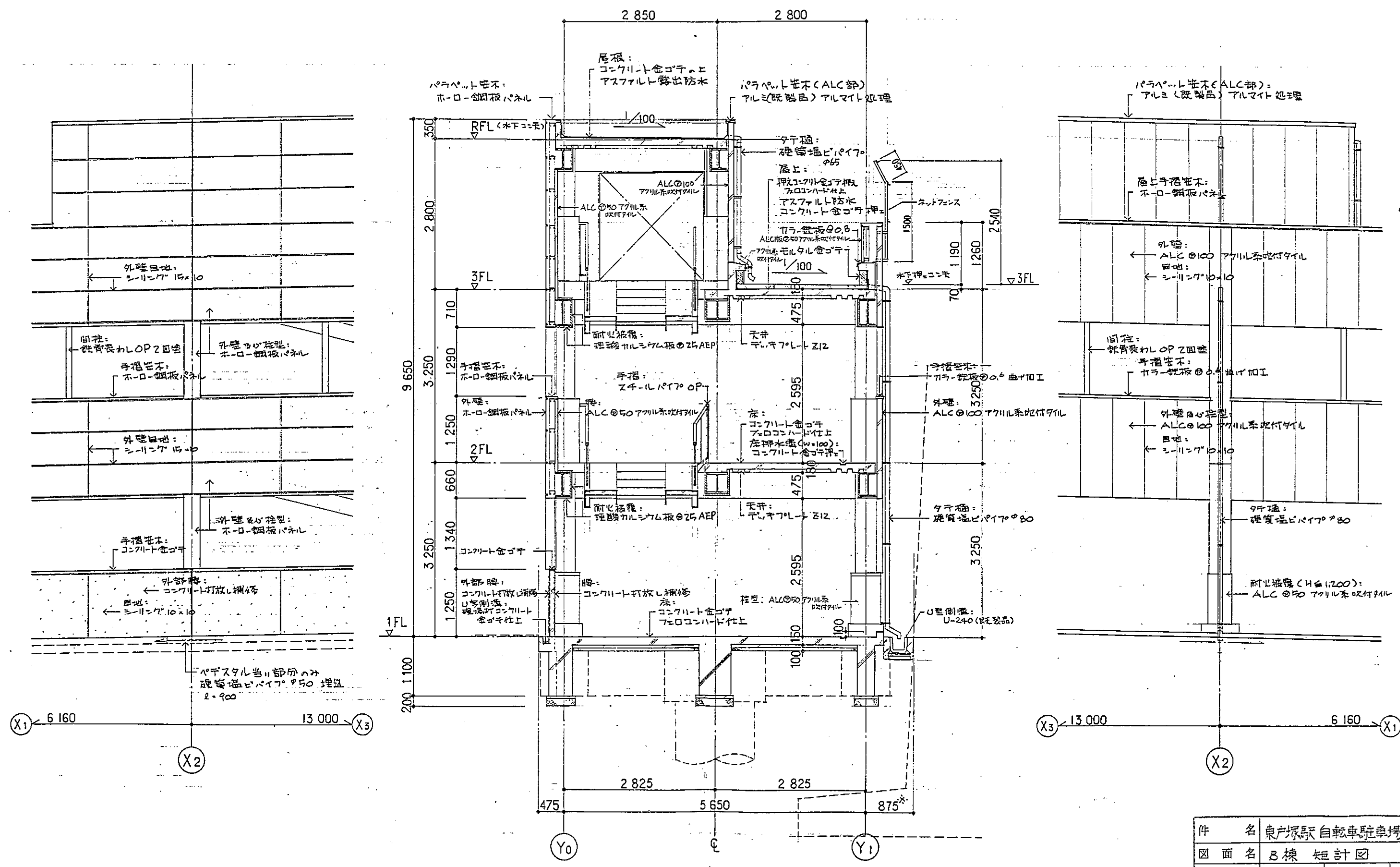


東西断面図 S=1:200

凡例
 盛土を示す
 (杭の打設前に施工する)

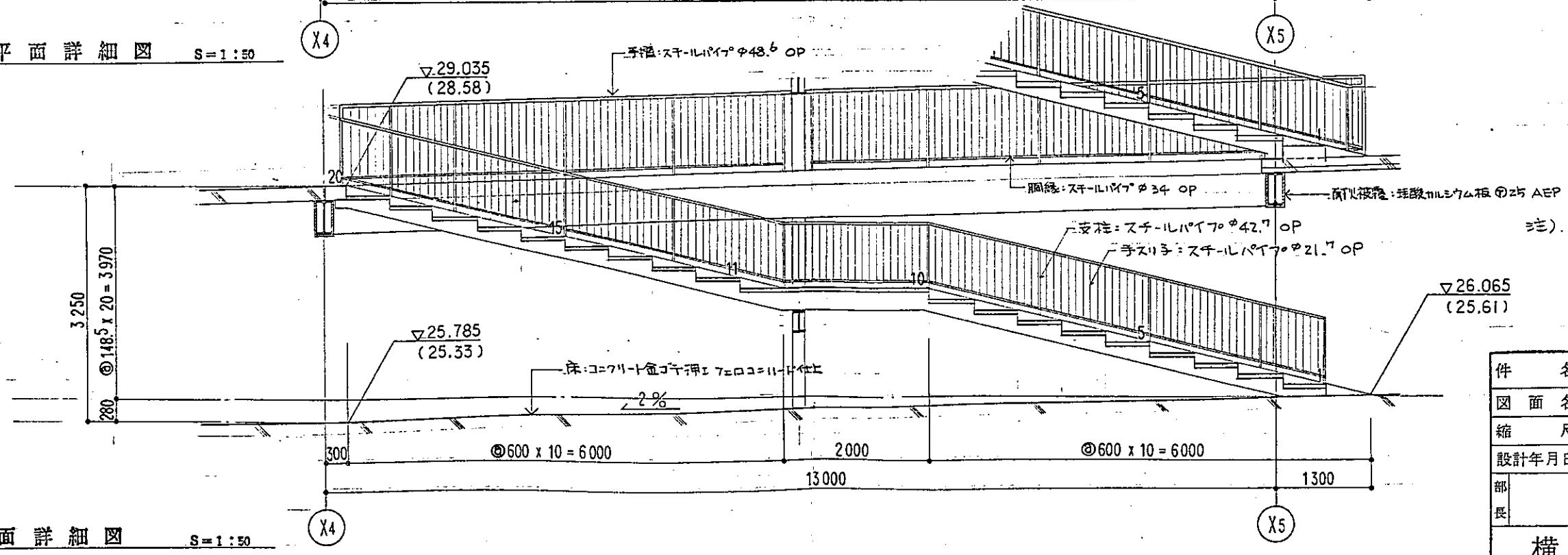
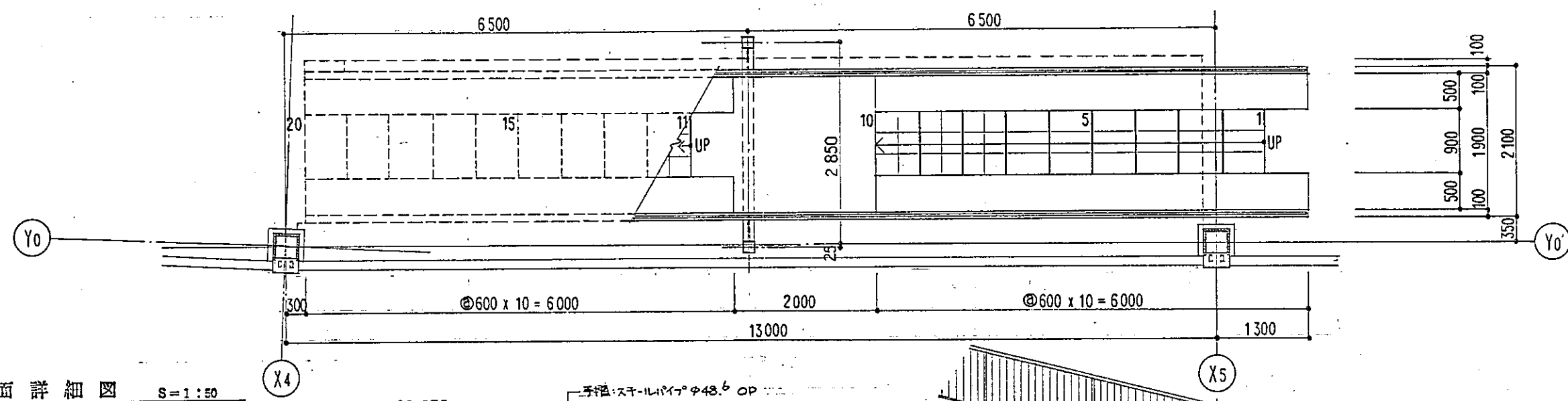
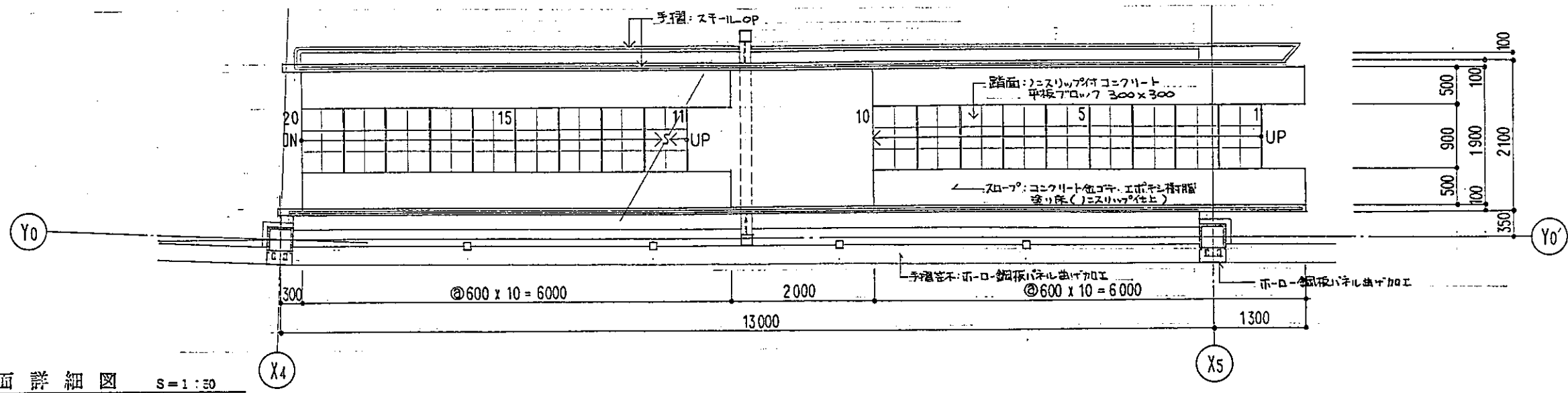
注) *印寸法は現場確認の上決定すること。

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟断面図		
縮尺	1/200	図面番号	47/
設計年月日	昭和62年8月5日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



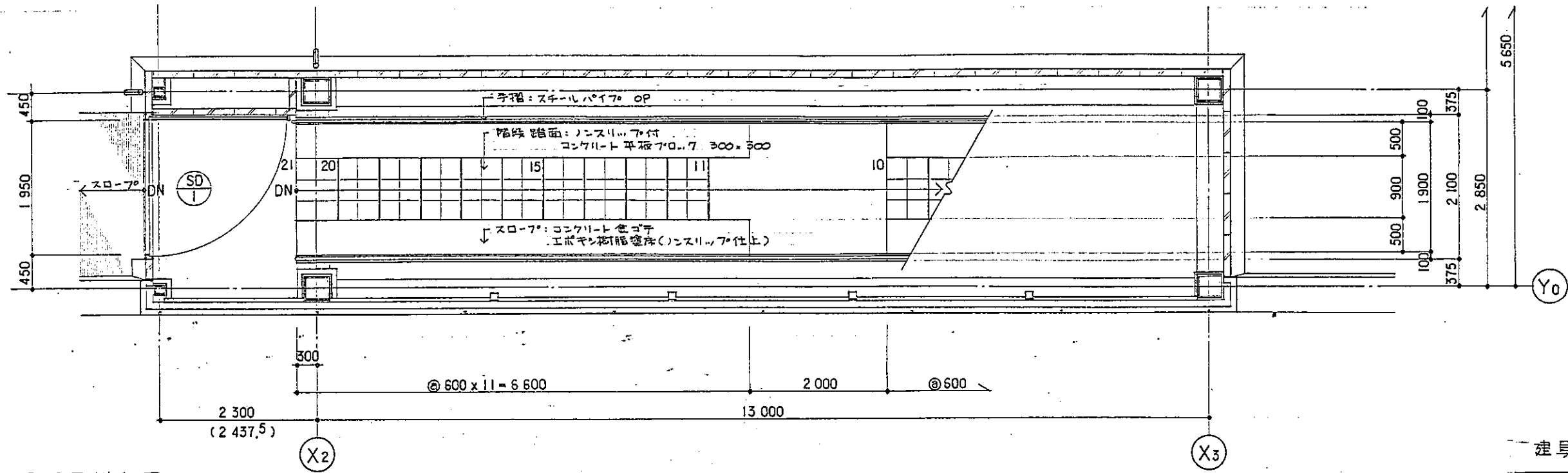
矩計図 S=1:50

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟 短計図		
縮尺	1/50	図面番号	48/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

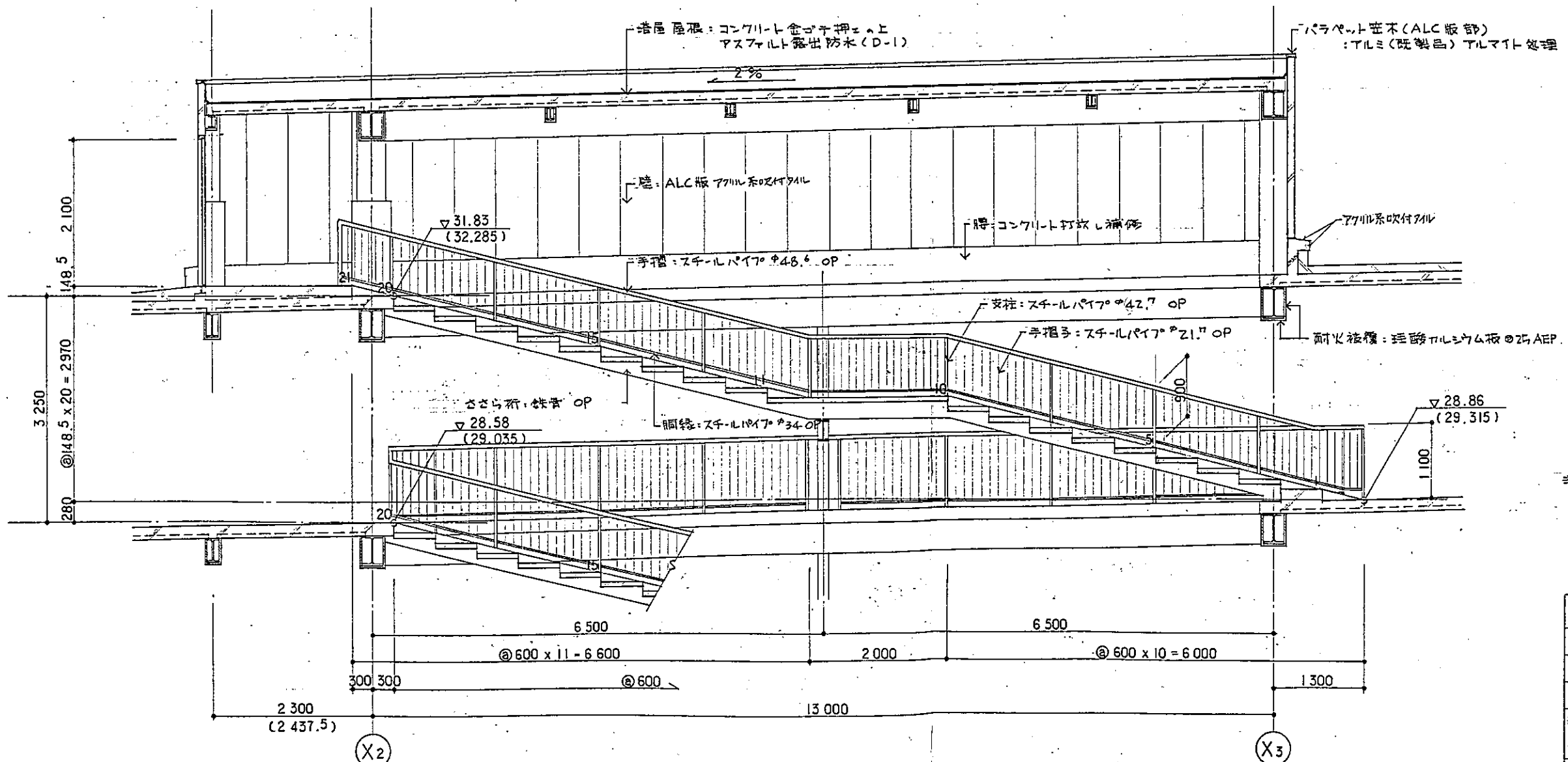


注) 1. 斜路Aは本図に倣う。
 2. ()内の数字は、斜路Aのレベルを示す。

件名	東戸塚駅自転車駐留場設計		
図面名	B棟 斜路B 詳細図		
縮尺	1/50	図面番号	49-1/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

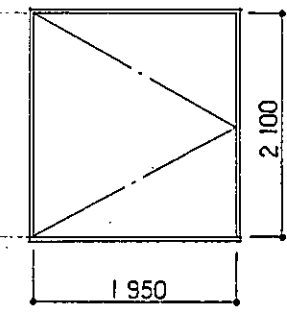


塔屋平面詳細図 S=1:50



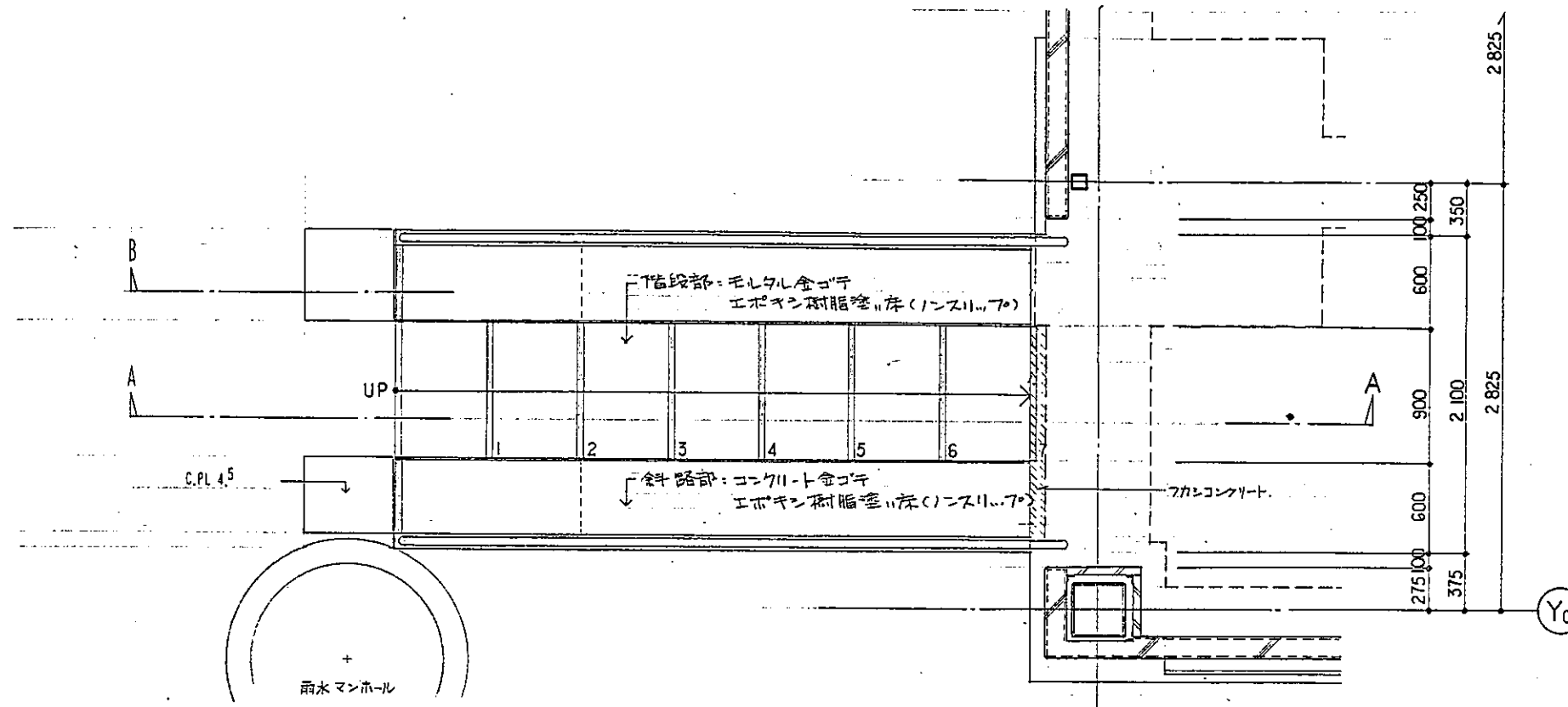
断面詳細図 S=1:50

建具表

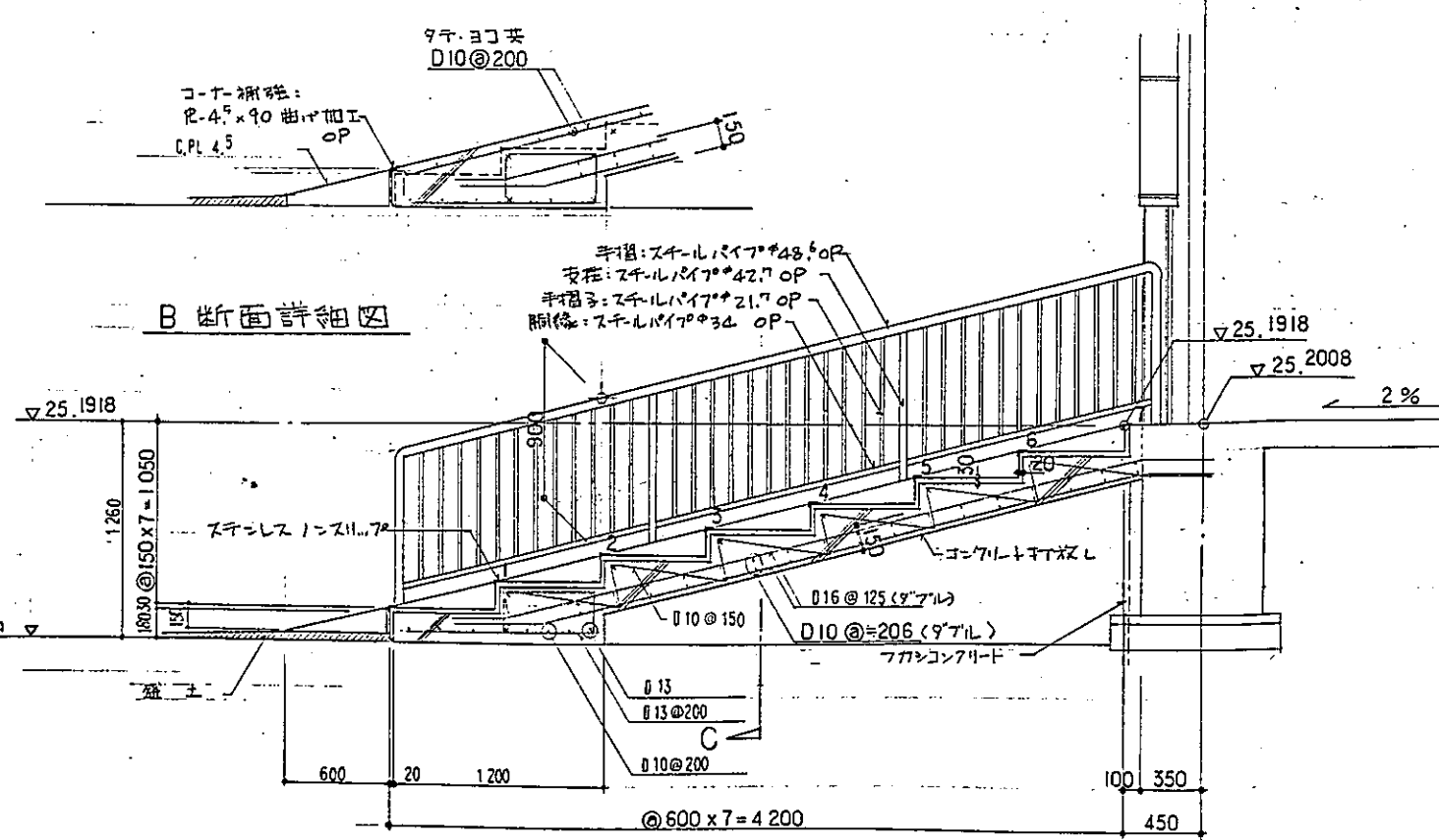
記号・形状	SD I	全国製片所製 フラッシュ扉 (標準型異型扉)
型式 (寸法)		
数量(見込)	2 (40)	
仕上	OP	
ガラス		
付属金物	丁番, ケースハンドル, ドアクローザ(ストッパ付)	
備考	甲種防火戸(常開)	

注) 1. 斜路Bは本図に倣う。
2. ()内の寸法は斜路Bの寸法を示す。

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟 斜路A詳細図		
縮尺	1/50	図面番号	49-2
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



平面詳細図

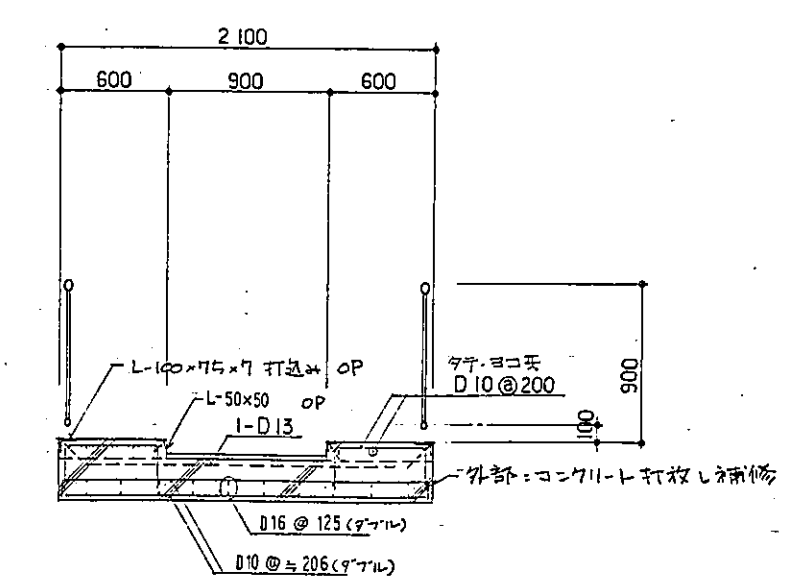


B 断面詳細図



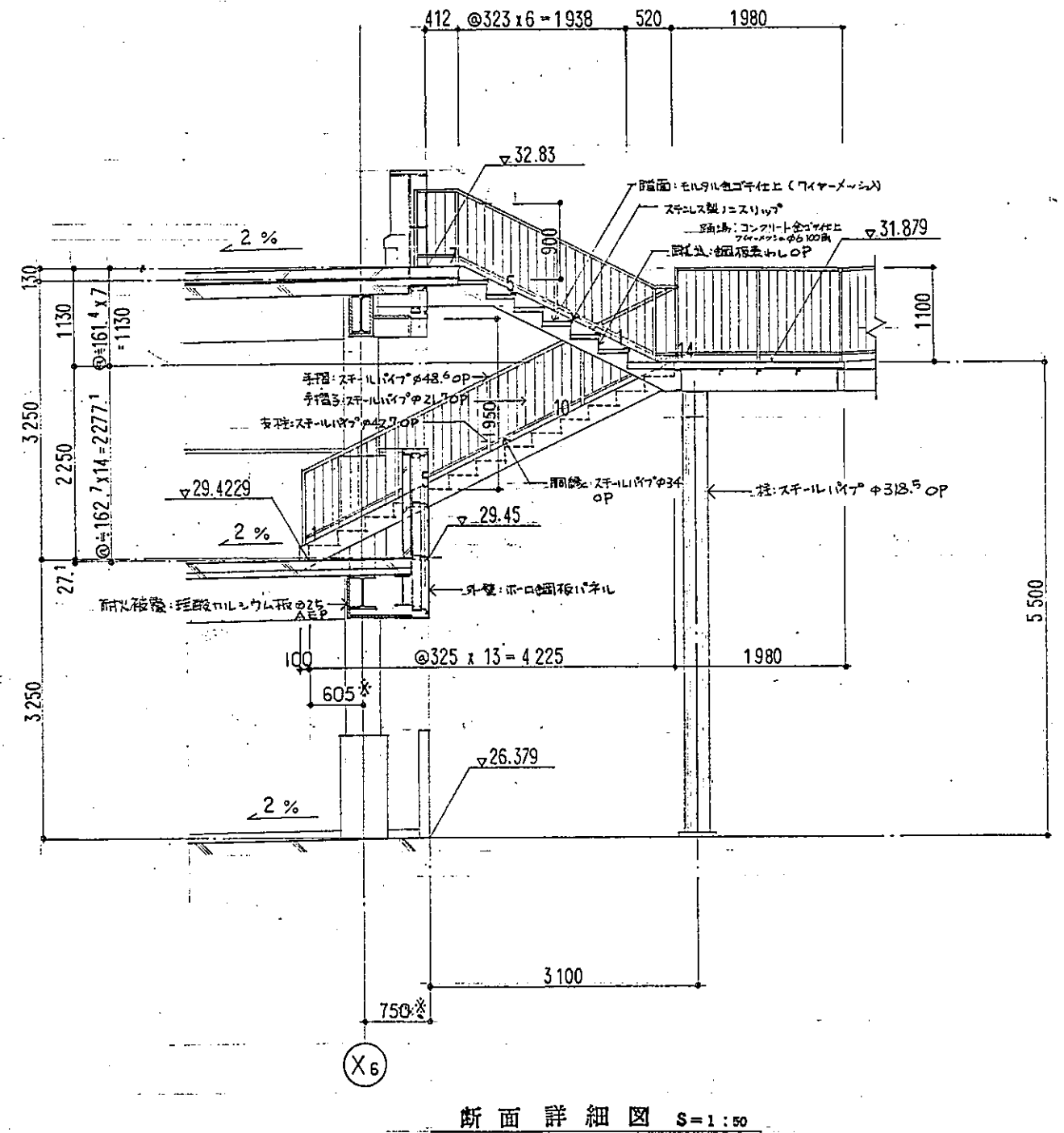
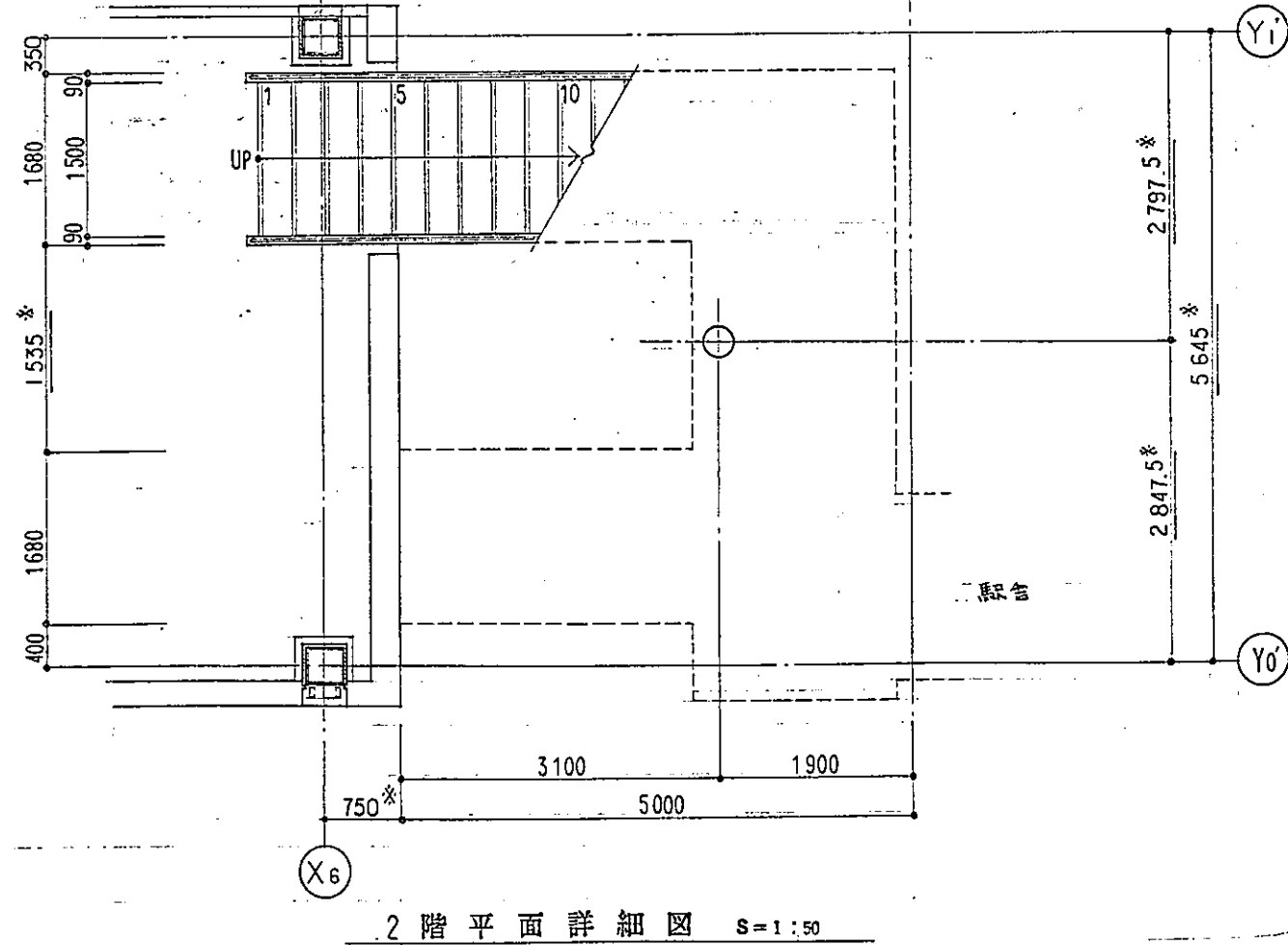
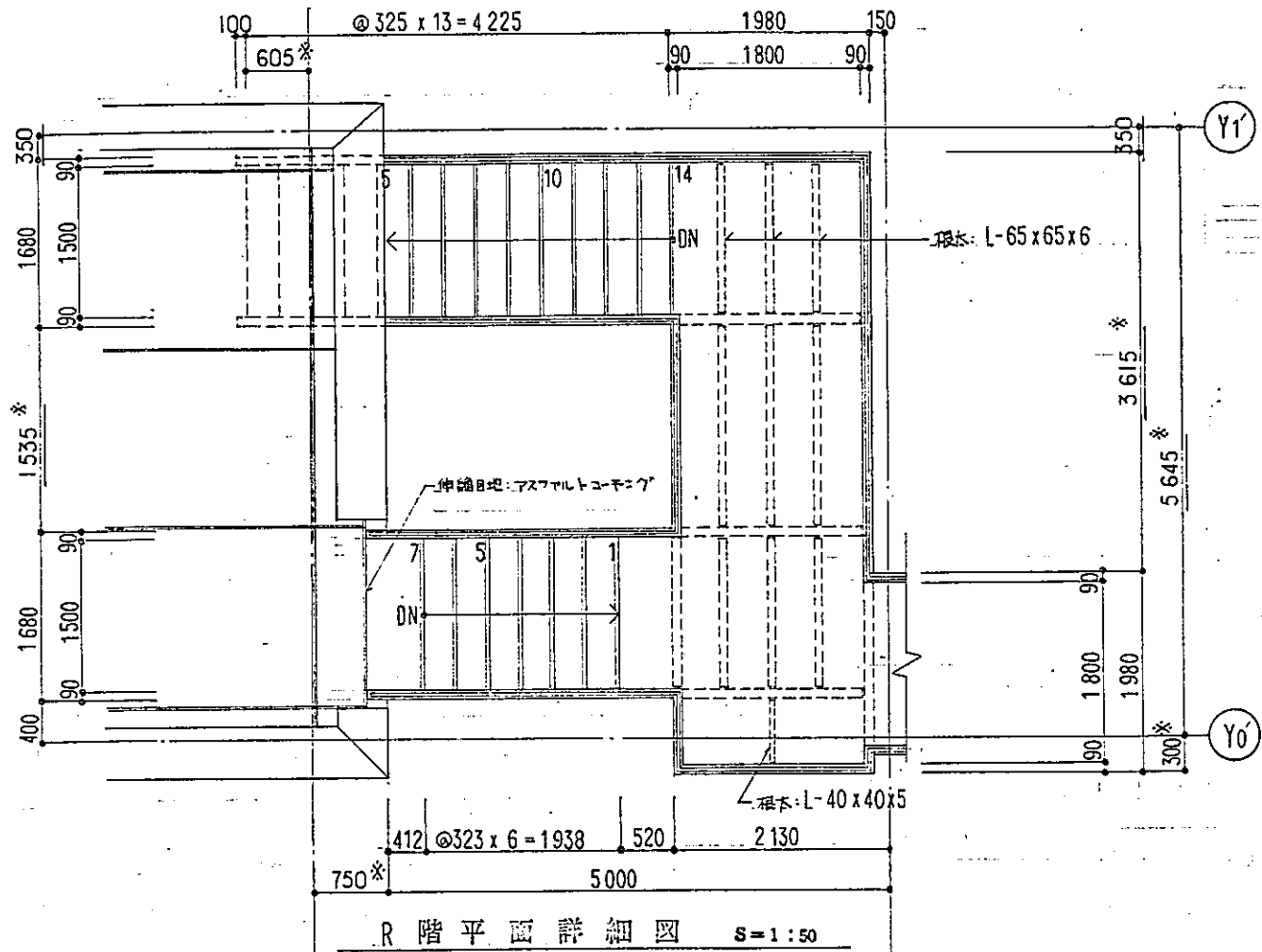
A-A 断面詳細図

注) *印寸法が 30mm 以下となる様に造成地盤のレベルを決定するにヒ。



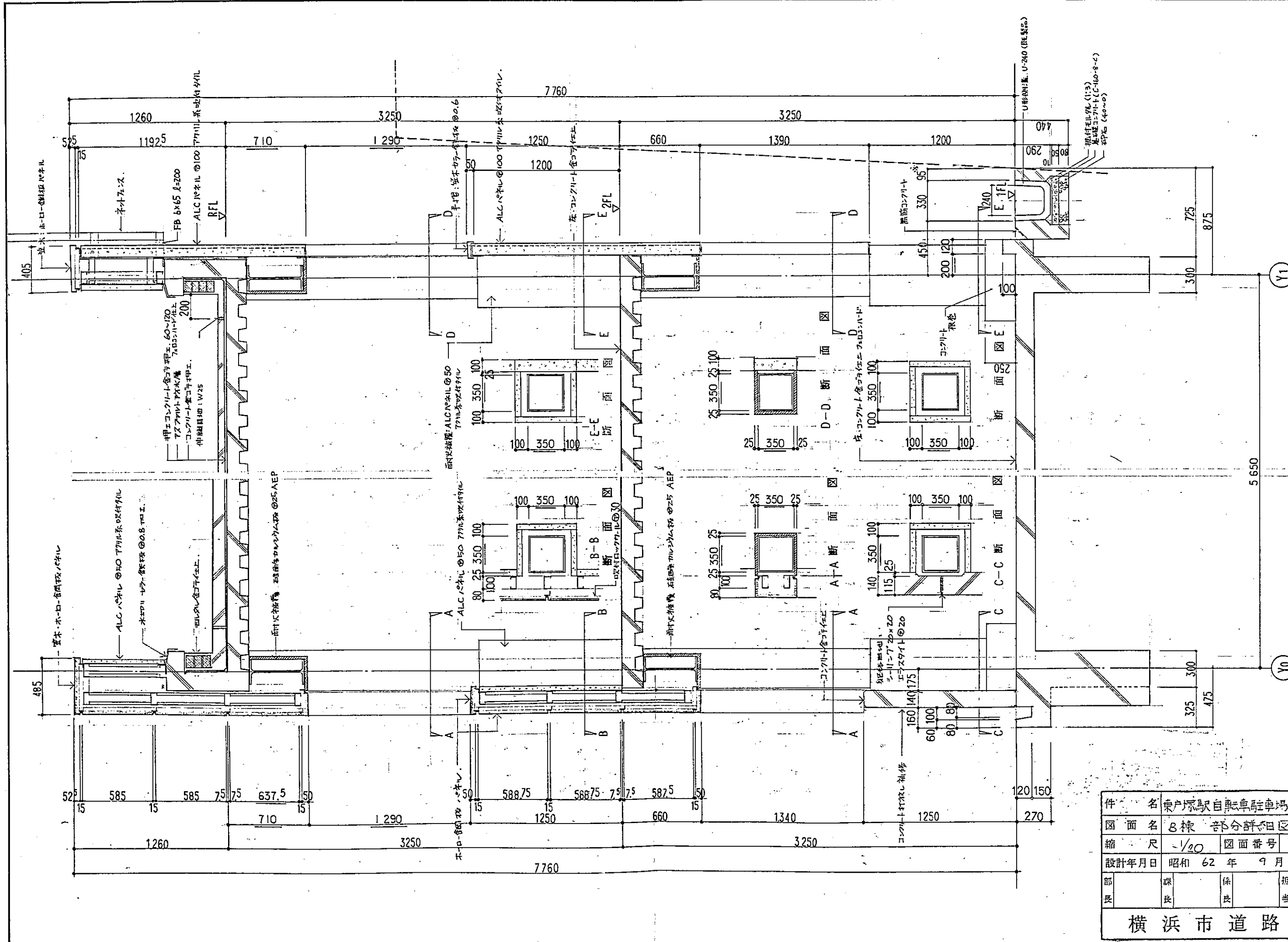
C 断面詳細図

件名	東戸塚駅自転車駐留場設計		
図面名	B棟斜路C詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	49-3/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



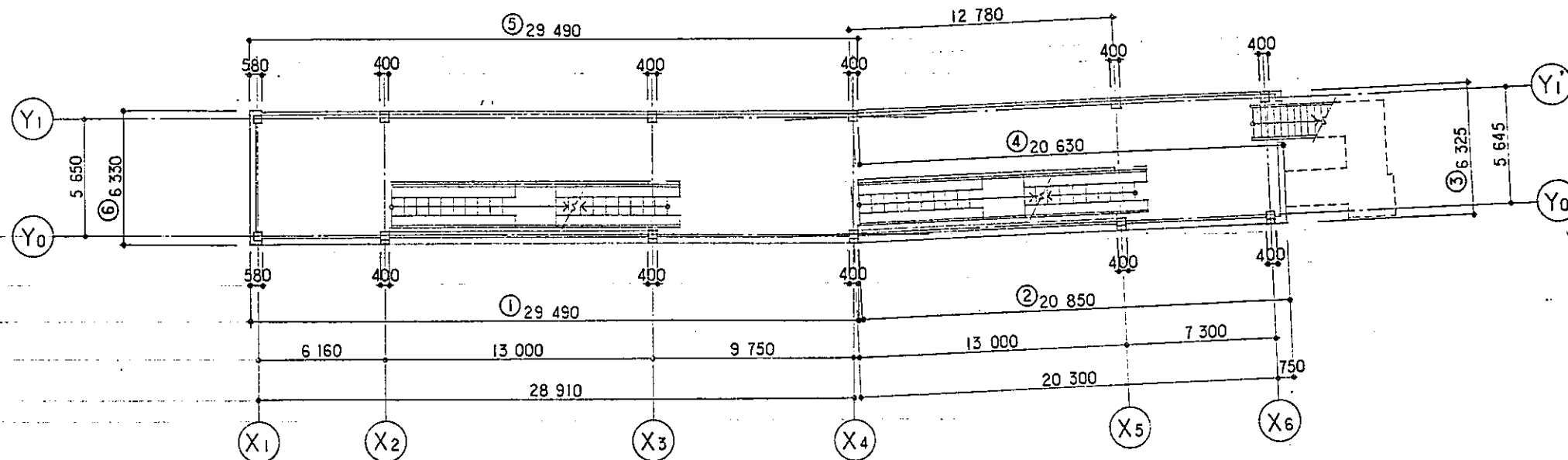
注) *印寸法は現場確認の上決定する

件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	B棟 階段詳細図		
縮尺	1/50, 1/10	図面番号	50 /
設計年月日	昭和 62 年 8 月 5 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



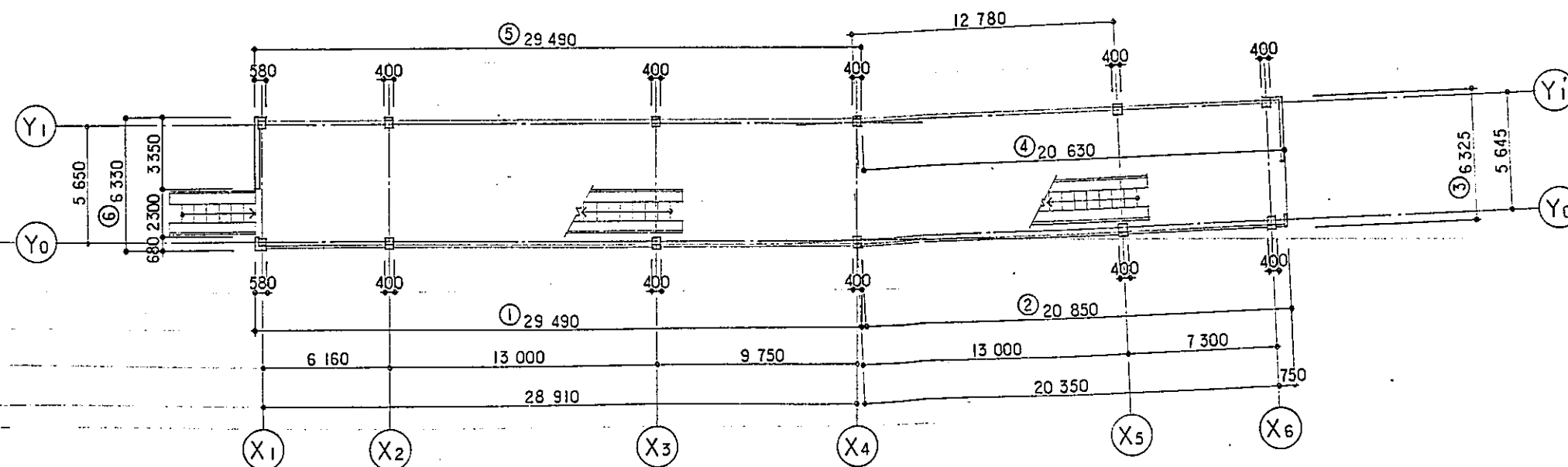
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟 部分詳細図		
縮尺	1/20	図面番号	51/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

部分詳細図 S-1:20



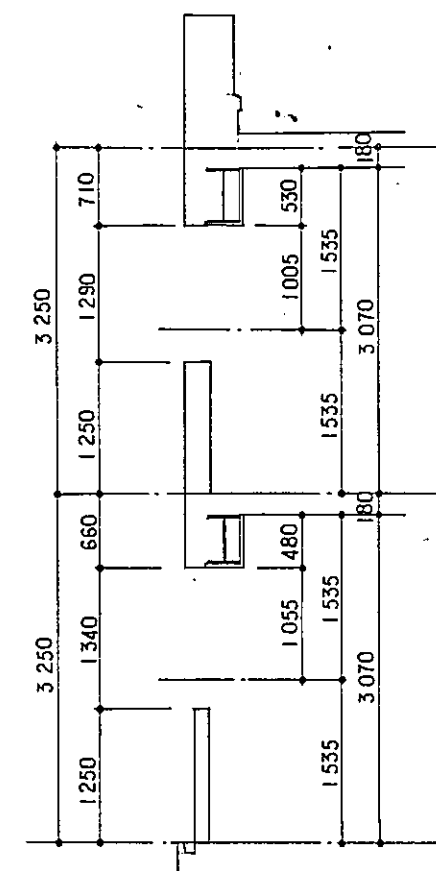
壁長 ①~⑥ 合計 113.115 m
 壁面積 113.115×3.07 (スラブ下端) = 347.26 m²
 必要開口面積 $347.26 \times 1/4 = 86.82$ m²
 有効開口長 $113.115 - (0.58 \times 2 + 0.4 \times 10 + 6.33) = 101.625$ m
 有効開口面積 $101.625 \times 1.055 = 107.19$ m² > 86.82 -----OK

2階平面図 S=1:200



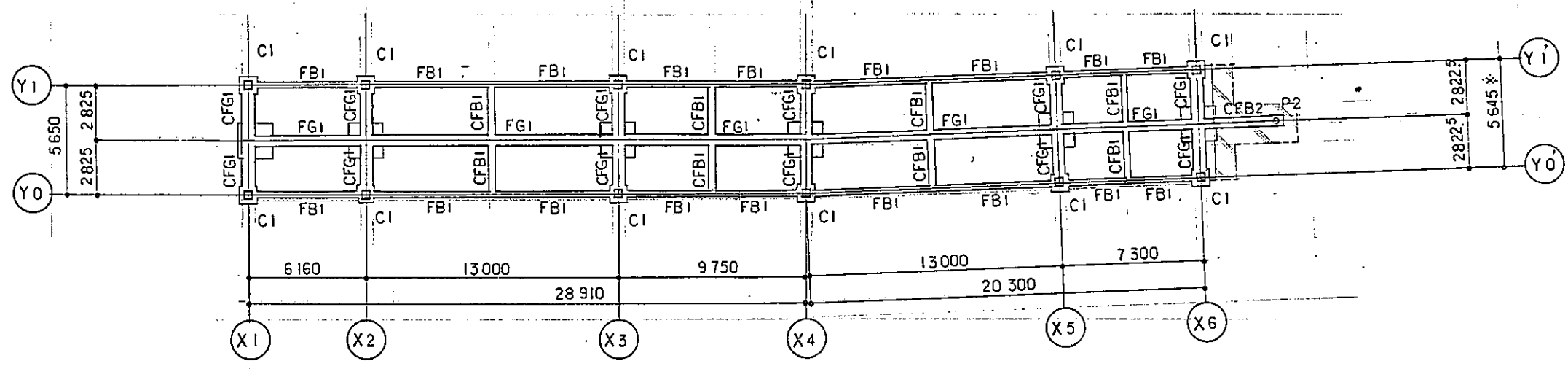
壁長 ①~⑥ 合計 113.115 m
 壁面積 113.115×3.07 (スラブ下端) = 347.26 m²
 必要開口面積 $347.26 \times 1/4 = 86.82$ m²
 有効開口長 $113.115 - (0.58 \times 2 + 0.4 \times 10 + 3.35 + 0.68) = 103.925$ m
 有効開口面積 $103.925 \times 1.055 = 109.64$ m² > 86.82 -----OK

1階平面図 S=1:200



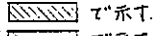
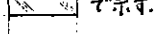
断面図 S=1:50

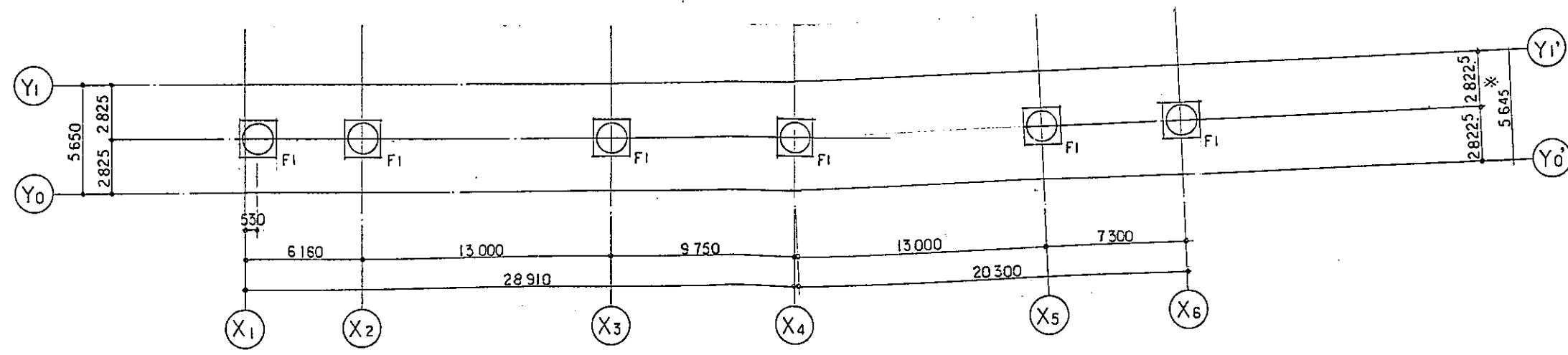
件名	東戸塚駅 自転車駐車場 設計		
図面名	B棟 有効開口面積計算		
縮尺	1/200, 1/50	図面番号	52
設計年月日	昭和 62年 2月 14日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



基礎梁 伏図 S. 1/200

1 スラブ SIA
 2 フォレストコンクリート
 3 土間コンクリート

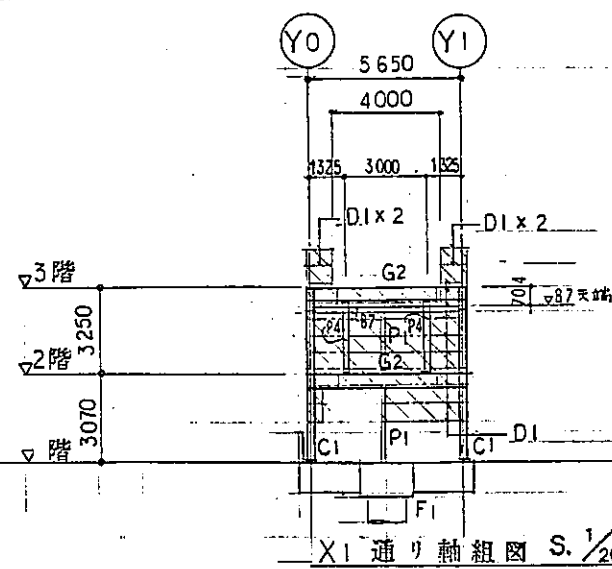
 で示す。
 で示す。



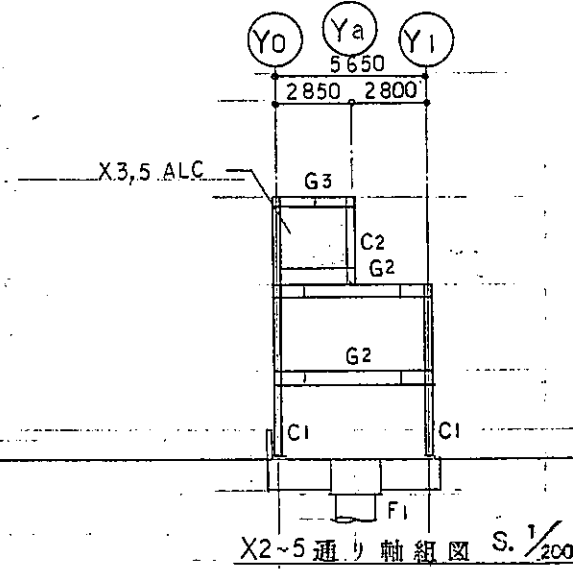
杭 伏図 S. 1/200

杭種 杭径 場所 1500φ
 杭工法 オールコンクリート工法
 設計杭数及本数 $l=17.5m$ $n=6$ 本

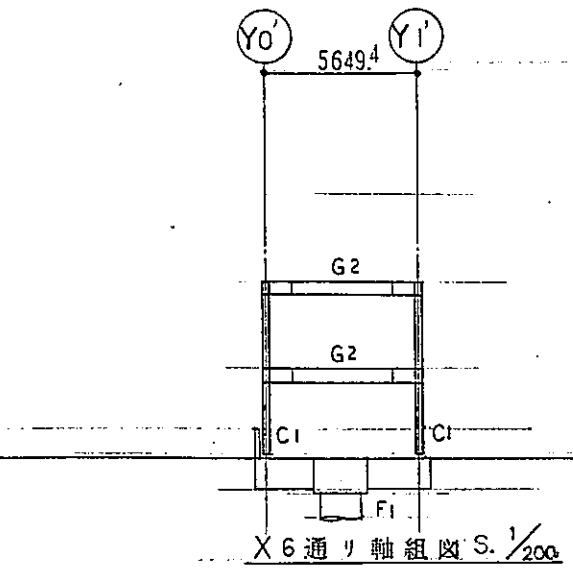
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟 伏図(1)		
縮尺	1/200	図面番号	53/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



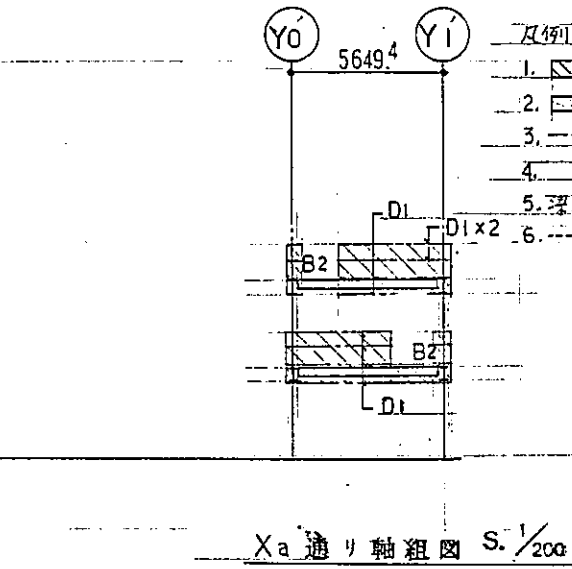
X1 通り軸組図 S. 1/200



X2-5 通り軸組図 S. 1/200

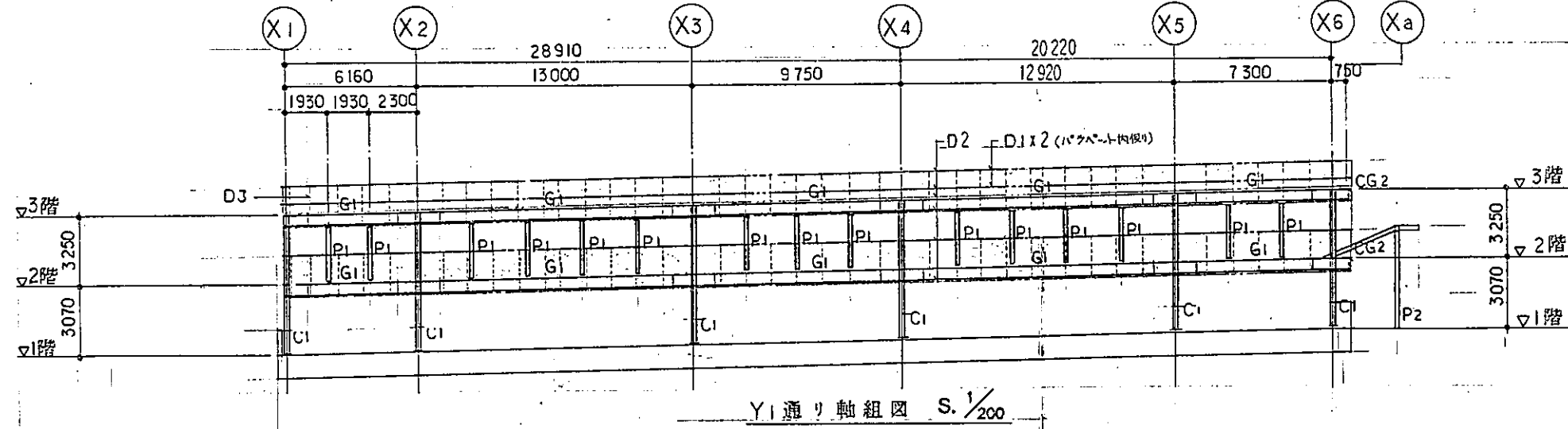


X6 通り軸組図 S. 1/200

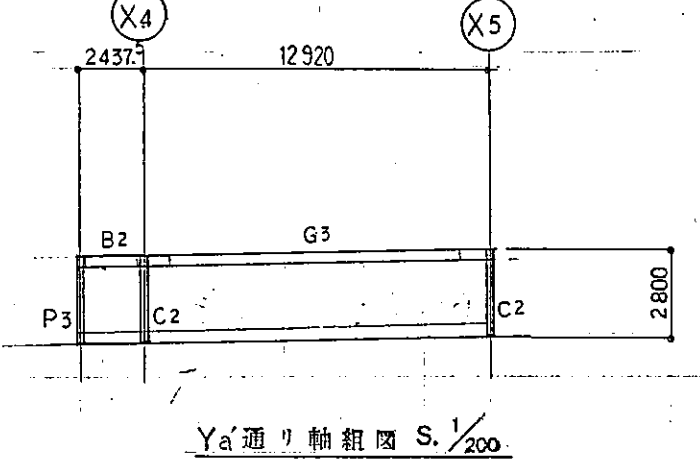


Xa 通り軸組図 S. 1/200

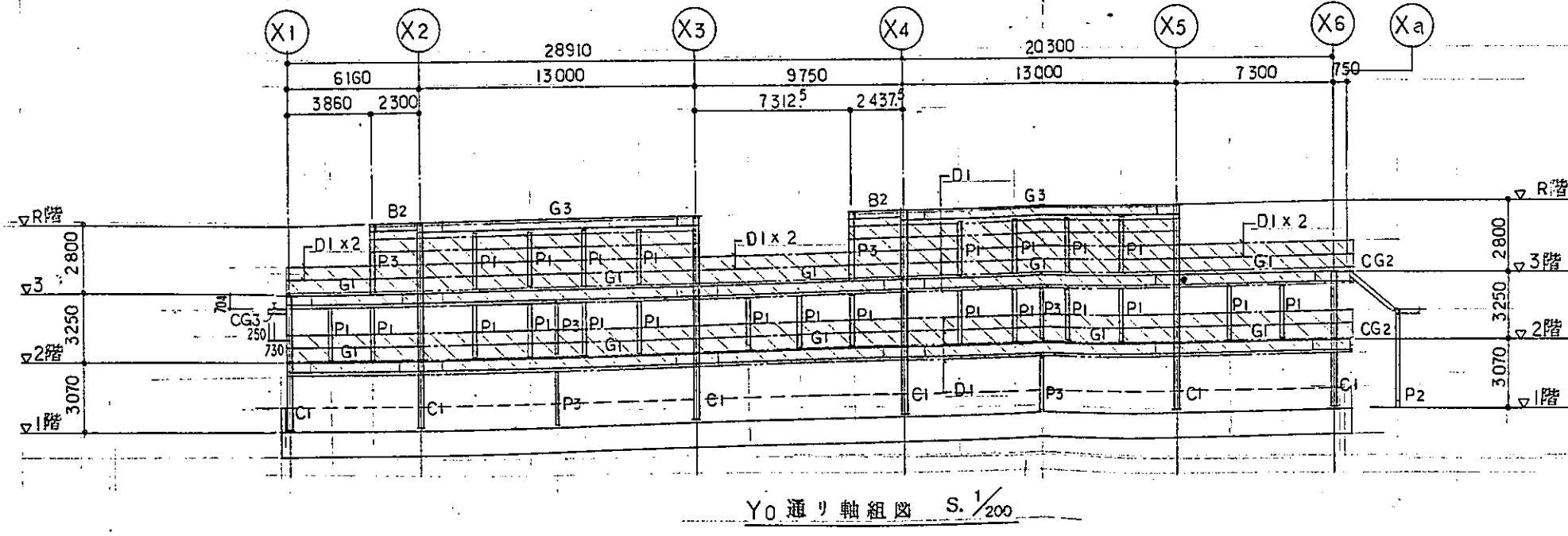
- 凡例
1. 示-0-鋼板の範囲を示す。D1
 2. ALCの範囲を示す。D2
 3. 鋼線を示す。
 4. レベル表示は梁天端挿入。
 5. 梁天端より通り芯より1/4寸。
 6. 方向を示す。D3



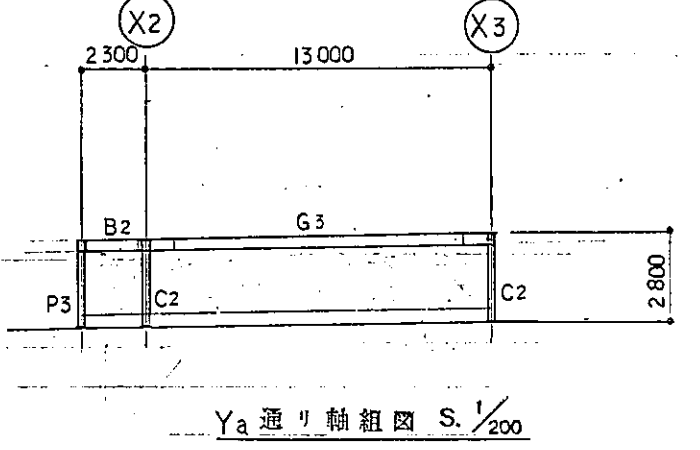
Y1 通り軸組図 S. 1/200



Ya 通り軸組図 S. 1/200



Y0 通り軸組図 S. 1/200

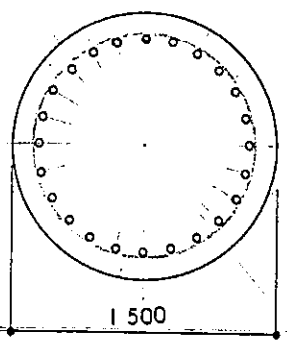


Ya 通り軸組図 S. 1/200

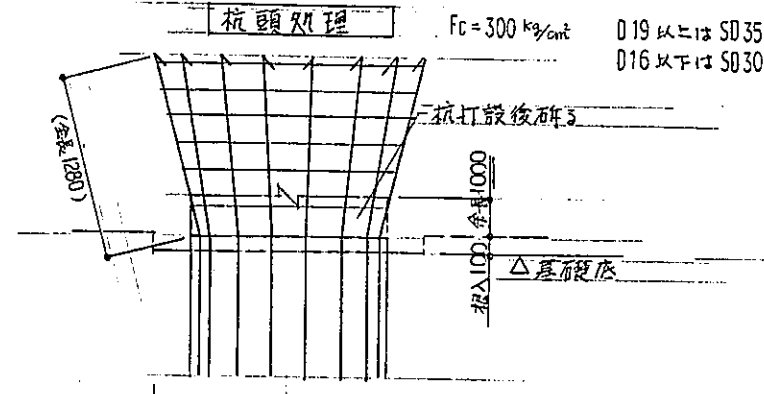
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟 軸組図		
縮尺	1/200	図面番号	55/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

杭 リスト S. 1/30

杭 頭 部

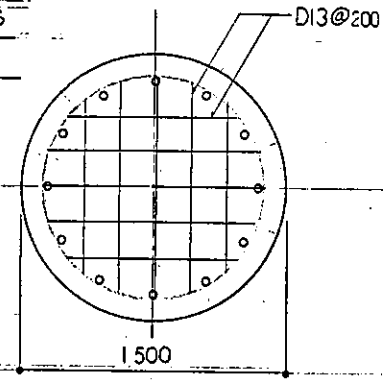


主筋 28-D32
フープ D16 @ 150

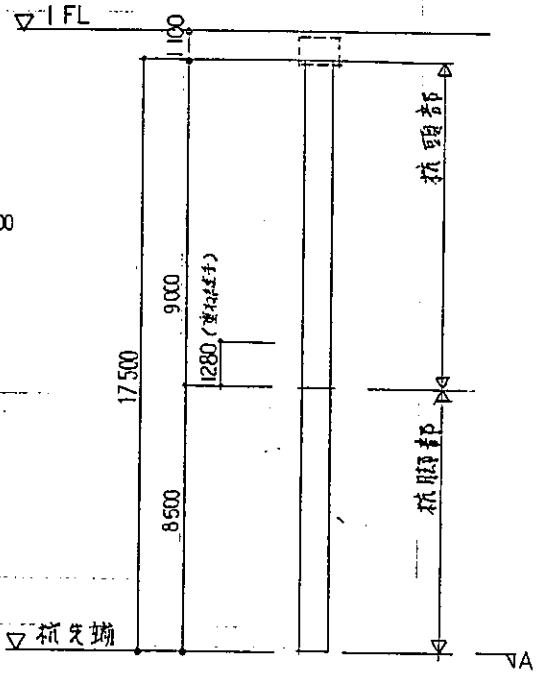


杭 脚 部

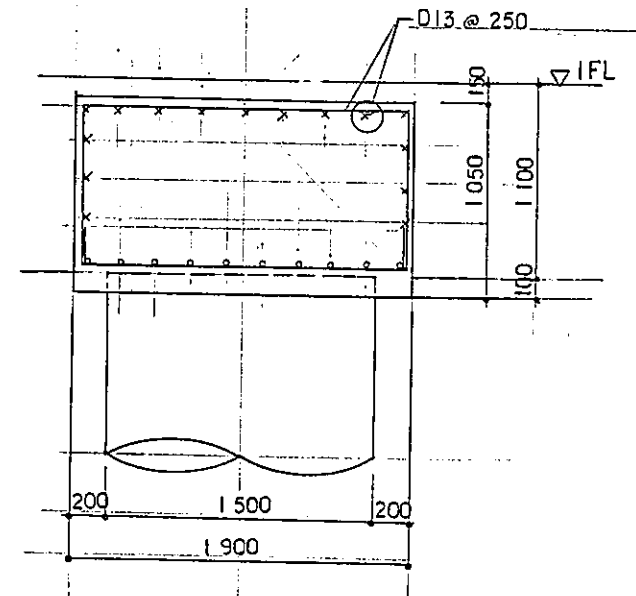
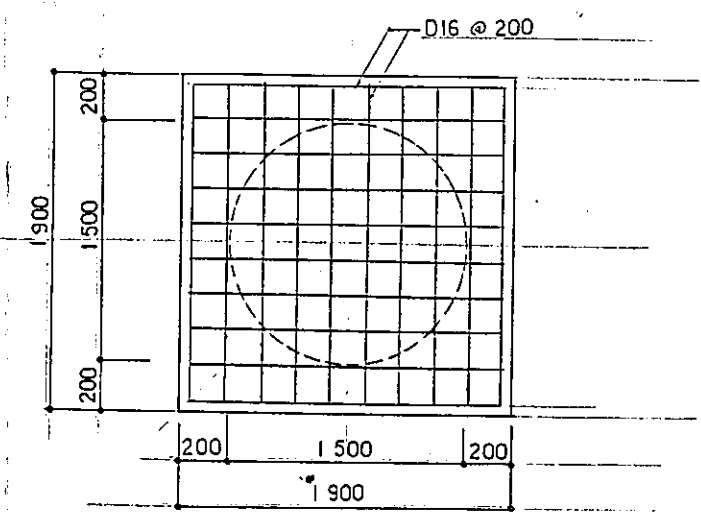
A-A 断面



主筋 14-D32
フープ D16 @ 300

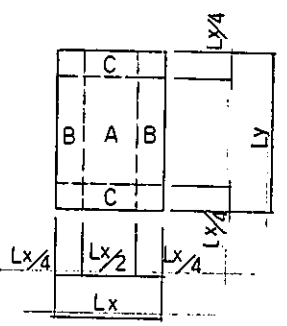


基礎 リスト S. 1/30



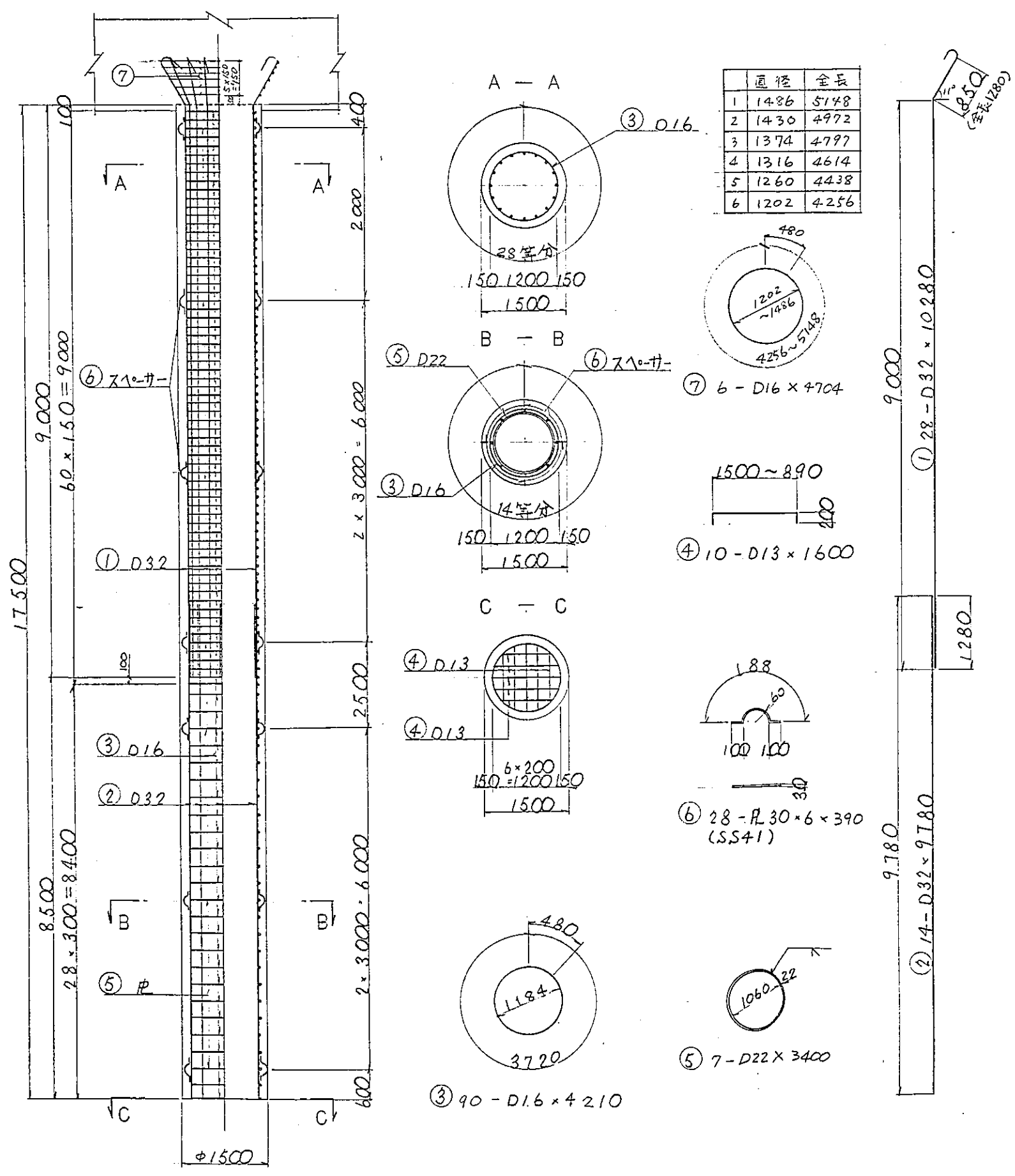
床 版 リスト

符号	厚さ	位置	短辺方向 (Lx)			長辺方向 (Ly)			備考
			中央部		端部	中央部		端部	
			端部 (B)	中央 (A)	全断面	端部 (C)	中央 (A)	全断面	
S1A	150	上端筋	D10 D13 @ 200	D10 @ 400	D10 @ 200	D10 @ 250	D10 @ 500	D10 @ 250	
		下端筋	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 250	D10 @ 250	D10 @ 250	



件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B種杭基礎スラブリスト仕様図		
縮尺	1/30	図面番号	56/
設計年月日	昭和62年9月8日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

B棟場所打ち杭配筋図 S=1/60



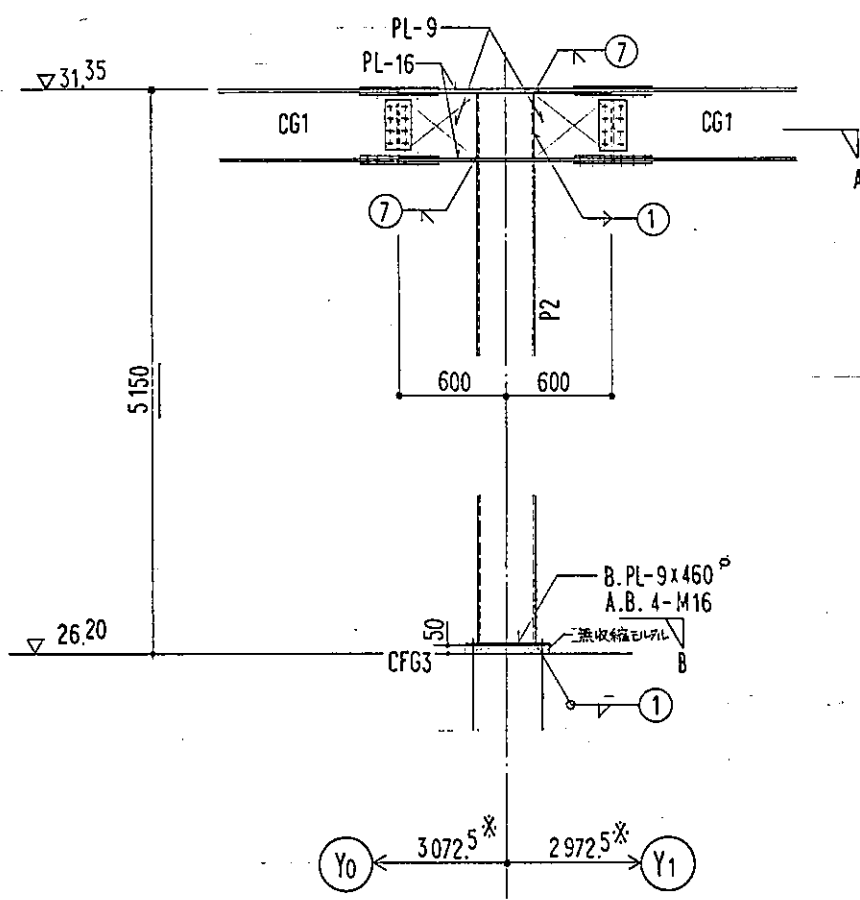
材料表

符号	径 (mm)	長さ (mm)	本数	単位重量	一本の重量g	重量 (Kg)	摘要
①	D32	10280	28	6.23	64044	1793	↑
②	"	9780	14	"	60929	853	
③	D16	4210	89	1.56	6568	585	○
④	D13	1600	10	0.995	1592	16	┘
⑤	D22	3400	7	3.04	10336	72	○
⑥	平鋼	390	28	1.41	550	15	~
⑦	D16	4704	6	1.56	7338	44	○
						鉄筋	2646Kg
						D16	629
						D13	16
						D22	72
						平鋼	30 × 6 15
						合計	3378Kg

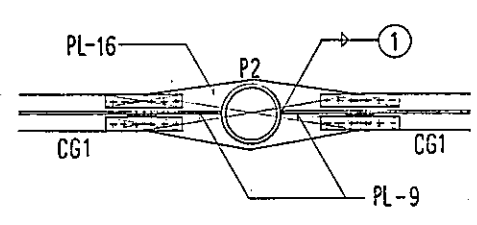
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟場所打ち杭配筋図		
縮尺	1/60	図面番号	57/
設計年月日	昭和 62 年 4 月 4 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

符号 位置	FG1	CFG1		FB1	CFB1		CFB2
	全断面	基礎	先端	全断面	基礎	先端	全断面
断面							
上端筋	11 - D25	9 - D25	6 - D25	3 - D25	6 - D25	4 - D25	11 - D25
下端筋	11 - D25	6 - D25	6 - D25	3 - D25	4 - D25	4 - D25	11 - D25
S.T.	□-D13 @ 200	□-D13 @ 200		□-D10 @ 200	□-D13 @ 200		□-D13 @ 200
底筋	12 - D16	12 - D16		4 - D10	4 - D10		4 - D10

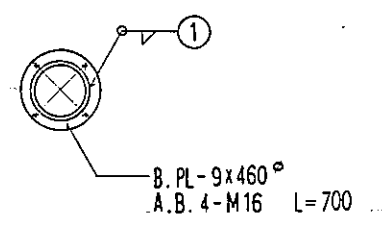
件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B標 地中梁リスト		
縮尺	1/30	図面番号	S8/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



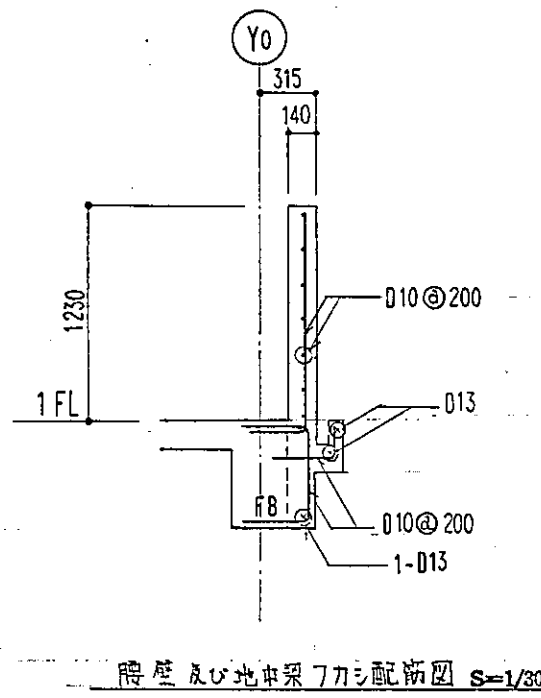
階段支柱群組圖 S=1/30



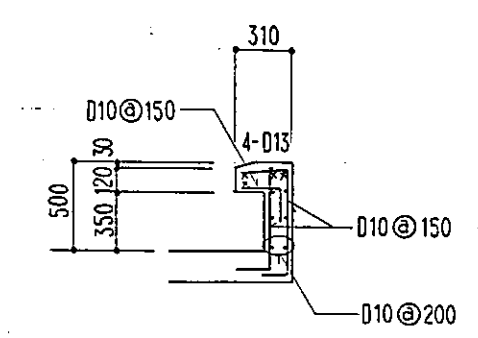
断面A S=1/30



断面B S=1/30



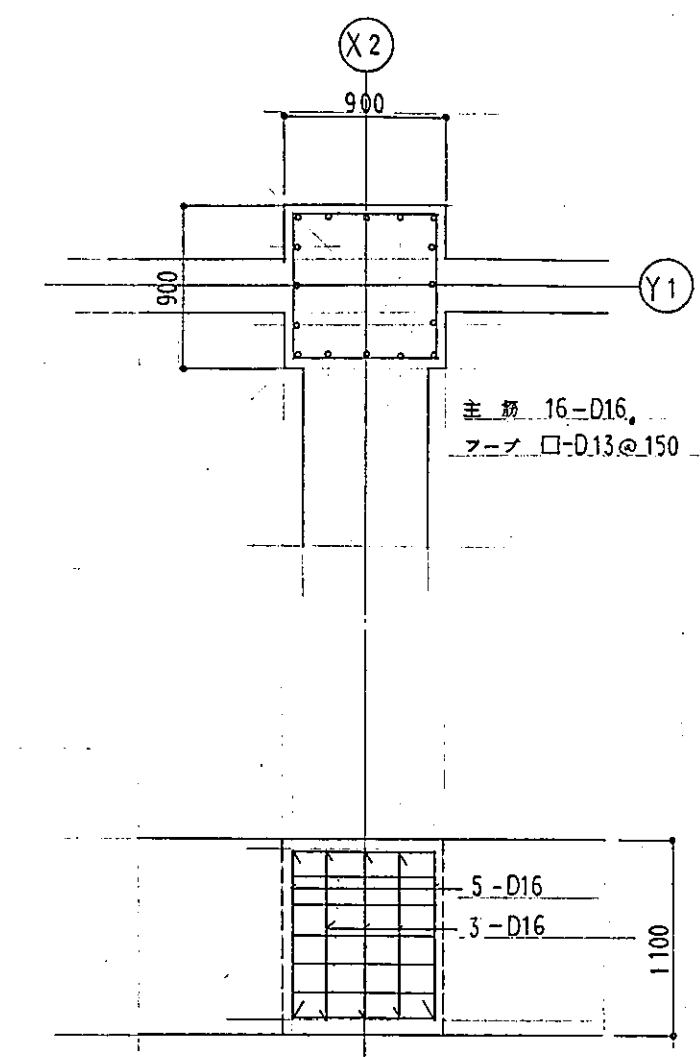
壁壁及び地中梁7カシ配筋図 S=1/30



パラハット配筋図 S=1/30

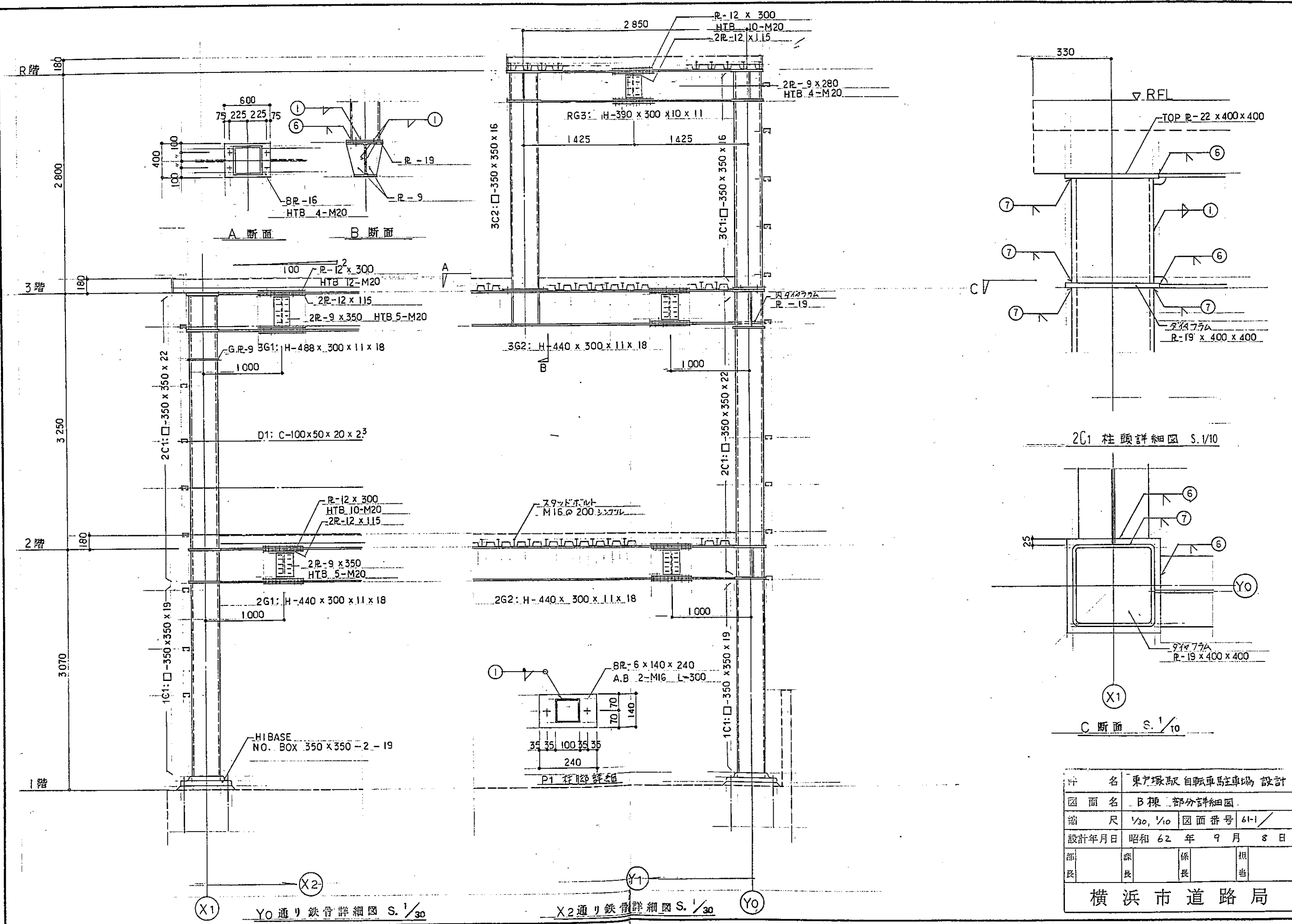


土間コンクリート配筋図 S=1/30



ポストタル配筋図 S=1/30

件名	泉戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟 部分詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	60/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 30 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			



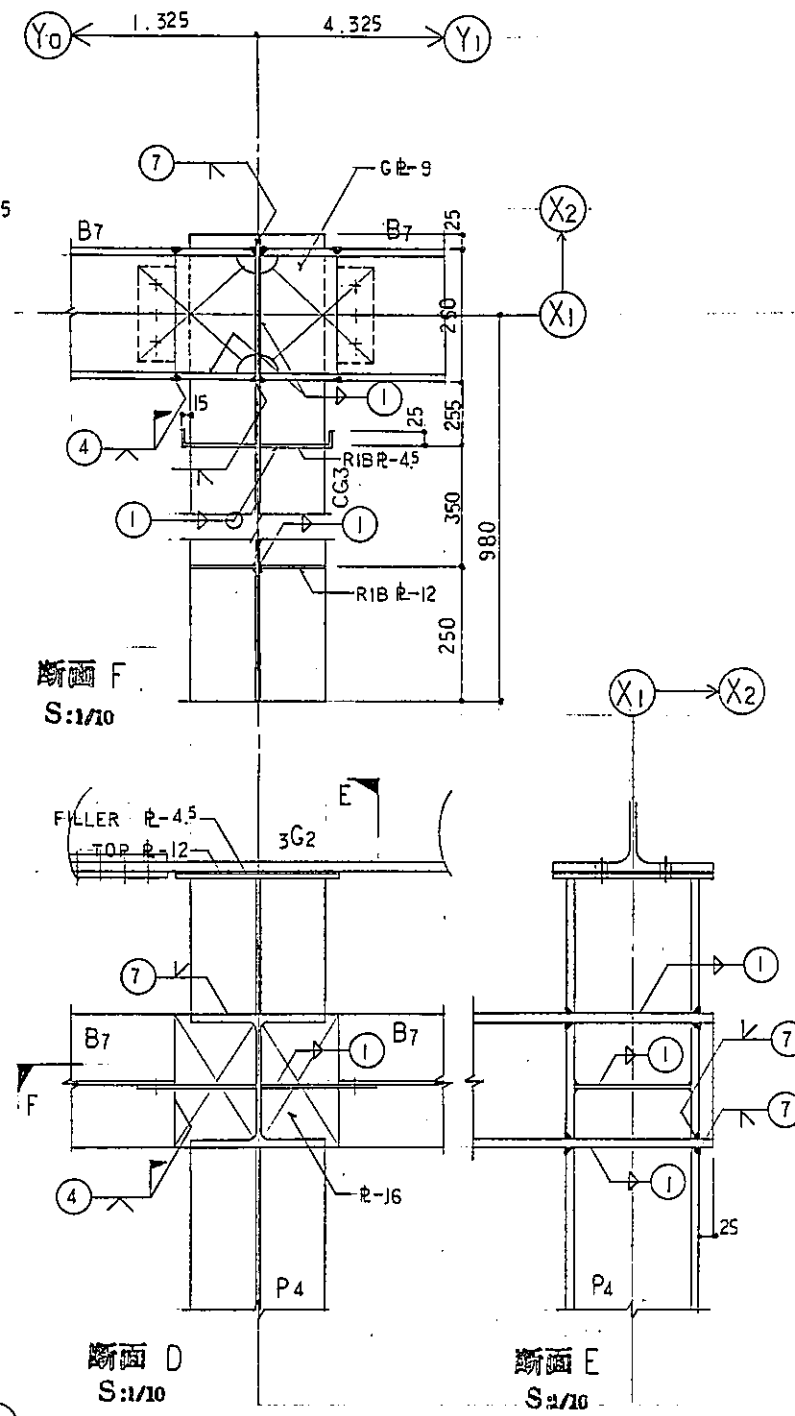
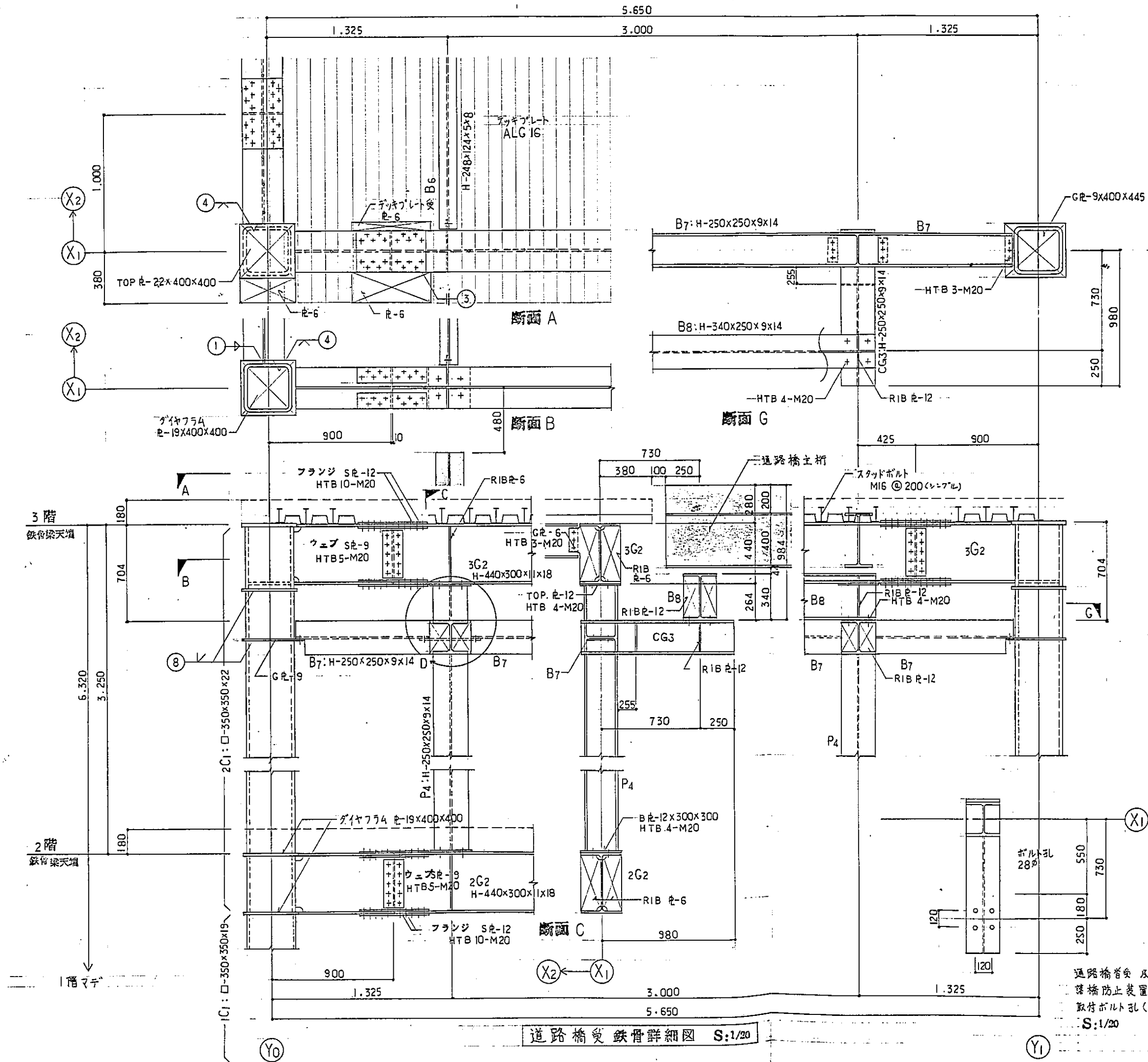
許 名	東戸塚駅自転車駐車場 設計		
図 面 名	B 棟 部分詳細図		
縮 尺	1/30, 1/10	図面番号	61-1
設計年月日	昭和 62 年 9 月 8 日		
部 長	課 長	係 長	担 当
横浜市道路局			

X1 YO 通り鉄骨詳細図 S. 1/30

X2 通り鉄骨詳細図 S. 1/30

2C1 柱頭詳細図 S. 1/10

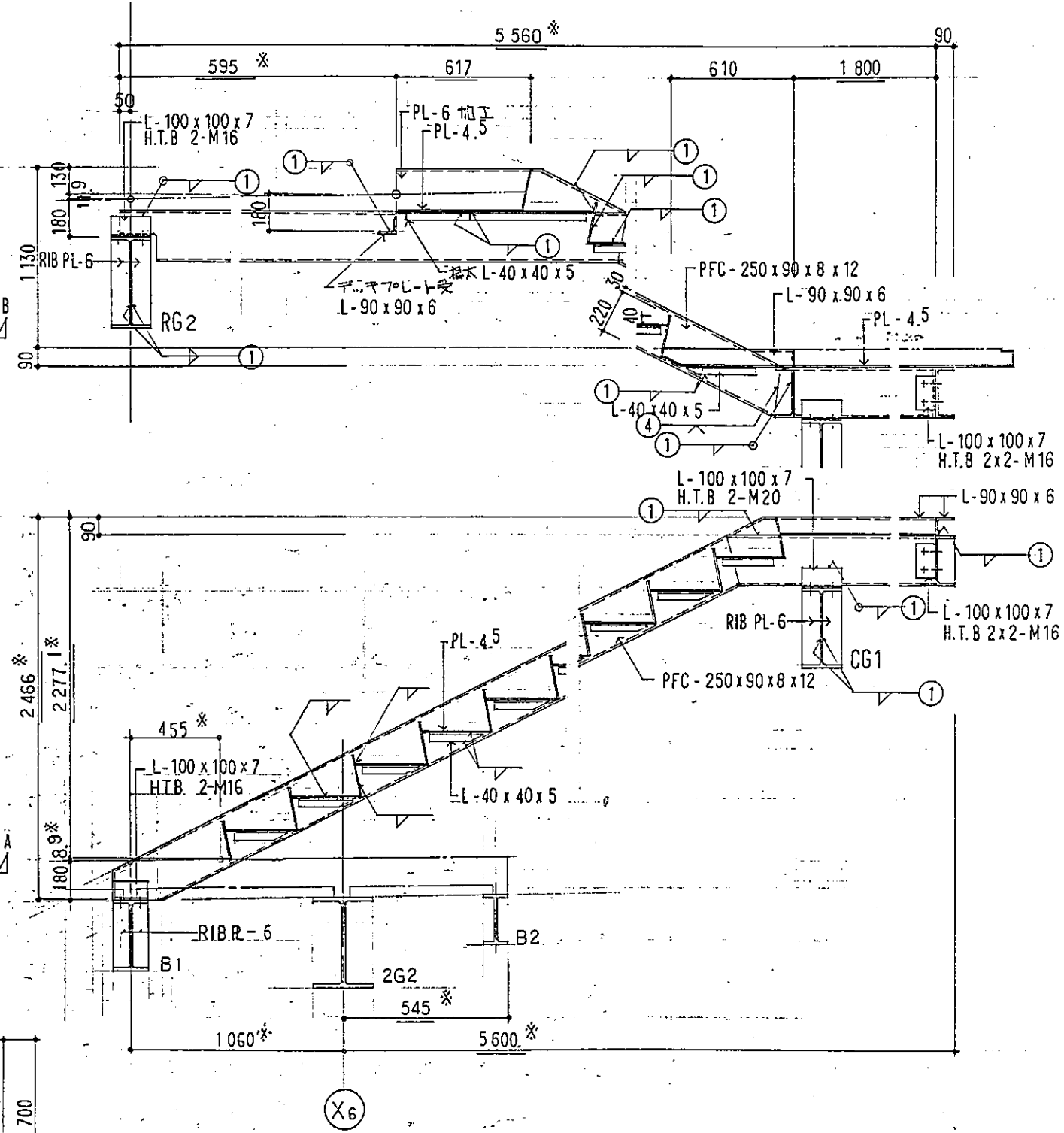
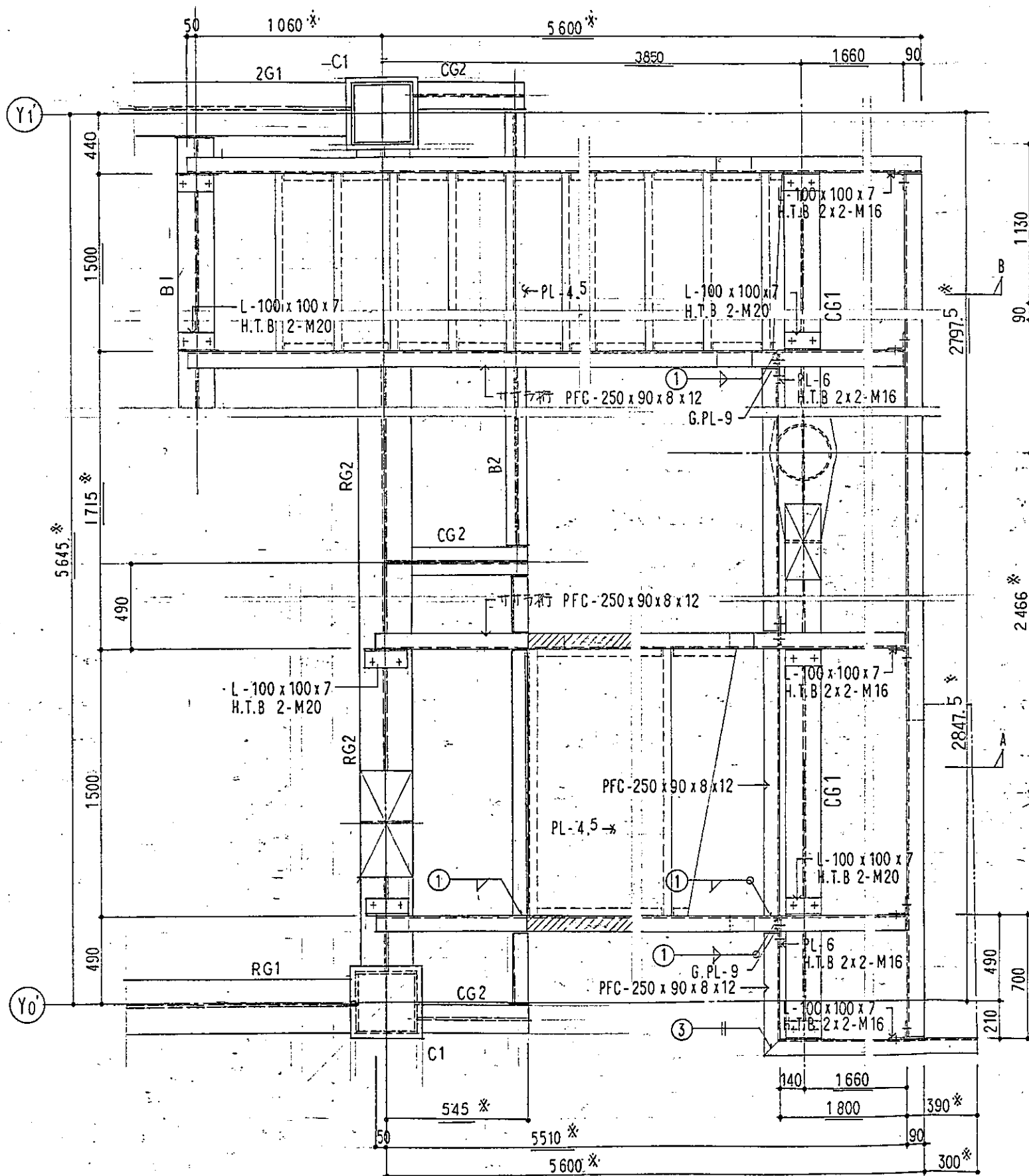
C 断面 S. 1/10

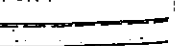
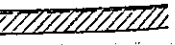


道路橋受鉄骨
 梁橋防止装置
 取付ボルト孔(2ヶ所)
 S:1/20

道路橋受鉄骨詳細図 S:1/20

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B橋通路橋受鉄骨詳細図		
縮尺	1/10, 20	図面番号	61-2/
設計年月日	昭和 62 年 9 月 8 日		
配長	長	長	担
横浜市道路局			



凡例
 PFCの天端へL-90×90 溶接範囲を示す。
 PL-6 加工 溶接範囲を示す。

件名	東戸塚駅自転車駐車場設計		
図面名	B棟 部分詳細図		
縮尺	1/20	図面番号	63/
設計年月日	昭和 62 年 3 月 11 日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			

鉄骨構造標準図 (1)

1. 一般事項

(1) 材料及び検査

- (a) 構造設計仕様による
- (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする
- (c) 社内検査の検査成績書には、社内検査記録簿試験その後の結果を添付する

(2) 工作一般

- (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要綱書」を提出し工事監督者の承認を得る
- (b) 鋼骨鋼材の分岐部手前の材質切断は、鋼骨自動切断機による
- (c) 高張力鋼のひずみきょう正は、冷間きょう正とする

(3) 高力ボルト接合

- (a) 本編のに使用するボルトと、仮設のボルトの使用はしてはならない

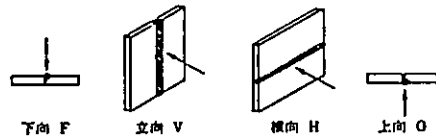
(4) 溶接接合

- (a) 溶接工
溶接工は施工する際に適用するJIS Z3801(半溶接)又はJIS Z3841(半自動溶接)の溶接機所定試験に合格し引継ぎ、半年以上溶接に従事している者とする
- (b) 溶接機種
(イ) 交流アーク溶接機 300A~500A
(ロ) アークエアーガウジング機(既設) 600A
(ハ) 溶接機乾燥器
(ニ) 炭素ガスアーク半自動溶接機
(ホ) 溶接電流を測定する電流計
(ヘ) サブマージドアーク溶接機1式

(c) 溶接方法

- アーク手溶接 (MC)
- ノンガスシールドアーク溶接 (NGC)
- ガスシールドアーク溶接 (GC)
- アークエアーガウジング (AAG)

(d) 溶接姿勢



- (a) 仮付溶接工は、原則として本工事に従事する者が行う
- (イ) 仮付位置
仮付溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける



- (ロ) 突合せ溶接部の仮付溶接は必ず裏面はつり側に施工する



(1) 溶接施工

(イ) エンドタブ

- I) 突合せ溶接、部分溶け込み溶接の両端部に母材と同厚で同鋼製形状のエンドタブを取り付ける
- II) エンドタブの材質は、母材と同質とする
- III) エンドタブの長さ、MC: 35mm以上
NGC, GC: 40mm以上とし特記のない場合は、溶接終了後、エンドタブ母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする

(ロ) 裏あて

- 材質はSS41規格品とする
- (ハ) スカーラップ 半長は30~35mmとする
- (ニ) 裏はつり
現場溶接の場合においてAAGと記載のある部分は全て、溶接監督者の確認を助行し、鋼材に埋めマークをつける
- (ホ) 現場溶接の隅角部には、溶接に支障のない防錆材を散布する。又、隅角部をいたない様に、養生を行なう

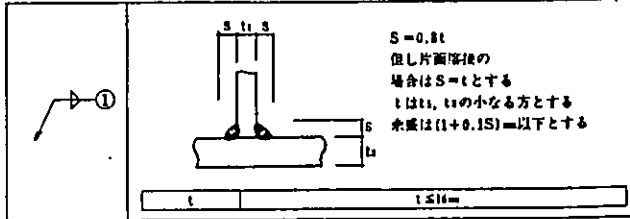
(5) 塗装

- コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

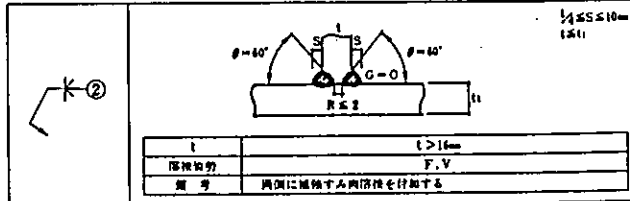
2. 溶接標準図

(注) t: 板厚 G: ルート間隔 R: フェース S: 鋼厚 (単位mm)

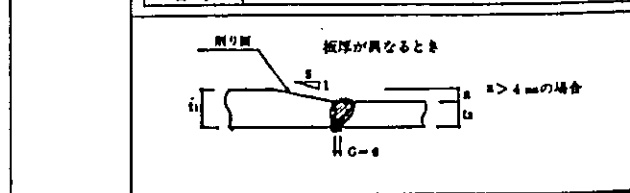
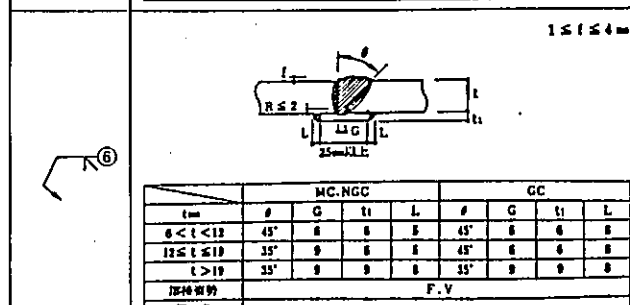
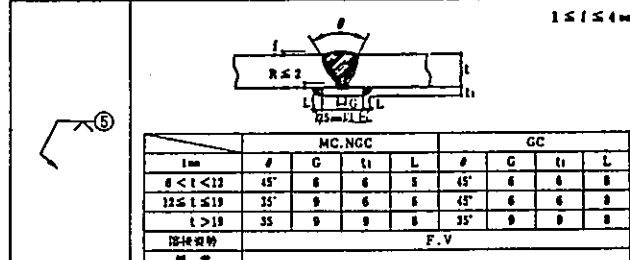
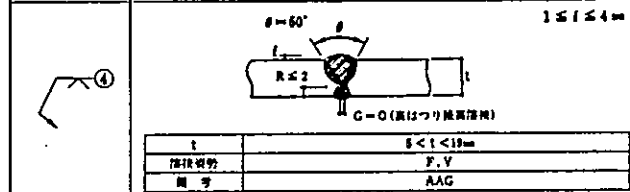
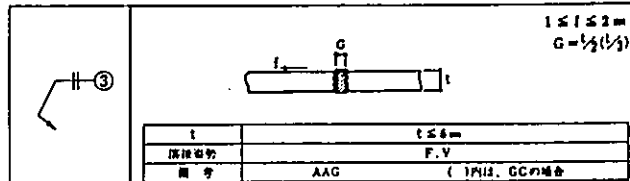
(1) スミ肉溶接



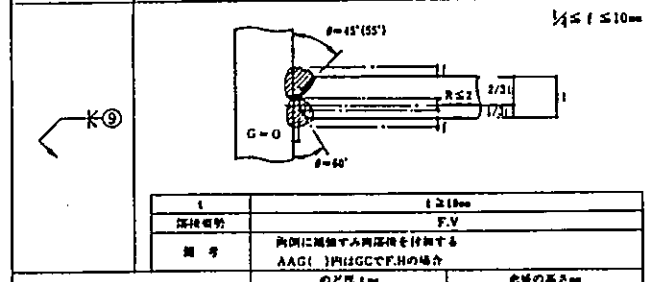
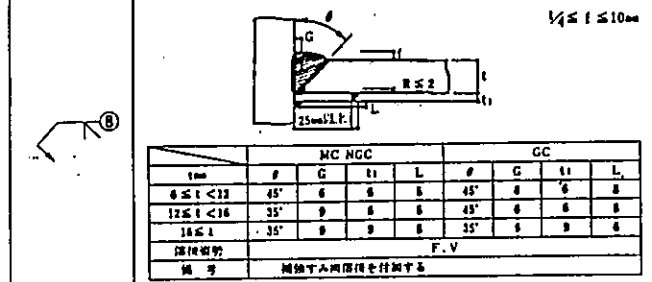
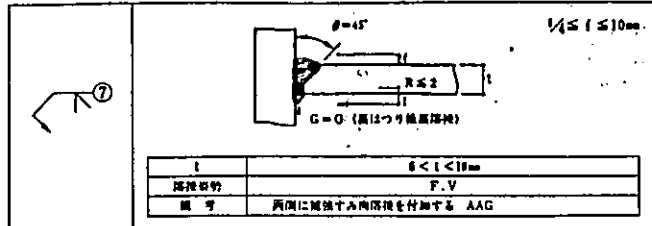
(2) 部分溶け込み溶接 (使用箇所注意)



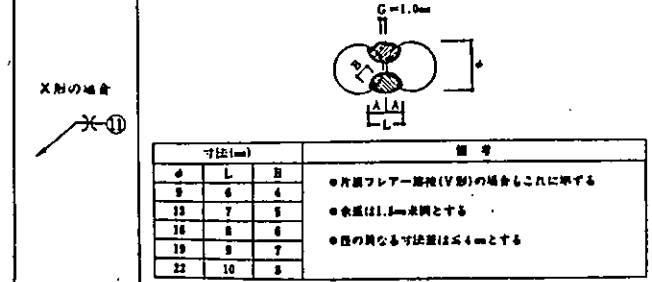
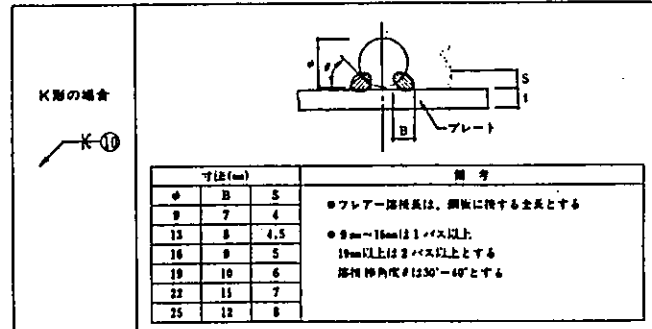
(3) 突合せ溶接 (1) 平継手



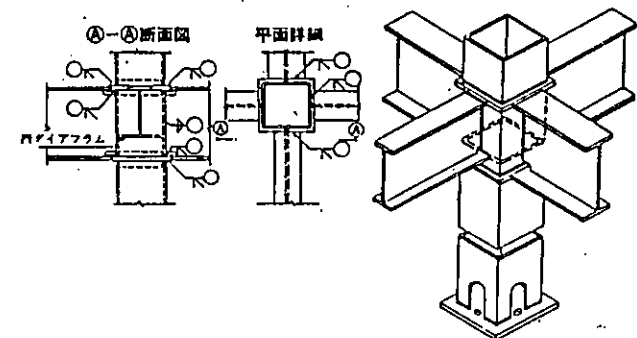
(ii) T形継手



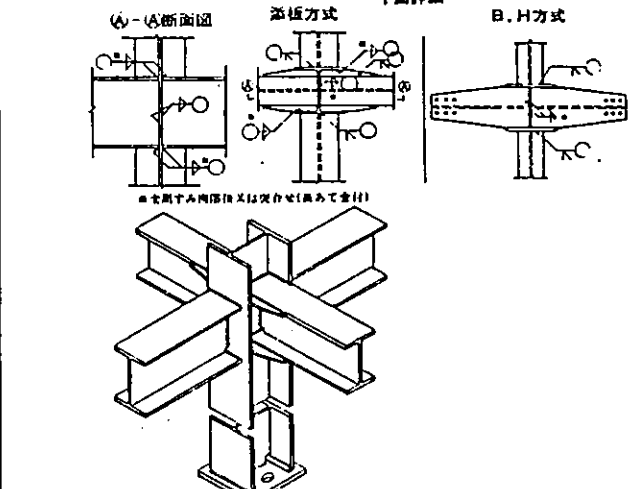
(4) フレア溶接



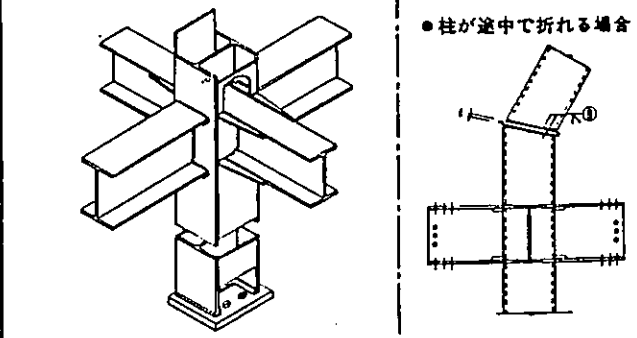
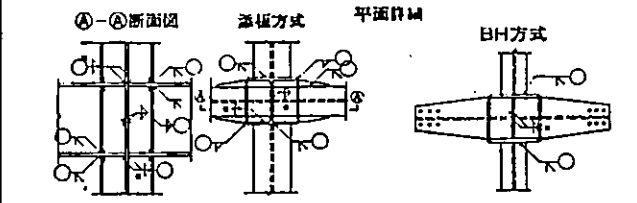
- 溶接記号等を○中に記入のこと
- BOX型 (通しダイヤフラムの場合)



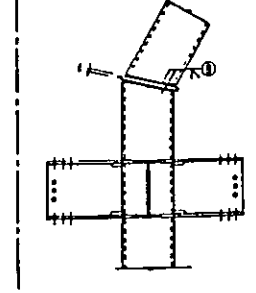
● H型



- ※ 原則として目的の字の適用は以下の通りとし、実行時の字がつかない場合は中継部(4)に準ずるものとする。なお、行状(溶接)を行っているところのみで適用には留意すること。



● 柱が途中で折れる場合



件名	東戸塚駅自転車駐輪場設計		
図面名	A.B棟 鉄骨構造標準図		
縮尺		図面番号	04/
設計年月日	昭和62年2月14日		
部長	課長	係長	担当
横浜市道路局			